

第七十六回帝國議會
衆議院

蠶絲業統制法案委員會會議錄(速記)第六回

付託議案
蠶絲業統制法案(政府提出)

會議

昭和十六年二月十七日(月曜日)午前十時二十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 高橋熊次郎君

理事小山邦太郎君

理事高橋圓三郎君

飯田 助夫君

小野 寅吉君

紅露 昭君

助川啓四郎君

野溝 勝君

松岡 俊三君

宮澤 胤勇君

山田 六郎君

吉田 賢一君

西方 利馬君

芦田 均君

理事森 幸太郎君

理事最上 政三君

植原悦二郎君

岡崎 憲君

坂本宗太郎君

鈴木 正吾君

平野 力三君

松村 光三君

百瀬 渡君

山本 条吉君

渡邊玉三郎君

羽田武嗣郎君

君ニ御相談申上ゲマスガ、助川氏が先ノ順位ニナツテ居リマスノデ、助川氏ニ代ツテ西方利馬君ガ餘リ長クナイ質問ダカラヤリタイト云フコトデアリマスカラ、暫時御辛抱ヲ願ヒタイト思ヒマス——西方利馬君

○吉田政府委員 中小製絲ノ原料供給上ノ便宜ノ關係カラ成ベク纏マツテ——合併ト云フヤウナコトハ只今考ヘテ居リマセヌガ、共同購入ノ出來ルヤウニ、組合ナラ組合ニ纏マツテ、此ノ會社カラ大口ニ配給出來ルヤウニシテ貫ヒタイ、物ヲ「スムーズ」ニ流ス上カラ纏マツテ組合ヲ作ツテ、其ノ組合デ會社ト契約シテ配給ヲ受ケル、要スルニ相手方ノ單位ヲ數少クシタイト云フノガ希望ナノデアリマシテ、サウ云フ風ニ業者ノ方ヘハ話ヲシテ居ルノデアリマス、是ハ強制スルト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ル譯デハアリマセヌガ、實際上ノ必要カラサウ云フ風ナ「ブロック」「ブロック」ヲ作ツテ行クト云フコトヲ申シテ居ル次第デアリマス

○吉田政府委員 纏マツテ居ルヤウナ所ナラバ、繭ヲ買ツテカラアト、分ケルノニ不便ガナイヤウニ、纏マツテ居ル所デ大キク固マルノガ宜カラウト考ヘテ居リマス、是ハ今申上ゲタヤウナ趣旨カラ發足シタコトデアリマシテ、其ノ實行方法トシテハ、業者ノ方、縣ノ職員等ノ間デ、此ノ趣旨ニ基イテ大キイモノニ固マル、大キイモノニ固マルト云フノハ、共同購入、共同販賣上ノ便宜ノ關係カラ來テ居ルノデアリマシテ、其ノ實行方法ニ付テハ色々研究ヲ致シテ居ル譯デアリマス、ソレハ今申上ゲタ趣旨カラ來テ居ルノデアリマシテ、實行方法ト致シマシテハ其ノ趣旨ニ合フヤウニ一應皆デ相談シテ實行方法ヲ考ヘヨウト云フノデ、研究シテ居ルノデアリマス

○吉田政府委員 大體此ノ趣旨ノ考ヘ方デ以テ實行致シマスル爲ニ、先般地方ノ主任官ヲ招集致シマシテ、斯ウ云フヤウナコトニデモナルト、今申シマシタヤウナコトニナラナケレバナラヌガ、ドノ程度ノ固マリ方ガ適當デアラウカト云ツタヤウナ話ガ出マシタ際ニ、少クトモ三百釜程度、ソレヨリ大キケレバ大キイ程都合ガ好イ譯デスガ、其ノ位ニ固マル、固マルト云フノハ事業ヲ合同スルトカ何トカ云フ意味デナイコトヲ御諒承願ヒタイ、繭ヲ此ノ會社カラ共同デ買フノニ、一人々々ニ千貫トカ千五百貫トカ小賣スルノハ非常ニ面倒ダカラ、何人カノ人達ガ固マルツテ大口ニ會社ト繭ノ賣買、生絲ノ共同販賣ノ出來易イヤウニスル、現在サウ云フ制度ガアリマスガ、ソレヲ固マルヤウニ實行シテ行キタイ、斯ウ云フ相談會ヲヤツタノデゴザイマスガ、其ノ際ニ一ツノ參考案トシテ少クトモ三百釜程度ニ固マルヤウニシタイ、斯ウ云フ話ガ出タダケデアリマス

○吉田政府委員 サウスルト三百釜以上ト御決定ニナツタ場合ニ、其ノ三百釜以上ト云フノハ設備釜數ノコトカ、運轉釜數ノコトカ、設備釜數ニ依ツテ決メラレルコトト、運轉釜數ニ依ツテ決メラレルコトトデハ、當業者ニ取ツテ非常ニ關係ガアル、是ハドウナ

二月十五日委員紅露昭君及佐藤洋之助君辭任ニ付其ノ補闕トシテ西方利馬君及羽田武嗣郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ
同月十七日委員西方利馬君及北原阿智之助君辭任ニ付其ノ補闕トシテ紅露昭君及長井源君ヲ議長ニ於テ選定セリ
出席政府委員左ノ如シ

農林次官 井野 碩哉君

農林省蠶絲局長 吉田 清二君

商工省纖維局長 梶原 茂嘉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

蠶絲業統制法案(政府提出)

○高橋委員長 是ヨリ開會致シマス、岡崎

○吉田政府委員 三百釜以上デアレバ尙ホ宜イノデアリマシテ、今申シタヤウニ、「ブロック」ト申シマスガ、單位ヲ非常ニ大キクシテ、共同購入ノ形デ——蠶絲共同施設組合ト云フ制度ガアリマスノデ、其ノ制度ニ依ツテ成ルベク大口ニ會社カラ賣買ガ出來ルヤウニ纏マツテ貫ヒタイト云フノデアリマス

○吉田政府委員 纏マツテ居ルヤウナ所ナラバ、繭ヲ買ツテカラアト、分ケルノニ不便ガナイヤウニ、纏マツテ居ル所デ大キク固マルノガ宜カラウト考ヘテ居リマス、是ハ今申上ゲタヤウナ趣旨カラ發足シタコトデアリマシテ、其ノ實行方法トシテハ、業者ノ方、縣ノ職員等ノ間デ、此ノ趣旨ニ基イテ大キイモノニ固マル、大キイモノニ固マルト云フノハ、共同購入、共同販賣上ノ便宜ノ關係カラ來テ居ルノデアリマシテ、其ノ實行方法ニ付テハ色々研究ヲ致シテ居ル譯デアリマス、ソレハ今申上ゲタ趣旨カラ來テ居ルノデアリマシテ、實行方法ト致シマシテハ其ノ趣旨ニ合フヤウニ一應皆デ相談シテ實行方法ヲ考ヘヨウト云フノデ、研究シテ居ルノデアリマス

○吉田政府委員 大體此ノ趣旨ノ考ヘ方デ以テ實行致シマスル爲ニ、先般地方ノ主任官ヲ招集致シマシテ、斯ウ云フヤウナコトニデモナルト、今申シマシタヤウナコトニナラナケレバナラヌガ、ドノ程度ノ固マリ方ガ適當デアラウカト云ツタヤウナ話ガ出マシタ際ニ、少クトモ三百釜程度、ソレヨリ大キケレバ大キイ程都合ガ好イ譯デスガ、其ノ位ニ固マル、固マルト云フノハ事業ヲ合同スルトカ何トカ云フ意味デナイコトヲ御諒承願ヒタイ、繭ヲ此ノ會社カラ共同デ買フノニ、一人々々ニ千貫トカ千五百貫トカ小賣スルノハ非常ニ面倒ダカラ、何人カノ人達ガ固マルツテ大口ニ會社ト繭ノ賣買、生絲ノ共同販賣ノ出來易イヤウニスル、現在サウ云フ制度ガアリマスガ、ソレヲ固マルヤウニ實行シテ行キタイ、斯ウ云フ相談會ヲヤツタノデゴザイマスガ、其ノ際ニ一ツノ參考案トシテ少クトモ三百釜程度ニ固マルヤウニシタイ、斯ウ云フ話ガ出タダケデアリマス

○吉田政府委員 サウスルト三百釜以上ト御決定ニナツタ場合ニ、其ノ三百釜以上ト云フノハ設備釜數ノコトカ、運轉釜數ノコトカ、設備釜數ニ依ツテ決メラレルコトト、運轉釜數ニ依ツテ決メラレルコトトデハ、當業者ニ取ツテ非常ニ關係ガアル、是ハドウナ

○吉田政府委員 設備釜數ト力運轉釜數ト

カ、サウ云フ細カナ問題ハ、私共ノ所デハマダ何モ承知致シテ居ラナイノデアリマスガ、ソレハ今度ハ設備釜數ト云フコトバカリデナク、實際上ノ繭ヲ使フ釜ト云フコトデ考ヘナケレバナラヌモノト思ヒマス、要スルニ百釜程度デハソレガドノ位ニナリマスカ、マア五千万貫トカ七千万貫ト云フヤウ僅カナ消費ニ過ギナイノデハナカラウカ、此ノ會社カラ申シマス小賣ニシナケレバナラヌカラ、之ヲ大口ノ賣買單位ニシタイ、是ダケノ趣意ナノデアリマス、此ノ點ハ蠶種ニ付キマシテモ同様デアリマシテ、蠶種ノ製造業者ニ付キマシテモ、成ベク小サイ種屋ハ繭マツテ、共同ニ製造シ、會社カラハ、共同施設組合ニ繭マツテ貰ツテソレニ註文ヲスル、斯ウ云フ風ニ致シタイカラ、種屋ノ方モ成ベク大キク繭マルヤウニト云フヤウナコトヲ申シテ、此ノ準備ヲ業者ガ自ラヤツテ居ルノデアリマス、是モ同様ナ方法デアリマシテ、大キナ製絲家ハソレデ宜シイガ、小サナ五十釜トカ七十釜トカ云フヤウナ製絲家ガアリマスカラ、是等ノ製絲家ヲ成ベク原料ノ購入、ソレカラ製品ノ販賣ト云フヤウナ關係ニ於テ、大口ニ此ノ會社ト折衝ノ出來ルヤウナ形ニ準備ヲシタイ、斯ウ云フコトデ業者ニ話込ンデ居ル譯ナノデアリマス、ソレデ少クトモドノ程度マデ繭マラナケレバナラナイカト云フヤウナ話カラ、最初三百釜以上位ノ「ブロック」ニナラナイト、原料繭モ蠶種モ非常ニ小口ニナツテシマフカラト云フノガ、一ツノ案トシテ考ヘラレテ居ルノデアリマシテ、實際上相談ヲシテ見テ、二百八十釜シカドウシテモナイト云フ所ニハ、三百釜ニシナケレバナ

ラス譯デハナイノデアリマス、併シ大キク繭マルナラバ七百釜デ繭マルナラバ却テ宜イノデアリマス、ソレ程ヤカマシイ問題デハナイノデアリマス

○吉田政府委員 私共ハ斯様ナ問題ハ總テ業者ト能ク研究ヲ致シマシタ上デ、最後ノモハ決メタイト考ヘテ居リ、業者ノ方ニモ左様ニ申シテ、色々研究シテ貰ツテ居ルノデアリマス、唯是モ私ノ一應ノ考ヘ方トシテ今日マデ申シテ居リマスコトハ、大體設備ノ釜數ニ平均スルト云フコトハ相當重キヲ置イデ考ヘナケレバナラヌ、一釜幾ラト云フ風ニナルノガ是ガ原則デアリマセウ、唯併シナガラ公平ニ釜數ダケニ基準ヲ置イテヤルノハ、實際上色々不公平ナ場合モ起ルデアラウ、ソコデ今御話ノヤウニ釜數ニ或ル程度ノ「ウエート」ヲ置キ、過去ニ使ツタ實績ナドヲ調べマシテ、サウシテ其ノ點ニ幾ラカ「ウエート」ヲ置ク、斯ウ云ツタヤウナコトデ、結局其ノ工場ニ付テハ何万貫斯ウ云ツタヤウナコトヲ決定致シマシテ配給スルノガ宜イデハナイカ、斯ウ云フ風ニ自分達ハ考ヘテ居リマスガ、ソコノ點ハ、業者ノ方ニモ色々意見ガアルダラウシ、斯ウ云フコトハ、吾々役所ノ方デ、役人ガ机

上デ決メテ斯ウスルノダト押ス意思ヲ持ツテ居ル譯デハナイカラ、業者ノ方デモサウ云フ考ヘ方ニ付テ、實際イケナイ所ガアレバイケナイト云フ所ヲ能ク研究シテ、方法ヲ作ツテ貰ヒタイ、斯ウ云フヤウナ下話ヲ今シテ居ル所デアリマス

○吉田政府委員 寧ロサウ云フ方面ニ、固マツテ貰ヒタイと思ツテ居ル譯デアリマス

○吉田政府委員 寧ロサウ云フ方面ニ、固マツテ貰ヒタイと思ツテ居ル譯デアリマス

○宮澤(胤)委員 今ノコトニ關シテ……、今ノ局長ノ御話ノ心持ハ非常ニ能ク分ルノデスガ、實際ハ非常ニ違ツテ居ル、例ヘバ私昨日長野縣ニ歸リマシタガ、長野縣ハ小サイ製絲家ヲ五百釜、片方ハ單獨配給スルモノ三百釜以上ト云フモノガ、此ノ十五日限リヤラナケレバイケナイト云フノデ、合同スルコトニ大變ナ騷ギデアル、サウシテ昨日日曜一日ダケ猶豫シテ貰フト云フノデ、私ハ葬式ガアルノデ歸ツタガ、其ノ葬式ノ、死ンダ者ノ兄弟ガ葬式ノ場所ニ一日來ラレナイ、徹夜ヲシテ合同騷ギヲ起シテ居ル、サウシテ二月十五日限リ届出タ者デナケレバ、配給ノ「ブロック」ニ小製絲ハ入レナイ、三百釜以下ノ者ハ認メナイト云フコトデ、實際問題トシテハ大變ナ騷ギヲ起シテ居ル、ソレハ本當ノ命懸ケデ飛廻ツテ、自分ノ兄弟ノ死ンダ所ニ顔ガ出セナイト云フ騷ギヲシテ居リマス、其ノ三百釜、五百釜ト決メタ心持ハ地方ニ行ツテハ非常ニ違ツテ居ル、モウ一ツ此ノ點ニ關聯シテ伺ヒタイノハ、小製絲ヲ集メテ配給ノ「ブロック」ヲ作ラセテ居ル、是ハ上諏訪ノ話デス

ガ、上諏訪以東千何百釜ヲ一ツニシロ、サウシテ上諏訪ニ今マデ農林省ノ補助シタ蠶上社ト云フ共同施設ガアル、揚返シハ全部ソレヲ使ヘ、所ガ其ノ揚返シハ非常ニ惡イ、サウ云フ所ニ持ツテ行ツタラ、生産費ガ高クナツテ大變ナコトニナル、自分ノ所デ百五十釜、二百釜ト揚返シヲ持ツテ居ルノニト、大變ナ騷ギヲシテ居ル、ソレヲヤレト云ツタヤウナ非常ニ行過ギタコトヲ事實上ヤツテ居リマス、例ヘバ局長ガ斯ウ云フ心持ダトカ、斯ウ云フコトダトカ言ツタコトガ、地方ニ行ツテハドン／＼施設ノ標準ニナツテ、準備ガ進メラレテ居ルト云フヤウナコトデ、ハツキリシテ置カナケレバイケナイと思フノデアリマス、今ノ事ハ長野縣ノ實情ヲ御話シタダケデスガ、今度ノ統制ハ配給ノ「ブロック」ヲ作ルダケデ、ソレ以後ノ工程ハ強制的ニ一緒ニヤレナント云フコトハ全然ナイ筈ダと思フノデアリマスガ、サウ考ヘテ宜イノデスカ

○吉田政府委員 其ノ通りニ私ハ考ヘテ居リマス

○吉田政府委員 農林次官ニ御尋ネシタイト思フノデスガ、我が國ノ蠶絲國策ニ對スル農林省ノ態度ニ付テ、私ハ大キナ疑ヒヲ持ツテ居ル、此ノ點ヲ一ツ實シテ置キタイ、ソレハ昨年八月全國製絲業聯合會ノ申合セニ依リマシテ、自發的ニ全國製絲設備ノ釜數ヲ二割五分封印、使用禁止ヲヤツタコトハ御承知ノ通りデアリマス、更ニ又二月八日ニ全國製絲業聯合會ノ臨時總會ニ於テ、全國總釜數ノ二十二万五千五百ニ對シ三割六分ノ八万一千五百餘釜ヲ封印使用禁止ノ決議ヲ致シマシタコトハ、當局ハ御承知デアラウト思フ、全國ノ業者ガ斯様ナ態度ニ出タ

ノハ、業者が能ク今日ノ重大時局ヲ認識シテ、蠶絲國策ニ順應協力シテ、政府ノ要望ニ副ハントスル精神ノ發露デアルト云フコトハ、當局ニ於カレテモ之ヲ認メナケレバナラヌコトダラウト私ハ思フデアリマス、然ルニ茲ニ甚ダ奇怪ナコトハ、昨年ノ十一月三十日附以テ山形縣宮内町ニ所在スル合資會社山五製絲所ニ對シテ百十二釜ノ新設増釜ヲ許可シタ事實デアリマス、此ノ事ハ一山形縣ニ起ツタ問題デアリマススケレドモ、併シ全國ニ互ル當業者全體ノ問題デアツテ、決シテ是ハ輕々ニ看過スルコトノ出來ナイ問題デアルト私ハ信ジテ居リマス、全國ノ業者ハ折角政府ノ要望ニ應ヘヨウトシテ、二割五分、今又三割六分ト云フ既設ノ設備ヲ大縮小シテ、自發的ニ政府ノ政策ニ協力シヨウトスル際ニ、苟モ主務官廳タル農林省ガ増釜ヲ新タニ許可スルト云フガ如キコトハ、吾々ノ常識ヲ以テシテハ到底判斷シ得ザル所デアリマス、全國ノ業者ハ御承知ノ通り朝ニ縮小、夕ニ縮小、段々ト自分ノ商賣ヲ縮メラレツツアル此ノ際ニ、一方ニ於テ其ノ統制ヲ掌ル官廳ガ新設増釜ヲ許可シ、自分カラ蠶絲統制ヲ破壞スルガ如キ行爲ヲ敢テスルト云フコトニナツタナラバ、全國ノ業者ハ心カラ國策ニ協力スルコトヲ躊躇スルコトニナルノデハナイカト私ハ其ノ點ヲ非常ニ慮レル、此ノ事ニ對シテ農林當局ノ辯明スル所ニ依リマス、山形縣ノ製絲家ハ繭ノ値段ヲ極力叩イテ買ハウトシタ、斯様な態度ニ出タ所ガ、山五製絲所ナルモノガソコニ現ハレテ、義憤ヲ感ジテ高値ニ買出動シタ、其ノ心意氣ニ感動シテ増釜ヲ許可シタノデアアル、斯ウ云フコトヲ言ハレテ居ル、私ハ左様ナ馬鹿々々シ

イ當局ノ辯明ヲ遺憾ナガラ信ズルコトハ出來ナイ、併シ私ハ此處デ是ガ眞偽ニ付テ詮議立ヲシヨウトスルノデハナイ、又サウ云フコトハシタクナイ、之ヲ詮議立シヨウトスルト、色々個人ノ人格問題ニモ觸レテ論ジナケレバナラス、斯様なコトハ私ハ致シタクナイ、此ノ眞偽ニ付テ彼此レト申上ゲル譯デハナイ、此ノ點ハ能ク御考ヘ願ヒタイ、假ニ當局ノ辯明ヲ一應信用致シマシテ、山五ノ製絲所ナルモノガ義憤ヲ感ジテ損得ヲ度外視シテ買出動シタ、斯ウ致シマシテモ、ソレガドウシテ増釜許可ノ理由ニナリマスカ、此ノ點デアアル、ソナコトガ何ニモ増釜許可ノ理由ニナルトハ思ハス、若シモ斯様なコトガ増釜ノ許可ノ理由ニナルナラバ、方々ニ續々ト義憤ヲ感ズルモノガ出タ場合ハドウナリマス、一々是等ノ者ニ對シテ増釜ヲ許可スル考ヘデアアルカ、斯様なコトヲ認メラレテ蠶絲統制ノ上ニ支障ナシト御認メニナルカドウカ、斯ノ如キ辯明ヲ平氣デヤラレル當局ノ態度ニ對シテ私ハ甚ダ快シトシナイモノガアリマス、今日増釜ヲ許スト云フコトハ、此ノ國策タル蠶絲統制ニ觸ルル重大ナル問題デアルバカリデナク、今幾ノ休止シテ居ル既設設備ガ現存シテ居ルノニ、資材不足困リ切ツテ居ル中カラ新タニ増設ヲ許シテ大切ナル資材ヲ消費サスト云フコトハ、又一面物動計畫ニモ觸ルル問題デハナカラウカト私ハ思フ、ヨモヤ當局トシテ斯様な點ニ御氣付ニナラヌ筈ハナカラウト思フ、ソレトモ當局ハ一製絲所ノ義憤ガ重クテ、國策ヲ輕ク見テオイデニナルノデアアルカドウカ、ドウモ餘リニ事ノ輕重ヲ誤ツテ居ルノデハナイカト私ハ思フ、又國策ニ對スル態度ニ付テ甚ダ慎重ヲ缺イ

テ居ルノデハナイカト思フ、此ノ點ニ對シテ農林次官ノ僞リノナイ率直ナ御意見ヲ承リタイ、元來私ハ斯ウ云フコトヲ委員會デ質問スル考ヘハナカツタ、農林省內デ御尋ネスレバ此ノ邊ノコトハ諒解出來ルダラウト思ツテ、私ハ態々農林省ニ出掛ケテ行ツテ御尋ネシタ、所ガ餘リニモ私ニ對シテ無責任ナル暴言デアツタノデ、已ムヲ得ズ私ハ之ヲ明カニスル爲ニ、同僚ニ席ヲ讓ツテ貰ツテ、今日此ノ委員會デ質問セザルヲ得ナクナツタ、ドウカ誠意ヲ以テ御答ヘ願ヒタイ、私ハ納得ガ出來レバソレデ宜シイ、餘リニ條理ガ立タヌカラ御尋ネスルノデス

○井野政府委員 釜數整理ノ問題ハ西方委員ノ御話ノ通り、是ハ先般製絲聯合ニ於キマシテ、自發的ニ現在ノ釜數ガ多過ヅル、隨テ之ヲ或ル程度整理シタイト云フコトデ、丁度私ガ蠶絲局長ヲシテ居リマシタ時ニ、其ノ事柄ガ行ハレマシテ、今日ニ至ツテ居ルノデアリマス、其ノ當時ノ考ヘ方モ今日マデ續イテ居リマスガ、其ノ釜數整理ハ出來ルダケ業者ガ自發的ニ整理スル、併シ一方ヲ整理シテ片方ニ増釜ヲ決シテ認メナイト云フコトニナリマス、地方の事情ニ於テ非常ナル困難ヲ生ズル、ダカラ之ニ例外ヲドウシテモ設ケテ貰ヒタイト云フコトカラ、二ツノ例外ヲ認メタノデアリマス、其一ツハ他ノ製絲工場ヲ買潰シテ、サウシテ新タニ設ケル場合、他ノ一ツハ其ノ地方ノ產繭處理ノ實情カラ必要ト認ムル場合、斯ウ云フ二ツノ場合ヲ開イタヤウニ私ハ記憶致シテ居リマス、サウシテ其ノ場合ニ於キマシテモ、他ノ製絲業者ノ犠牲ニ於テ釜數ノ整理ヲスルノデアリマスカラ、新設ノ製絲工場ハ一釜ニ付テ四十圓ヅツノ金ヲ製

絲聯合ニ納メテ、他ノ製絲業者ノ犠牲ヲソレデ以テ補ツテ行ク、斯ウ云フ方針ヲ立テテ參ツテ居ルヤウニ、聞イテ居ルノデアリマス、今回ノ場合ハ私モ色々ノ事情ヲ伺ツタノデアリマスガ、結局其ノ二ツノ例外デゴザイマス所ノ、地方ノ產繭處理ノ實情カラ、是ダケノ釜數ノ新設ヲ必要トスル、斯ウ云フヤウニ當局カラ伺ツタノデアリマス、サウシテソレハ名前ハ只今御話ノ山五製絲工場ト申シマシタカ、ハツキリ覺エテ居リマセヌガ、慥カサウダツタト思ヒマセガ、其ノ製絲工場ハ地方ノ其ノ附近ノ養蠶家ガ、他ノ製絲工場ニ持ツテ行ツテ處理スルヨリハ、其ノ製絲工場デ處理シテ貰フコトヲ非常ニ熱望スル、即チ一種ノ組合製絲ヲ其處ヘ作ルト云フヤウナ氣持デ、其ノ製絲工場ヲ利用スルノデアアル、斯ウ云フ話デアツタノデアリマス、サウ云フ場合デアリマスレバ、即チ養蠶家ガ自己ノ產繭ヲ處理スル上ニ於テ、其ノ製絲工場ヲ是非フコトガ有利ダト云フ場合デアリマス、是ハ増釜ノ理由ニナルノデアリマス、隨テ一釜四十圓ヅツノ犠牲金ト云ヒマスガ、ソレヲ製絲工場ガ出シマスレバ、是ハ從來カラモ許シテ居リマス、デアリマスカラ、今回モソレヲ許シタ、斯ウ云フコトノヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、只今御話ノヤウナ非常ナ犠牲的ナ精神デアルトカ、或ハ又他ノ製絲家ガ賣叩クト云フヤウナコトモ、一面ニ聞イタコトハゴザイマスガ、サウ云フ感情的ナコトデ處理致シテ居ラヌト思ツテ居リマス、大體今申上ゲマシタヤウナ釜數整理ト云フモノハ、自治的ナ製絲聯合ノ決議ニ基クト云フノデアリマスカラ、隨テ農林省ハ餘リ深ク干涉ヲ致シテ居リマセヌ、デアリマス

カラ業者ノ方デ、ソレダケノ犠牲ヲ出シテ作リタイト云フ場合ニハ、ソレハ其ノ地方ノ事情々々ヲ見マシテ、適切デアルト思ヘバ之ヲ許シテ居ル、斯ウ云フ次第デゴザイマスカラ、農林省ノ蠶絲對策、製絲對策ト云フモノガ、非常ニ不明確デアルト云フ御詰問ニ對シマシテハ、サウ云フ氣持デヤツテ居マスト云フコトダケ、申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス

○西方委員 サウスルト私ガ先達テ農林省ニ行ツテ、次官カラ御伺ヒシタコトハマルキヲ違ヒマス、アノ時次官ガ私ニ仰シヤツタコトハ、山形縣ノ製絲家ガ賣叩カウトシテ居ル時ニ、山五ト云フ製絲家ガ敢然立ツテ、犠牲的ニ高ク買出タ、サウ云フ態度ニ出タカラシテ、斯ウ云フモノニハヤハリ許サナケレバナラヌカラ許シタト仰シヤツタ、今御聞キスル所ニ依ルトマルキ違フ、アノ時ハ主トシテ其ノ點ダケヲオ仰シヤツタ、ダカラ私ハ怪シカラヌト思ツタ、何ダ人ヲ馬鹿ニシテ居ルノモ程ガアル、態、私ガ農林省ニ出掛ケテ行ツテ御尋ネスルノニ、サウ云フコトヲアナタガ仰シヤルカラ、私ハ非常ニ其ノ時怒ツタ、併シアナタヲ擱ヘテ喧嘩シテモ仕方ガナイト思ツタカラ、私ハ歸ツテ來タ、ソレダカラ態、私ハ今日此ノ委員會デ質問スル、サウ云フコトハ全然ナイノデスカ、詰リ山形縣ノ製絲家全體ガ横暴ナ態度ニ出タ、ソレニ義憤ヲ感ジテ山五ナルモノガ買出タ、ソレダカラ許シタ、斯ウ云フ風ニ言ハレタ、ソナ感情のニ許ストカ許サストカ云フコトヲ、御決定ニナルト云フコトハ甚ダ輕率極マル、斯ウ私ハ考ヘタカラ今日質問致シマシタガ、サウ云フ譯デハナイノデスカ

○井野政府委員 先般御見エニナリマシタ時ノ御話ガ出マシタカラ申上ゲマスガ、私ハサウ聞イテ居ツタノデアリマス、其ノ當時ハ兎ニ角山形縣ノ製絲家ガ養蠶組合ヲ賣叩ク、ダカラ非常ニ怪シカラヌト云フ話モ實際聞キマシタ、所ガ色々調べ見マシタ所、ソナニ賣叩クト云フヤウナ酷イコトハナイト云フコトガ分リマシタ、併シ今申上ゲマシタヤウナ事情デ、許シテ居ルコトヲ私ハ承知致シマシタカラ、今日其ノコトヲ申上ゲタノデアリマス、デスカラ先程申上ゲマシタヤウニ、サウ云フコトハ耳ニ致シタケレドモ、農林省自體トシテハ、感情的ニ處置ハヤツテ居ラヌト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、其ノ當時西方サンガオイデニナリマシタ時ニハ、私ハアナタト御懇意デアリマシタカラ、色々ナ事情ヲ打割ツテ申上ゲタノデアリマス、デスカラアナタニ對シテ、山形縣ノ製絲家ハ怪シカラヌト云フコトヲ申上ゲタノデハナク、サウ云フ事情ヲ聞イテ居ルカラ其ノコトヲ申シテ、併シ是ハ調べ見ルコトニシマセウト申上ゲテ、調べマシタ結果ハソナ實叩クト云フヤウナコトハ、シテ居ナイト云フコトガ分リマシタ、併シ地方ノ產蠶處理ノ實情カラ、養蠶家ガソレヲ欲シテ居ルカラ、ソレヲ許シタト云フコトヲ蠶絲當局カラ私共知リマシテ、本日其ノ御答辯ヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、デスカラ其ノ當時アナタニ申上ゲタコトガ、アナタノ感情ヲ害シタトスレバ私ハ改メテ取消シマス

○西方委員 私ハ是レ以上追求スル考ヘハアリマセヌ、併シ今申上ゲタ通り全國ノ製絲家ガ非常ナ犠牲ヲ拂ツテ、今縮小ニ縮小ヲ重ネテ居ル時ニ、一方ニ増釜ヲ御許シタルト云フコトハ、如何ナル理由ガアルトシテモ、餘程ハ御考ヘニナラナケレバナラヌ問題デハナイカト思フノデアリマス、現ニ山形縣ノ製絲家ハ、山五ダケニ幾釜カノ増釜ヲ許シタ爲ニ、非常ニ憤慨ヲシテ居ル、サウ云フコトデ一人ノ便益ヲ圖ル爲ニ、多數ノ協力が得ラレナイト云フコトデアツタナラバ、私ハ非常ニ國家ノ爲ニ不利益デアルト思フ、申上ゲルト色々ナ理窟モアリマセウガ、私ハ大局ノ上カラ斯様ナ態度ハ御慎ミニツツテ宜カラウト思フ、御許シニナツタ以上ハ今更取消スト言ツテモ御取消ニモナレマス、併シ大局ノ上カラ考ヘテ斯様ナコトハ決シテ善イコトデハナイカラ、御慎ミニナツタ宜カラウト思フ、是ダケノコトヲ申上ゲテ置キマス

○井野政府委員 將來慎メト云フ御話デアリマスガ、現在ノ情勢ニ於テ產蠶處理ノ狀態カラ、又他ノ製絲工場ヲ買潰シテ許シマシ場合、製絲聯合自ラガ例外ト認メテ居リマス場合ニ、適切ト思ヘバ農林省トシテハ許サザルヲ得ナイノデアリマス、併シ其ノ場合ニ於テハ今日ノ情勢ヲ十分ニ考慮ニ入レマシテ、今西方委員ノ御注意モゴザイマシタカラ、今後十分ニ氣ヲ付ケタイト思ヒマス、唯絕對ニ許サスト云フコトハ出來得ナイ狀態ニアルコトヲ、御諒承願ヒタイト思ヒマス

○西方委員 私ハ是デ宜シウゴザイマス
○岡崎(憲)委員 私ハ他ノ委員ノ質問應等ニ依ツテ此ノ法案ノ大體ヲ諒解スルコトガ出來マシタ、又私ノ聽カントスル所モ聽カレタヤウデアリマシテ、唯政府ノ御答辯ノ中私ハ聽漏ラシタカト思フノデアリマシテ、

ソレヲ一二點御聽キシタイト思ヒマス
第一ニ此ノ第四條ニアリマスル繭ヲ總テ統制會社ガ買取ルト云フノデアリマスルガ、是ハ所謂命令ヲ以テ定メル方ノモノヲ總テ此ノ統制會社ガ買上ゲルノデアリマセウカ、ソレヲ御聽キ致シマス

○吉田政府委員 蠶種ト繭ト生絲ニ依リマシテ但書テ除外致シマシタ以外ノモノハ全部買取ル、但シ色々ナ事情ニ依ツテ買入ヲスルコトヲ適當トセザルモノハ命令デ買フ、隨ヒマシテ除外ノ命令ニ據ゲテ居ル以外ノモノハ必ラズ此ノ會社ニ買取ル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス
○岡崎(憲)委員 除外スルト云フ爲ニ繭マデモ除外スルト云フ風ニ考ヘテ宜イノデアリマスガ、養蠶家カラ出テ來タ所ノ繭ヲ、謂ハバ此ノ貿易關係ノ方ニ行ク所ノ生絲ニ對スルモノハ蠶種モ、繭モ皆全部除外サレルモノト考ヘテ宜イノデアリマス
○吉田政府委員 サウ云フ關係デハナイノデアリマス、繭ハ一手デ買フ、但シ繭ノ中デ種繭ト云ツタヤウナモノデアリマスルトカ、先日來話ニ出マスガ所謂中下繭ト云ツタヤウナモノデアリマスルトカ云フヤウナモノハ買入レルコトヲ適當トシナイ、斯様ニモ考ヘラレマスルカラソレハ除外致シマスルガ、輸出ノ生絲ノ原料ニナリマス、上繭ハ除クノデハナイノデアリマス、ソレハ一手ニ買取ルノデアリマス、生絲ニ付キマシテハ絲ノ販賣ノ所ハ除キマスクレドモ、其ノ原料デアリマス繭ハ全然除外スルコトニナツテハ居ラナイノデアリマス
○岡崎(憲)委員 ソレカラヤハリ此ノ第四條ニ輸入サレル所ノ生絲ハ統制會社デ買上

ゲルト云フ風ニナツテ居リマスルガ、是ハ現在支那カラ生絲ガ輸入サレテ居ルデアリマセウカ、又支那ノ方面ニ於テハドウ云フ風ニ統制サレテ、全然日本ニハ入ラヌト云フ風ニナツテ居ルデアリマセウカ、此ノ點ヲ御聽キシタイト思ヒマス

(委員長退席、森幸三委員長代理着席)

○吉田政府委員 輸入ノ問題ニ付キマシテハ現在實量ハ全クナイト私共ハ諒承シテ居ルデアリマス、併シ斯ウ云フヤウニ書イテ置カナイト今後如何ナル場合ガ起ルカモ知レナイワデアリマシテ、サウ云ツタヤウナ場合ニ統制ガ執レナイト云フヤウナ虞レガアリマスノデ、輸入ノ場合ニモ必ラズ此ノ機關ヲ通シテ配給スル、斯ウ云フ方法ニシテ置ク必要アリト云フ考ヘデ輸入ノ場合、移入ノ場合全部書イタ譯デアリマス

○岡崎(憲)委員 サウスルト或ハ將來輸入サレル所ノ生絲モ此ノ統制會社ガ買上ゲルト云フコトニナリマス、是ハ日本ノ統制ト云フコトガ、全部デドノ位來ルカ分リマセヌケレドモ、サウ云フ輸入サレルコトガアルトスルト、此ノ會社ガ背負込ム量ガ多クナル、サウ云フコトガナイヤウニ支那ノ方デハ統制サレテ居ルと思ヒマスガ、是ハドウ云フ風ニ統制サレテ居ルデアリマセウカ、御承知ナラ御聽キシタイト思ヒマス

○吉田政府委員 輸入ノ場合ハ今後恐ラクナイダラウト思ヒマス、生絲ヲ外國カラ輸入シテ内地デ使フト云フ場合ハ餘程異例ノ場合ト想像セラレマスシ、大量ニ輸入スルト云フコトハ無論ナイト思フノデアリマスガ、何カノ特殊ノ用途ノ爲ニ支那方面カラ或ハ少量ノ生絲ヲ輸入スルト云フヤウナコトハ絶無トモ考ヘラレマセヌノデ、斯様ナ

場合ヲ想像致シマシテ書イテアルダケノ問題ト御諒承願ヒタイト思フノデアリマス、支那ノ方ノ蠶絲業統制ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ日支共存共榮ノ見地カラ、善隣友好ノ見地カラ、オ互ヒニ蠶絲業ノ各國共ニ互同土ニ妨害シ合フヤウナコトノナイヤウニソレム、統制ヲシヨウト云フ見地デヤツテ居リマス、其ノ見地ニ基キマシテ支那ノ方デモ或ハ輸出ノ數量等ニ於キマシテ餘程注意ヲシテ統制ヲスルトカ云ツタヤウナコトハ致シテ居ルヤウニ承知致シテ居ルノデアリマス

○岡崎(憲)委員 私ノ聞イテ居ル所ニ依リマス、上海ノ共同租界ノ方面カラモ是ハ統制サレルコトナクシテ米國ニ送ラレル、又香港ノ方面カラモ相當米國ニ送ラレル、サウシテ日本ノ生絲ノ輸出ニ對シテ非常ナ困難ヲ感ジタコトガアルト云フコトモ聞イテ居リマス、斯ウ云フ風ニ國際商品ト云フモノハ中々統制シヨウトシタコロデ外國ヲ相手ニスルコトデアリマスカラ困難デアルト思フノデアリマスガ、ソレノミナラズ國際商品ハ所謂機會ヲ狙フト云フヤウナコトガ非常ニ大切デアリマスルカラ、是等國際商品ダケハヤハリ例外トシテヤルト云フコトモ適當デアラウト思フノデアリマス、又此處ニ例外ヲ設ケララセトデアラウト思フノデアリマス、ノミナラズ今日ノ世界情勢ニ於テ、又日本ノ今日ノ段階ニ於テハ外貨獲得ト云フコトニ一番ニ重キヲ置カナケレバナラヌト思フノデアリマス、ドウシテモ今日此ノ外貨ヲ獲得スル爲ニ貿易ヲ盛ニスル、又補助金ヲヤリ、或ハ損失補償ヲシテ盛ニ國家ガヤツテ居ルノデアリマス、ダカラ外貨獲得ト云フコトハ寧ロ今日ノ日

本ノ段階ニ於キマシテハ國家目的デアルト私ハ思フ、デアリマスルカラ國家目的トスルナラバ、此ノ法案ハ最惡ノ場合ニ備ヘルノデアリマシテ、所謂二段ノ構ヘトモ言ヒ得ルカトモ思フノデアリマス、ソコデ私ハ貿易ト云フモノハ出來ルダケ商人ニ任シテ餘リ強イ統制ヲヤラス方宜イト思フノデアリマスガ、總テテ段々ニ統制シテ行クト云フ風ニ思ハレルノデアリマスケレドモ、是ハヤハリ私ノ主張スル所ハドウシテモ實際ニ即シテ、獨斷的デナク、事實ノ上ニ即シテ總テテ處理サレテ行クトガ一番宜イト思フ、横濱ニ於キマシテハ所謂外國貿易品トシマシテ、生絲ノミナラズ外ノ加工品モ澤山ヤツテ居ル、而シテ色々ナ法律ニ依ツテ補助ヲサレ助成ヲサレテ居リマスルケレドモ、貿易ハ振興シナイノデアリマス、ソレハヤハリ統制ノ爲ニ貿易ハ振興シナイ、逆ノ效果ヲナシテ居ルノデアリマス、ソレハドウ云フ譯デアリマスルカト言ヘバ、統制サレルノデアリマスルカラ、謂ハバ規格ノ決マツタ一本調子ノモノダケガ外國ニ流レテ行ツテ、外國ノ流行ニ投合スルトカ、或ハ新シイ嗜好ニ依ツテ新シイモノヲ作ツテヤルト云フヤウナコトハ出來ナイノデアリマス、サウデアリマスルカラ、唯統制ダケヤリマスルトサウ云フ風ニナツテシマフ、折角國家ハ貿易ヲ振興シ、盛ニシヨウト思ツテ居ルノダケレドモ、結果ハ逆ニナルノデアリマス、私ハサウ云フ意味カラ致シマシテ、總テハ實際ニ即シテ、事實ノ上ニ立ツテ徐々ニ統制ヲサレテ行クトガ一番宜イト思フ、又失業者ノ問題デアリマスルガ、是モ急ニ統制スルナラバ失業者ガ澤山

出テ來ル、神奈川縣ニ於キマシテモ蠶絲業

者ガ相當アリマス、ソレ等ノ者モ此ノ統制法ニ依ツテハ失業スルノデハナイカト云フ風ニ心配サレテ居ルノデアリマスルガ、是ハ蠶絲局長ノ御話ニ依ツテ吾々ハ幾分安心スルコトガ出來マシタ、サウ云フ意味デ、總テ漸次強化シテ行クト云フ風ニヤラレルコトガ一番宜イ、ナゼナラバ長期戰ニ於キマシテハ、平生ノ狀態ヲ續ケテ行クト云フコトガ一番長ク續ク狀態デアリ、續キ得ルコトデアリマス、短期戰デアリマスルナラバ、總テノモノヲ犧牲ニシテヤツテ行クト云フコトモ適當デアリマス、ケレドモ長期戰ト云フコトニナリマスレバ、總テノ問題ハ出來ルダケ平生ノ通りニヤツテ行クト、已ムヲ得ズ茲ニ統制ヲスルト云フコトニナルノデアリマスカラ、サウスルナラバ、統制ト云フモノモ急ニ一遍ニヤラズニ、徐々ニ強化シテ行クト云フコトガ、長期戰ニ對應スル爲ニハ一番必要デヤナイカ、併シ長期戰デアアルカラ總テノモノヲ統制シ、失業者ヲ出シテモ、或ハ犧牲者ヲ相當出シテモ、一時的デアアルカラ構ハヌト云フ議論モ立ツノデアリマスルケレドモ、私ハドウシテモ實際ニ於テ事實ノ上ニ立ツテ統制シテ行クト云フコトニナリマスル方ガ、長期戰ニ對シテ對應シ得ルト斯ウ思フノデアリマス、今日マデノ統制ヲ見マスルト、私ハ失敗シテ居ルコトガ非常ニ多イト思フ、一々此處デ指摘申シマセヌガ、政府ノ方デモ是ハ認メテ居ラレルト思フ、ソレハ一時ニ總テノ統制ヲ強化シタカラデス、漸次ニヤツテ行カナケレバナラス、又實際ノ問題ヲ捉ヘテ、現實的ナコトヲ考ヘテヤツテ行カナイカラ、今日ノ失敗ヲ來シテ居ル、私ガ一々其ノ問題ヲ指摘シナクテモ、是ハ

政府ニ於テ御承知ノコトデアアル、今日總テ統制ヲ改革シテ行クコトガ多イノデアリマスカラ、私ハ例ヲ採ルコトナシニ、唯此ノ一言ヲ申上ゲテ私ノ質問ヲ打切りマス

○森(幸)委員長代理 坂本君

○坂本委員 私ハ政府當局ニ御質問申上ゲマス前ニ、此ノ御提出ニナリマシタ案ニ對シマシテ私ノ感想ヲ先ヅ以テ述ベテ見タイト思フ、ソレヨリ逐次御質問ヲ申上ゲタイト思ヒマス

私ガ申上ゲルマデモナク、生絲ハ我が國ノ輸出ノ大宗デアリマシテ、國際市場ニ於キマシテ其ノ收支ノ上ニ於テ相當重大ナル役割ヲ演ジテ居ルモノデアアル、ソレダケヤハリ海外ニ依存性ヲ十分ニ持ツテ居ルモノデアリマシテ、隨テ國際間ノ政治問題、或ハ經濟問題ト云フヤウナコトニ對シマシテ極メテ微妙ニ影響ガアル、隨テ非常ニ立派ナ商品デアリナガラ、常ニ價格ノ動搖ガ甚ダシイノデアリマス、寧ロ言葉ヲ強ク申シマスレバ、我が國獨特ノ商品デアリナガラ、自ラ之ヲ統制スルコトガ出來ナイト云フヤウナ洵ニ悲シイ狀態ニアリマス、隨テ暴落シタリ或ハ又暴騰シタリスル度毎ニ、目前ノ方策ニ全ク憂身ヲ憂スト云フヤウナ商品デアアル、是ガ生絲ノ現狀デアリマス、斯様ナ場合ニ、今回政府ガ御提出ニナリマシタ此ノ法案ハ、洵ニ機宜ニ適シタモノダト云フ風ニ思フタノデアリマスガ、唯遺憾ナコトハ、輸出品ニ對シテハ統制ノ圈外ニ置ク、會社ガ之ヲ買入レナイ、扱ハナイト云フコトデアアル、是ガ私共ノ非常ニ失望ヲ致シマシタ理由デアアル、總テモノガ新體制ヲ要求サレテ居リマス時ニ、纖維國策ト致シマシテモ、茲ニハハリ明確ナル新

體制ヲ以テ臨マナケレバナラナイト思フ、然ルニ最モ重要ナル此ノ輸出品ニ對シテ、其ノ統制圈外ニ置クト云フコトハ、統制ヲシテ全ク統制ガ成立タナイト云フコトニナリマシタ案、是ガ我が國ノ生絲ノ常ニ惱シデ居ル點デアアル、先ヅ以テ其ノ根本ヲ統制シテ行カナクテハナラス、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマシテ、輸出品ニ對シテ統制ヲ加ヘナイト云フコトハ、先ヅ私ト致シマシテハ第一ニ反對セザルヲ得ナイノデゴザイマス、我が國ノ生絲ト云フモノハ、從來統制ヲ行ハントシテ、而モソレヲ行フコトガ出來ナカツタ、絹織物ニハ統制ヲ致シ、公定價格ヲ付シテアリナガラ、其ノ原料タル生絲ニハ統制ヲシナカツタト云フヤウナ、過去ニ於キマシテ洵ニ矛盾シタ實例ガアルノデゴザイマス、是等ニ付キマシテハ、業者ハ非常ナル惱ミヲ致シタノデアリマシテ、又顧ミレバ七・七禁令等ニ付キマシテモサウデアリマス、明確ナル統制ト云フモノガナカツタ爲ニ、業界ニアシタ非常ナル取返シノ付カナイ莫大ナル損失ヲ與ヘタト云フコトモアルノデアリマス、或ハ輸出ニ對シマシテハ、之ニ自由ヲ與ヘルコトガ宜カラウト云フヤウナ議論ガアリマスケレドモ、ソレデハ統制ナドハ行ヘナイノデアリマス、統制ト云フモノハ徐々ニ行ヘバ或ハ過チナイカモ知レマセスケレドモ、寧ロ行フベキ時ニハ斷然トシテ行フノガ、即チ統制ノ本旨デアアルノデアリマス、我が國ノ纖維統制ト云フモノハ、機構ダケハ出來上ツテ居リマスケレドモ、ソレニ依ツテ得マス所ノ計畫性ト云フモノガ乏シイノデアリマス、所謂計畫經濟時代ニ於ケル計畫的ノ統制ガナイ、例ヘバ生産、配給ノ統制

ハアリマシテモ、消費規正ト云フ統制ガナイノデアリマス、是等ガ纖維統制ニ對スル大ナル缺陷ダト思フノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ甚ダ遺憾ダト思フノデアリマス、私茲ニ政府當局ニ御伺ヒ致シタイコトハ、今後全面的ノ統制ヲ行ハントスルニハ、ドウシテモ消費規正ニ付テモ併セテ統制ヲ行ハナケレバ完全ナル統制ガ出來ナイト云フコトヲ確信致ス者デアリマスガ、之ニ對スル政府ノ御考ヘハ如何デアリマスカ

○吉田政府委員 今日大多數ノ物資ハ、非常ニ供給量ガ少クテ需要量ノ多イノガ共通ノ現象デゴザイマス、之ヲ公平ニ均一ニ配給スルコト云フコトガ必要デゴザイマスレバ、無論消費規正ヲヤリマシテ、少イ物ヲ皆デ平等ニ得ラレルヤウニスルコトガ最モ必要ダト思フノデアリマス、唯生絲ニ於キマシテハ、現在ノ狀態デハ全然關係ガ違ツテ居ルヤウニ思ヒマス、生絲ハ今日ドチラカト申シマス、數量ガ潤澤過ギルト申シテモ宜イ位ニナツテ居ルノデアリマシテ、無論用途ノ方面ニ於テ餘リ時局ニ合ハナイヤウナ、贅澤ト云ツタヤウナ形ニ於テ之ヲ消費スルコトハ時局柄慎マナケレバナリマセスケレドモ、今日ハ纖維不足ノ際デモアリ、生絲ヲ使フコト云フコトハ必要デモアリ、又數量ノ上カラ言ヒマシテモ、供給ガ非常ニ少クテ公平ニ分ケルノニ困ルト云フヤウナ實情ニハマダ立到ツテ居ラナイノデアリマス、斯様ナ點カラ考ヘマシテ、先ヅ消費規正ノ消費規正ト申シマスノハ、節約ト云フ風ナ意味ニ私ハ解シタノデアリマスガ、ソレガ先ヅ先決問題デアルト云フ風ニハ少クトモ現狀デハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、此

ノ點ハ他ノ物資ト少シ事情ヲ異ニ致シテ居ルヤウニ私ハ考ヘテ居リマス、一般的ノ問題ニ付キマシテハ、今坂本サンノ仰シヤツタ御意見ニ私モ同感デアリマス

○坂本委員 只今ノ局長ノ御考ヘハ平時ノコトデアリマシテ、現在ニ於キマシテハ、既ニ羊毛モ、滿洲、北支ヲ除キマシテハ入ツテ來ナイト云フヤウナ狀態ニアリノデアリマス、又人絹ノ「バルプ」ニ致シマシテモ左様デアリマス、ドウシテモ絹ニ依存シナケレバナラヌト云フヤウナ狀態ニ現在ハナツテ居ルノデアリマス、故ニ現在非常ニ豊富デアルト云フ論ハ茲ニ成立タナイノデアリマシテ、先ヅ最近ノ統計ヲ見マスルト、純絹織物ノ生産ガ廣幅物ト致シマシテ一億八千萬圓、小幅物ガ三億五千六百萬圓、帶地其ノ他特殊物ガ二千五百萬圓デアリマシテ、合計五億六千萬圓強ノ生産ガ出來テ居ルヤウデアリマス、サウシテ是等ハ多クハヤハリ内地需要ニナツテ居ルノデアリマス、是ハ從來ノ統計デアリマスガ、今後之ヲ假ニ七千万人ノ者ニ一人當リ一反、百五十匁ノ見當デ供給スルコト致シマス、一千五十匁ヲ要スルノデアリマス、更ニ裏地モ絹ヲ以テ造ラナケレバナラスコトニ今後相成ルト思ヒマスカラ、此ノ倍ト致シマシテ、二千百万貫、約十四萬俵ノ絹ガ消費サレルノデアリマス、是ハ一人當リ一反ノ計算デアリマスガ、是ハ極メテ最小限度ノ計算デアリマシテ、之ヲ一人ニ三反宛消費スルト云フコトニナリマス、四十二萬俵ト云フモノガ消費サレル

(森(幸)委員長代理退席 委員長着席)

只今ハ着物ノ場合デゴザイマスガ、其ノ他帶地トカ、或ハ雜貨トカ——雜貨ニ

最モ多ク消費セラレルモノハ靴下デアリマス、此ノ靴下ノ如キハ非常ニ太イ絲ヲ以テ造ルコトヲ只今試験中デアリマスガ、殆ド成功セラレタヤウデアリマス、現在國內ニ

アリマス人絹ノ靴下ナドハ非常ニ切レ易イ、併シ細イ絲ノ上等ノモノデ造リマシタモノハ非常ニ高イト云フノデ、屑絲或ハ玉絲ナドヲ利用シテ造ル靴下ガ最近現ハレテ參ツタノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ用途ガ非常ニ多イノデアリマス、其ノ外ニモマダ羊毛代用ニモ取ラレルノデアリマス、又混紡絲ニモ取ラレル、其ノ他軍ノ方ノ「パラシュート」ト云フヤウナモノモゴザイマセウ、或ハ國際關係ガ最惡ニ立到ツタ場合ヲ考ヘマシテモ、少シモ輸出ヲシナイト云フヤウナコトハナイダラウト思フノデアリマス、斯ウ云フ風ニ數字上ノ計算ヲ見マス、本年度ノ生産計畫デ伺ヒマシタ五十五万俵デハ到底潤澤デアルト云フ風ニハ考ヘラレナイ、寧ロ足ラナイノデハナイカト云フコトガ考ヘラレルノデアリマスガ、是等ノ點ニ付キマシテハ、御考ヘハ如何デスカ

○吉田政府委員

五十万俵トカ、五十五万俵ト云フコトハ、決シテ今確定ナ見込ヲ以テ決定シテ居ルト云ツタヤウナ數字デハナイノデアリマス、先般來申上ゲマスルヤウニ内地消費ノ實需要見込ト云フヤウナ點ヲ十分見極メマシタ上デ、茲ニアリマス蠶絲委員會ニ於キマシテ最終ノ御決定ヲ願ツテ決メルト云フ風ニナツテ居ルノデアリマスガ、今坂本委員ノ仰セニナリマシタヤウニ、見方ニ依リマシテハ、生絲ノ形ニ於テ内地デ相當消費スル見込モアル、斯ウ云フ意見モ私ハアルト思フノデアリマス、是等ノ點ヲ十分一ツ調査モシ、意見モ徴シタ上

デ、所謂繭ヲドノ程度生絲ニスルカト云フ其ノ數量ヲ決メル上ニ於テ、慎重ヲ期シテ行カナケレバナラナイモノト存ジテ居ル次第デアリマス

○坂本委員

私ハ此ノ總テノ生絲ガ、大體ニ於キマシテ米國ニ行ツテ居ル、買ハレテ居ル、サウシテ其ノ行先ハドウ云フ風デアアルカト云フコトハ、餘リ十分ニ研究モ致シマセヌデシタガ、近來色々各方面ノ調査報告ヲ受ケマス、米國ノ絲ガ「フランス」「イタリヤ」「ドイツ」方面ニ行ツテ居ルト云フノデアリマス、ソレハドンナ風ニナツテ行ツテ居ルカト云フコトハ、是ハ加工セラレマシテ、即チ撚絲ヲ致シマシテ、サウシテソレ等ノ國々ニ行ツテ居ルト云フノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテモ、尙ホ一通リノ販路ノ研究ト云フヤウナコトモ非常ニ必要ノコトデアリハシナイカト思フノデアリマス、又「スエーデン」「ノールウェー」「フィンランド」或ハ「デンマーク」等ニモ相當ニ絹物ガ行ツテ居ルノデアリマス、是等ハ吾々ハ全ク知ラナカッタノデアリマスガ、此ノ方面ニモ相當ニ日本ノ絹ガ行ツテ居ツテ、アチラノ織物ニナツテ居ルト云フヤウナコトモ、近來或ル方面カラノ報道ヲ受ケテ居ルノデアリマス、斯様ナ場合唯單ニ米國依存ト云フコトバカリデナク、廣ク考ヘマス、ヤハリ此ノ事變中ニ於キマシテモ或ル程度ノ輸出ハ必ズアルコトノヤウニ考ヘラレルノデアリマス、勿論私ハ輸出ニ依存ヲ致ス者デハナイ、寧ロ此ノ際ハ全ク輸出依存、海外依存ト云フモノヲ脱却シナケレバナラナイト云フ考ヘヲ強ク持ツテ居ル者デアリマスルケレドモ、事實ハ左様ナ譯デアリマシテ、或ル程度ノ輸出ト云フモノ

ハ如何ニ此ノ時局ガ深刻ニナリマシテモ、ソコハ商人ト云フモノハ實ニ利ニ鋭イモノデアリマスルカラ、如何ナル危險ヲ冒シマシテモ出テ行クト云フコトハ、疑ヒナイ事實デアラウト思フノデアリマス、ソコデ尙ホ御伺ヒ致シタイコトハ、政府ト致シマシテ桑園ヲ整理セラレルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、現在ノ桑園ハ或ル統計ヲ見マスルト、五十三萬四千町歩程度ノモノダサウデアリマシテ、此ノ約一割二分ト云フモノヲ整理ヲシ、減反ヲシテ、之ニ依リマシテ食糧問題ノ解決ノ一助タラシメタイト云フノダサウデアリマスルガ、先ヅ其ノ一割二分ト申シマス、ドノ位カト云フヘバ、申スマデモナク六萬六千町歩ト云フモノニナルノデアリマスガ、是等ノ程度ノ減反ヲ致シマシタ所ガ幾ラノコトデモナイダラウト思フノデアリマス、折角植エテアリマスル桑園ヲ之ヲ拔取ツテ、サウシテ其處ニ麥ナリ或ハ其ノ他ノ雜穀等ヲ植エルトカ、水田ニスルトカ致シマスニモ、相當ナル費用モ掛ルコトデアリマスシ、其ノ收益ト云フモノガドレダケノモノデアリマスルカ、殊ニ斯ウ云フ桑ヲ拔カナクテモ桑園ヲ整理シナクテモ、此ノ位ノ程度ノモノハ全國ノ各村々ヲ調査致シマス、必ズ是等ノ面積ハ求ムルコトガ出來ルト思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ私共ハ例ノ「ゴルフ」場ノ如キモノハ、先ヅ以テ整理ヲシナクテハナラナイト、斯様ニ考ヘル、隨分地方ヘ參リマス、更ニ開墾ニ手ノ着イテ居ナイト云フ風ナ所ガアルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ私共ニ考ヘテ居ルノハ、最近滿洲ニ移民ヲ盛シニ送ルコトニナツテ居リマス、是等ハ又國策トシテ已ムヲ得ナイコトデアリ

マセウ、又多大ノ犧牲ヲ拂ツテ居ルコトデアリマスカラ、其處ニ移住セシムルト云フコトハ、國策ノ上カラ已ムヲ得ヌコトダトハ思ヒマスルケレドモ、其ノ郷里ノ稻畑ニ草ヲ生ヤシタリシテ出掛ケルヤウナ村ナドモアルノデアリマス、斯ウ云フコトハ洵ニ十分ナル考ヘヲ持タナケレバナラヌコトト思フノデアリマス、尙ホサウシタヤウナ各村々ノ草ノ生エテ耕シテナイ、或ハ壯青年ガ應召シテ手ガナイト云フヤウナノガ澤山アルノデアリマス、サウ云フ土地コソ茲ニ開墾ヲ致シ、或ハ耕作ヲ致シマシテ、サウシテソレニ穀物ヲ穫ルベキ方法ヲ講ズルト云フヤウナコトコソ必要デアリマスルケレドモ、折角既ニ植エテアリマス所ノ桑園ヲ之ヲ引抜イテ、サウシテ其處ニ云々ト云フヤウナコトハ是ハ餘程慎重ニ御考ヘヲ願ハナケレバナラナイコトト思フノデアリマス、去ル十四年デアリマシタカ、繭ノ増産ノ計畫ト云フモノヲ政府ハ御立デニナリマシテ、サウシテ多大ノ助成金ト云フモノヲ御與ヘニナツタノデアリマスガ、是モ十四年度デアリマスカラマダノ非常ニ新シイコトデアアルノデアリマス、其ノ當時ハ既ニ桑園ヲ植付ケルト云フヤウナ地方モ相當ニゴザイマシタ、今コソデ又其ノ桑園ヲ拔クト云フヤウナコトハ、餘リニモ一時的ノ手段デアルト云フ風ニ考ヘラレテナラナイノデアリマスガ、ドウシテモ此ノ桑園ヲ整理シナケレバナラナイ御考ヘデアリマスガ、私ハ埼玉縣デアリマスガ、是等ニ付テ一例ヲ申上ゲマス、ヤハリ十四年ノ四月ト記憶致シテ居リマスガ、當局ガ御出張ニナリマシテ、多分局長モ才見エニナツタカト思ヒマスガ、熊谷、川越、其ノ他四箇所バカリデ繭ノ増産ニ付キマシテノ講

演會或ハ座談會等ヲ開催致シタコトヲ私記憶致シテ居ル、ソレガ十四年ノ十一月頃デアツタト考ヘテ居リマス、サウ云フ風ニ非常ナ氣勢ヲ揚ゲタノデアリマスガ、現在是在桑園ヲ抜クト云フヤウナコトハ、洵ニ撞着致シテ居ルヤウナ考ヘラ私ハ強く持ツノデゴザイマス、殊ニ霜害ト云フモノヲ考ヘニ置カナケレバナラス、此ノ霜害ト云フモノハ非常ニ恐レベキモノデアリマシテ、十五年ノ五月デアリマシタカ、是ハ埼玉縣、群馬縣、長野縣ヲ通ジマシテ非常ナ霜害ガアリマシテ、我が埼玉縣等ニ於キマシテモ約二四萬貫ノ減收ダラウ、之ヲ金額ニ見積リマスト二百二十萬圓ノ減收ダラウト云フヤウナ場合ガアツタノデゴザイマス、斯ウ云フヤウナ點モ能ク御考ヘテ願ヒマセスト、唯常ニ平時ノ狀態ニノミアルト云フ風ナ考ヘデ、折角ノ桑園ヲ抜クト云フヤウナコトガアリマスルコトハ、洵ニ遺憾ト存ズルノデアリマスガ、是等ニ付キマシテノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○吉田政府委員 坂本サンノ仰シヤツタ通り、一昨年事變ガ始マリマシテ、纖維ガ漸次不足ニナツテ參リマシタ際ニ、繭纖維ノ増產ト云フコトガ極メテ私共カラ見マシテ必要ダト考ヘマシテ、爾來繭纖維ノ増產ト云フコトニ付テ努力致シテ參ツテ居ルノデアリマス、唯當時私共ト致シマシテハ、食糧ノ問題モアリ、凡ニ農作物ノ總テヲ増產シナケレバナライコトニ相成ツタノデアリマシテ、サウ云フヤウナ關係カラ一昨年来増產ノ氣勢ヲ揚ゲマシタ際ニモ、桑園ノ面積ハ他ノ作物ノ増產ト相剋摩擦スルヤウナ結果モアルカラ、寧ろ養蠶ノ増產、繭纖維ノ増產ハ桑園ノ面積ヲ増加スルコトニ

依ツテノ増產ト云フ所ニ頭ヲ置クベキデハナクテ、反當收量量ヲ多クスルヤウニ、手段ト致シマシテハ桑ノ使ヒエ合ガ今マデハ放牧ノヤウニ聞イテ居ルカラ、之ヲ儉約シテ使フコト、ソレカラ蟲ノ飼育ニ兎角注意ヲ缺イテ、サウ云フ不注意カラ來ル違作、或ハ蟲ヲ知ラズ識ラズノ間ニ捨テシマフヤウナコトモ相當アルヤウデアアルカラ、是等ノ點ヲ餘程注意ヲシテ行クナラバ相當ノ繭ノ收穫モ擧ゲ得ル、敢テ桑園面積ヲ漸次殖ヤシテ、増反スルト云フヤウナコトハシナクテ、寧ろ收約的ナ考ヘ方デ繭ノ増產ヲ圖ラウ、斯ウ云フヤウナ建前デ増產計畫ヲ今日マデ樹テ參ツテ居ルノデアリマス、ソレハ總テノ農作物ヲ全體ニ互ツテ増產シナケレバナラス際ニ、桑園ノ面積ヲ増加スルコトハ適當デナイト、斯様ナ考ヘ方デアツタノデアリマス、爾來今日マデ其ノ方針デ參ツテ居ルノデアリマスガ、今日ニナリマシテ食糧ノ増產ト云フコトガ非常ニ急ヲ要スルコトニ相成リマシタ結果ト致シマシテ、

已ムヲ得ズ桑園ノ方ノ面積ヲ提供セザルヲ得ナイ、斯ウ云フ形ニ相成ツテ參リマシタ結果トシテ、桑園ノ轉作ト申シマスルカ、整理ト云フコトガ起キテ來テ居ル譯デアリマス、繭纖維ノ收穫ノ多クナルコトニ付キマシテハ考ヘ方ガチツトモ變ツテハ居ラスノデアリマス、隨ヒマシテ相當面積ノ轉作ヲ餘儀ナクサレルニ致シマシテモ、爾餘ノ面積デ、尙ホ年來有シテ居ル考ヘ方ヲ更ニ一歩強メマシテ、爾餘ノ面積デ少クトモ現在程度擧ゲテ居リマス繭纖維ノ收穫ヲ是非共擧ゲテ行ク、斯フ云フ考ヘ方デ桑園ノ肥培管理トカ、或ハ又肥料ガナクテ困ルヤウナ點ガアリマスガ、斯フ云フヤウナ點ニ注意ス

ルトカ、先程申上ゲマシタヤウナ點ニ注意ヲ致シマシテ、爾餘ノ面積デ尙且從來通りノ收穫ヲ確保スル、斯フ云フコトニ今後ノ養蠶指導ハ向イテ行クベキデアルト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、空間地其ノ他ノ未利用地ヲ利用シタラドウカト云フ御意見ハ御尤モデアリマシテ、吾々ト致シマシテハ無論異存ナイコトデアアルノデアリマス、大イニヤラナケレバナラスコトト考ヘテ、其ノ方モ努力致シテ居ルノデアリマスガ、非常ニ急ヲ要スル米食糧品ノ増產デアリマシテ、是カラ開墾ヲシテ、來年、再來年ト云フコトヲ言ツテ居ラレナイ部面モアルノデアリマス、サウ云フ關係カラ桑園ノ方カラ減反ヲスル、斯フ云フ方策ヲ樹テザルヲ得ナイ實情ニナツタコトヲ御諒願願ヒタイト思ヒマス

○坂本委員 海外依存ヲ脱却スルニ付キマシテハ、ドウシテモ國內ノ消費ノ増大ヲ圖ラナケレバナラスノデアリマス、是ハ私ノ申スマデモアリマセヌガ、然ルニ絹ニ付キマシテハ其ノ用途ニ付テ十分ノ研究ガ出來テ居ラスノデアリマス、是ハ從來生絲ノ販賣ハ極メテ樂ナ商賣デアリマス、養蠶ヲ多產スルニハドウトカ云フヤウナ程度ノ研究ダケデ、其ノ纖維ヲ如何ニシテ一層消費ヲ増大スルカト云フヤウナ研究ハシナクモ、非常ニ「スムース」ニ平易ニ流レテ居ツタコトガ過去長イ間デアリマス、隨デ養蠶家、製絲業者又問屋モサウデアリマスガ、出來マシタ生絲ヲ白イ儘デ、殆ド原料ノ儘デ賣買ガ行ハレタノデアリマスカラ、技術的ノ方面ノ研究ハ洵ニ幼稚デアツタコト私ハ思フノデアリマス、ソレデ今回事ウ云フ場合ニ逢着ヲ致シマス、茲ニ非常ナ惱ミ

ガアルト同時ニ研究ノ足ラザルコトヲ想ヒ、急遽絹ノ用途ノ研究ニ付テ考ヘネバナラスコトト思フノデアリマス、是等ハヤハリ絹ヲ用ヒル所ノ織物業者ト相提携關聯ヲ致シマシテ研究シナケレバナラスコトト思フノデアリマス、ドウシテモ國內消費ノ増大ヲ圖リマスニハ之ヲ低廉ニ作ラナケレバナラスノデアリマス、之ヲ一般ノ需要ニ充ツルト云フコトデアリマスレバ、相當ナ低廉價格デ行カナケレバナラス、只今マデハ絹ガ贅澤ダト言ヒマスケレドモ、是ハ高イカラ贅澤ナノデ、安クサヘアリマシタナラバ贅澤ト云フヤウナ觀念ハ取去ラレベキモノダト思フノデアリマス、即チ技術的方面ノ研究ニ付キマシテ、先ヅ絲ヲ撚ツテ織物ニスルト云フコトガ非常ニ撚絲加工ノ工賃ガ高イノデアリマシテ、之ヲ撚合ハサナクモ適當ナ纖維ヲ有スルヤウナ太イモノヲ最初カラ作ルト云フコトデアリマシタナラバ、ソレ等ノ撚絲加工料モ加算セラレナイコトニナルノデアリマシテ、非常ニ安く出來ルコトト思フノデアリマス、即チ最近國民服ニ絹服地ナドガボツ／＼出テ參リマシタケレドモ、ドウモ餘リマダ理想的ナ、完全ナモノガ出來テ居リマセヌ、保温ノ上ニ於キマシテモサウデアリマスガ、ドウモ汚シ易イ、例ヘバ酒ヲ濡セバ其處ニ染ガ附クト云フヤウナ缺陷モマダアリマシテ、完全ナモノトハ考ヘラレナイ、何レニ致シマシテモ斯ウ云フ技術的方面ノ研究ヲ急遽致ス必要ガアル、餘リ今マデ樂ヲシテ取扱ハレテ居リマシタ商品デアアルノデアリマスカラ、之ニ關聯ヲシテ居リマスル人々ガ研究ガ足ラナカツタト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、茲ニ急遽其ノ方法ヲ講ジテ一般國民ニ之ヲ充

ツルト云フヤウナ何等カノ對策ガゴザイマ
スカ御伺ヒヲ致シマス

○吉田政府委員 蠶絲ノ今後ハ内地消費ニ
重キヲ置クト云フヤウナ考ヘ方カラ見マシ
テ、國內デ消費サレル部面ヲ多クスル爲ニ
色々ト用途ノ研究ヲ急イデヤル必要ガアル
ト云フ御意見ハ全く同感デゴザイマス、是
ハ先年來滞貨生絲ガアリマシタ際ニ、之ヲ
利用致シマシテ調査モ致シ研究モヤツテ參
リマシタ、其ノ結果色々ト新用途ガ出來テ
居リマス、或ハ漁業ノ方ノ漁網デアルトカ
「ロープ」デアリマストカ、其ノ他色々ナ圖
面ヲ書ク紙デアリマストカ、「タイプライ
ター」ノ「リボン」デアリマストカ、其ノ外色
色ナ用途ガ出來テ居ルノデアリマス、唯消
費量ト致シマシテハマダ多クハナツテ居リ
マセスガ、就中「セリシン」定着ヲ致シマシ
テ、斯ウ云フ化學處理ヲ致シマシテ、羊毛代用
ト申シマスルカ、サウ云フ方面ヘノ使ヒ途
ガ開ケタコトガ最も大キナコトト思フノデ
アリマシテ、是ガ發明サレタ結果、今後ノ
繭纖維ノ内地消費ニ付キマシテハ非常ニ安
心ノ行ク一ツノ方面ダトスウ云フヤウニ私
共ハ見テ居ル譯ナノデアリマス、其ノ他御
意見ノヤウニ在來ノ絹織物ヲ造ルニ致シマ
シテモ、「コスト」其ノ他ヲ低メル見地カラ所
謂織度ノ特ニ太イモノヲ製絲家自ラ造ツ
テ供給スルト云フ考ヘ方ヲシナケレバいか
スト云フ御意見ニ付テハ全く同感デアリマ
シテ、是ハ今後内地ノ方ニ供給致シマスル
上ニ於テ十分此ノ會社ガ内地消費ノ計畫、
内地ノ生産計畫ヲ立テ、ソレヲ運用致シマ
スル上ニ於テ、特ニ考慮ヲ拂ツテ行クベキ
部面ダラウノ私ハ考ヘテ居ルトデアリマス、
是ハ織物ノ方面カラモ斯ウ云フ御要望ガ非

常ニ多イノデアリマシテ、私共モ全く其ノ
通りダト考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ特
ニ織物業者ノ方面ト十二分ニ連繫ヲ取ツテ、
其ノ要望ニ應ヘ、且又蠶絲ノ内地消費ノ増
大ヲ圖ルト云フ風ニ努メテ行カナケレバナ
ラス所ダラウト考ヘテ居ルノデアリマス

ソレカラ絹織物方面ニ於テ未ダ技術的ノ
研究ガ十分デナイト云フ御意見、洵ニ私モ
同様ニ感じテ居リマス、是ハ主トシテ今蠶
絲科學研究所ト云フモノヲ作りマシテ、ソ
レデ主トシテ是ハ海外ヘ出シマスル上ニ「ナ
イロン」トノ競争上技術的研究ヲ必要トス
ルト云フコトヲ中心ニ研究スルコトヲ目的
トシタ研究所デアリマスルガ、更ニ斯ウ云
フ情勢ニ相成ツテ參リマスルナラバ、此ノ研
究所ニ於キマシテ、其ノ外商工省ノソレノ
ノ機關、或ハ業者ノ研究所、斯ウ云ツタヤ
ウナ所カラ製品ノ研究、ソレニハ又原料ト
ノ結付キノ研究、斯ウ云ツタヤウナコトヲ
綜合的ニ一ツ研究ヲ進メテ參リマシテ、今
坂本委員ノ仰セラレタヤウニ内地ノ消費ヲ
増大スル上ニ斯ウ云ツタ研究ノ未ダ十分デ
ナイ點ヲ速カニ完全ナモノニシタイ、斯ウ
云フ心組デ居ルノデアリマス

○坂本委員 輸出生絲ヲ統制スルト云フコ
トニ付キマシテハ、其ノ反對ノ方面ノ理
由ト致シマスト品質ガ低下スル、隨テ輸出
ノ振興ヲ期スルコトガ出來ナイ、隨テ外貨
ノ獲得ニ反スルト云フヤウナ御意見ノヤウ
デアリマス、又取引ノ上ニ旨味ガナイト云
フヤウナ點デアアルヤウデアリマスガ、私ノ
考ヘト致シマシテハ、此ノ品質低下ト云フ
コトハ監督、取締ノ如何ニ依リマシテハ決
シテ之ヲ防グコトガ出來ナイコトハナイト
思フノデアリマス、是ハ統制ヲスルガ爲ニ

品質ガ低下スルト云フコトハ成立タナイ議
論デハナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、
ソレカラ輸出ガ振興シナイト云フノデアリ
マスガ、是ハ其ノ意義ガハツキリ私ニ分リマ
セス、成程品物ガ惡ケレバ輸出ハ振興シナイ
ノデアリマスガ、適當ナ品物ヲ造ルト云フ
コトハ其ノ検査ノ履行ニ依ツテ出來ル、是
ハ總テノ物資ニ對シマシテ幾ラモ其ノ實例
ガアルノデアリマスカラ、此ノ點ニ付キマ
シテハ御心配ハナイト思フノデアリマス、
旨味ガナイト云フコトデアリマスガ、是ハ
成程商賣ト云フモノハ、印紙ヤ端書ヲ賣買
スルヤウナコトハ旨味ガナイノデアリマス
ガ、現在ハ旨味ト云フヤウナモノヲ商賣ノ
中ニ考フベキ時デハナイト思フノデアリマ
ス、ソレハ過去ノ自由經濟時代デアリマシ
テ、今日此ノ事變下ニ於キマシテサウ云フ
旨味ト云フモノハ何商賣ヲ致シマシテモナ
イノデアリマス、殊ニ「アメリカ」ハ自由經
濟主義ノ本元デアアルカラト云フヤウナ御考
ヘガアルカ知レマセスガ、如何ニ「アメリ
カ」ト致シマシテモ平時ハ兎ニ角、事變下ニ
於キマシテハヤハリ相當ナ計畫經濟ヲ立テ
テ居ルコトト思フノデアリマス、決シテ彼ガ
何等ノ計畫ナシニ、無計畫デ此ノ世界動亂ノ
事變ニ對處スルト云フヤウナコトハアリ得
ベキコトデアリハナイノデアリマス、斯ウ云フ
點カラ考ヘマスト、旨味ガアルラ云フヤウナ
コトヲ考ヘルコトハ寧ロ彼ノ期待ニ反スル
コトデアリマシテ、ソコニ相場ノ安定アリ、
又ソコニ製品ノ正確サアリト云フコトデア
リマスナラバ、決シテ此ノ旨味ナクトモ輸
出ニ對スル心配ハナイト斯様ニ考ヘルノデ
アリマス、吾々内地ノ商賣人ノ心理ヲ考ヘ
マス時ニ、旨味ガアルト云フコトハ一面又

損失ガアルト云フコトデアアルノデアリマス、
殊ニ絹織物業ト云フモノハ實ニ旨味ガアル
ト申セバアリ過ギタノデアリマセウ、全ク
絹織物ニ關聯シテ居ツテ產ヲ成シタ者ガナ
イ、過日森委員モ仰セラレタヤウデアリマ
スガ、絹織物業者、又絹織物ヲ取扱フ業者、
總テ是等ニ關聯シテ居リマス者ハドウモ資
産ヲ作ラナイノデアリマス、綿布ヲ取扱フ
者、綿絲ヲ取扱フ者ハ左様デアリハナイノデア
リマスガ、絹ニ限りマシテハドウモ左様ナ
傾向ガ多分ニアルノデアリマス、是ハ旨味
ガアリ過ギテ非常ナ動搖ガ多イモノデスカ
ラ、儲ケタコトモアルケレドモ、損ヲシタ
ト云フヤウナノガアリマシテ、其ノ實例ト
致シマシテハ、是ハ最近ノ例デアリマスガ、
去ル十四年ニ於キマシテハ八百圓カラ二千
四百圓マデモ行ツタ、併シ其ノ翌年ニハガ
ラ落チデ以テ千圓モ暴落シタト云フヤウナ
コトデ、十四年ニハ非常ナ成金ガ出來タガ、
十五年ニハエライ貧乏人ガ出來タト云フヤ
ウナ譯デアリマシテ、旨味ハ成程アルカモ
知レスガ、ソコニ非常ナマヅ味モ裏面ニ出
テ來ルデアリマスカラ、斯ウ云フコトハ
ヤハリ舊體制ノ考ヘデアリマシテ、現在ノ
新體制ノ考ヘト致シマシテハ眞ニ受取レナ
イ考ヘデアアルノデアリマス、現在最早商賣ハ
決シテ旨味ヲ考ヘルヤウナ、サウ云フ餘裕
ノアル情勢下ニ置カレテナイノデアリマス
ルカラ、此ノ點ハ御心配ハナイコトト思フノ
デアリマス、殊ニ「アメリカ」人ノ考ヘニ付キ
マシテ實例ヲ申上ゲマスレバ、先般日本ノ
生絲ガ非常ニ高クナツタ時ニ之ヲ買ツタ所
ガ、後デ非常ニ大暴落ガアツテ、「アメリカ」
ノ靴下製造業者ト云フモノガ非常ナル損ヲ
シタト云フ話デアリマス、是非此ノ相場ヲ

安定シテ貰ヒタイ、サウスレバ安シテ購入スルコトが出来ルカラ、是非サウスレバ風ニシテ吳レロト云フヤウナ話ヲ聞イテ居ルノデアリマス、是ハ日本ニシテモ「アメリカ」ニシテモ同ジコトダト思フノデアリマス、要スルニ斯ウ云フコトヲ意味ガナイトカ何トカト云フ人ハ是ハ何等カ爲ニナサントスル所ノ業者ノ言フコトデアリマシテ、ソレ等ハ全ク個人主義、利潤追求主義モ甚ダシイ連中ノ言フコトデアリマシテ、眞ニ國策トシテ採ルベキ價值ノナイ言葉ダト思フノデアリマス、以上ノ理由カラ私ハ是非トモ此ノ際蠶絲百年ノ大計ヲ立テルト云フ上カラ致シマシテ、内外共ニ此ノ統制會社ノ手ニ依ツテ之ヲ扱ヒ、而シテ健全ナ統制ヲ樹立シテ行キタイ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、ドウゾ一ツ當局ニ於カレマシテモ十分ニ御考ヘテ願ヒタイ、從來一般ノ統制ガ左様ナ嫌ヒガアリマシタガ、絹ニ關係致シマシテハ洵ニ今マデノ統制ガ拙カツタト云フカ、其ノ拙カツタ中デモ一層拙カツタ、デアリマスカラ、是等ハヤハリ行過ギノ結果デアツテ、十分ニ御調査ガナカツタコト私ハ思フノデアリマス、七・七禁令ノ如キハ全ク其ノ調査ガ足リナカツタト云フコトガ如實ニ物語ラレテ居ル、非常ナル行過ギデアツタ、今日ハソレヲ少シ戻リ過ギマシテ、寬ニ流レ過ギテ居ルヤウナ考ヘテ私ハ持つテ居リマス、サウ云フヤウニ總テガ常識ヲ脱スルヤウナ場合ガ多イノデアリマスカラ、ドウカ十分ニ一ツ御研究ヲ願ヒマシテ、同時ニ是等ノ問題ニ付キマシテ本會社ノ設立ニ依ツテ從來ノ業者ガ失業等ノナイヤウニ、是等モ低物價政策ノ上カラ考ヘマスレバ、成ベク中間ノ或ル程度ノモノハ「オミット」ス

ル、是ガ製品ヲシテ低物價ニ副ハシメル所ヲ以ナリト云フコトハ一應考ヘラレルノデアリマスケレドモ、ソレバカリデハ此ノ非常時下ノ統後ノ國策ト云フモノガ立テラレナイノデアリマス、種々睨ミ合シテ戴キマシテ、ヤハリ統後ノ國民ニ失業者ヲ出サナイヤウニ、思想ノ上ニ非常ニ憂慮スベキコトガ各方面ニ多イヤウニ聞クノデアリマスカラ、一層此ノ點ニ付テハ御考ヘ置キテ願ヒタイト思フノデアリマス、私ノ質問ハ以上ヲ以テ打切りマス

○高橋委員長 政府當局カラ何カ御意見ガアリマスカラ 別ニ御意見ガナケレバ午前ハ此ノ程度デ止メマシテ、午後一時半ヨリ開會致シマス

午後零時五十分休憩

午後一時四十五分開議

○高橋委員長 午前ニ引續キ開會致シマス——小山邦太郎君

○小山(邦)委員 此ノ法律案ハ斯業多年ノ要望ニ基キマシテ、蠶絲業ノ經營ニ當ツテ居リマスル内外關係者ノ惱ミ拔キマシタ暴騰、暴落ノ弊ヲ取除キマシテ、適正ナル價格ノ下ニ此ノ運營ノ安定ヲ圖リ、一ツニハ輸出貿易ノ振興ニ資シ、更ニハ國內纖維ノ確保ノ上ニ貢獻セシメ、更ニハ國際情勢ノ如何ナル變化ニ出會フトモ、其ノ變ニ應ジマシテ、國民經濟上ノ急激ナル異變ヲ防止セントスルノ意圖ニ出テ居ルト信ズルノデアリマシテ、是ガ爲ニ事茲ニ至ルマデノ間御骨折ニナリマシタ當局ノ勞ニ對シテハ、深く敬意ヲ表スル者デアリマス、ソコデ此ノ法律ノ運營ノ上ニ起リマスル幾多ノ疑問ハ既ニ同僚ノ熱心ナル御質疑ト當局ノ懇切

ナル説明ニ依ツテ略、諒解スルコトが出来タノデ是等ノ點ハ成ベク重複ヲ避ケタイト存ジマス、併シナガラ私ハ此ノ際更ニ本法案ノ根本問題ニ突入りマシテ、自ラノ所見ヲ添ヘテ當局ノ信念ニ懇ヘ、或ハ又數項ノ具體的ノ問題ヲ對象トシテ當局ノ意向ヲ明カニシテ當業者ノ向フ所ニ迷ヒナカラシメント欲シマシテ、質問致シタイト存ズル次第デアリマス、隨ヒマシテ私ノ質疑ニシテ直チニ御答ヘ得ルモノハ勿論、事ノ性質上即刻御答ヘラシ得ザルモノモ、願ハクハ本委員會ヲ通ジマシテ適當ナ方法ヲ以テ私共ノ納得ノ行キ得ルヤウ御答ヘテ願ヒタイ

第一ニハ國內纖維ノ確保ト云フ見地カラ申上ゲタイト思ヒマス、國內纖維ノ確保ノ點ヨリシテ、從來使ヘテ居リマシタル長纖維ノ用途ノ外ニ、短纖維ノ用途ヲ部面ヲ擴張セラルルコトハ、政府ノ説明ニ依ツテ明カデアリマス、而モ私ハ其ノ短纖維用途方面ノ成功ヲ祈ツテ已マナイ者デアリマス、現ニ當局ニ於カレテハ、此ノ點ハ成功デアルト云フ御話デアリマシタガ、私ニハマダ成功ナリトハ信ジ得ラレナイ、何故ナラバ短纖維ニ使用スル纖維ノ價格ハドウスルノデアアルカト云フ渡邊委員ノ質問ニ對シマシテ、短纖維ニ對シテハ其ノ織物價格カラ逆算シテ短纖維價格ヲ決定スル、而シテ現狀ニ於テハ長纖維方面ニ用フルモノヨリハ、相當割引ヲシタ價格デナケレバ引合ハナイ情勢ニアルト云フコトヲ伺ツタノデアリマス、若シ果シテサウダトスルナラバ、短纖維ニ對スル使用ハ技術的ニハ成功ヲ致シテ居リマシテモ、經濟上未ダ成功ノ域ニ達シテ居ラナイト云フ譯デアリマス、隨テ政府ノ説明セラルルガ如クニ長纖維ト短纖維トヲ「プール」計

算、抱合ヒ計算ニスルト云フコトデアアルナラバ、私ハ長纖維トシテノ發展シ得ラルル方面ヲ徒ラニ短纖維ニ依ツテ壓迫スルノ虞ガ多分ニアルト云フコトヲ信ジテ疑ハナイ、固ヨリ短期間試驗研究ノ間ハ若干ノ犧牲モ已ムヲ得マセヌケレドモ、之ヲ長期ニ互ル國策トシテ踏出スノニ、短纖維ノ損失ヲ長纖維ニ負ハセルト云フコトハ、ソレゾレノ立場ニ於テ當然發展スベキ運命ヲ、其ノ計算ノ仕方ニ依ツテ阻止スルト云フコトガ多分ニアルト云フコトヲ痛感致シマシテ、此ノ點ハ當局ニ於テ再考セラレンコトヲ望ムモノデアリマス、私ノ希望ハ長纖維、短纖維トモ其ノ纖維ノ生産費ヲ土臺トシテ價格ヲ決定スベキモノデアアル、此ノ點ハ繭ニ於テモ同様デアリマス、言ヒ換ヘレバ繭竝ニ纖維トモニ、長纖維、短纖維トモ其ノ用途ヲ別ニ致シマスモノハ用途別ニ依ルカ、生産工程ノ明カニ異ナツタル途ヲ執ツテ居ル原料價格ノ決定ハ、其ノ異ナツタル生産工程ヲ基トシタ、生産費ヲ以テ價格ヲ決定スルノデナケレバ、一ノ得ル所ハ他ノ失フ所トナツテ、不自然ナル形ガ現ハレテ來ルコトヲ甚ダ遺憾トスルノデアリマス、殊ニ先刻來伺ヒマシタ坂本君ノ御話ニ依リマシテモ、薄手織物トシテ海外用ノ輸出並ニ國內ノ消費ヲ普及徹底セシメルナラバ、優ニ我が國ノ生絲ハ四十万俵以上ヲ消化シ得ル能力アリト、其ノ道ニ掛ケテ權威アル坂本君ノ御言葉ニ依リマシテモ承知シ得タノデアリマス、私ハ短纖維ガ短纖維トシテ生産費ヲ償ウテ餘リアル方法ニ依リテ使用セラルルナラバ、固ヨリ喜ブベキデアルケレドモ、其ノ損失ヲ長纖維ニ掛ケルト云フコトニナリマスレバ、長纖維ヲ金ト致シマス

レバ、短纖維ハ銀デアリ銅デアル、金ヲ銀
ヤ銅ニシテ使ツテ何處ニ成功ガアル、何處
ニ喜ブベキコトガアルカト云フコトヲ疑ハ
ザルヲ得ナイノデアリマス、私ハ生絲ハ生
絲ノ本來ノ姿ニ於テ、本來ノ形ニ於テ、其
ノ用途ヲ寧ロ切り開イテ行クコトガ適當デ
アル、勿論私ハ短纖維ノ用途ニ對シテ悲觀
スルノデハアリマセス、生産的ニ技術的ニ
既ニ成功セラレタ以上ハ、經濟上ニ又成功
ノ域ニ達スルコトノ一日モ早カラシムコトヲ
祈ツテ居ルノデアリマス、現在ハサウ
デナイヤウデアル、然ラバ現在ニ於テハ私
ハ短纖維ノ研究ヲ一段ト熱意ヲ以テ重ネラ
レタイト望ムコトハ人後ニ落チナイガ、同
時ニ薄手織物ノ普及宣傳ニ當局ハ一段ト御
力ヲ盡サレコトヲ望ムノデアリマス

此ノ點ヲ考ヘマスルト、日本ノ服裝問題
ガマダ根本的ノ解決ヲ得テ居ラス所ニ原因
スルノデハナイカト思フノデアリマス、私
共同志ガ先年議員全體ノ諒解ヲ得マシテ新
東亞建設ニ伴ヒマシテ、興亞服ノ制定ノ建
議ヲ致シマシタノモ、實ハ茲ニ發スルノデ
アリマス、即チ興亞服制定ノ趣旨ハ物心兩
方面カラ見マシテ、我が東亞ガ持つ服裝上
ノ文化東亞ノ民族ガ經驗シタル服裝、此ノ
生活ニ馴染ミマシタル服裝ハ、日本服ハ勿論
ノコト、支那服ト言ハズ、朝鮮服ト言ハズ、
之ヲ適當ニ融合調和致シマシテ、ヨリ良キ
「デザイン」ヲ案出考案致シテ之ヲ着合フコト
ガ出來マスルナラバ東亞全體ノ精神的融和
ノ上ニ非常ナリ効果ガアルデアラウ、同時ニ
ソレガ獨リ精神的融和ト結合ノ上ニ效果ガ
アルバカリデナク、物資資源ノ上カラ申シ
マスルナラバ、支那ニ於ケル棉、日本ニ於
ケル生絲、南國ノ麻等ニ依ツテ資源ノ需給

自足ガ出來ルト云フコトニナリマス、即チ
謂フ所ノ共榮圈内ノ資源ノ自給自足ト云フ
建前ニ合致スルコトデアリ、更ニ願フ所ノ
精神的融和ノ上ニ相當效果ヲ齎スモノデア
ル、斯ク觀ジマスルナラバ吾々ガ主張スル如
ク、興亞服ノ精神ヲ盛込ミマシテ、是等ノ
目的ヲ達スル爲ニ當局ハ進ンデ力ヲ盡サネ
バナラナイト思フ、何ト云ツテモ支那デモ
日本デモ何千年來平服ハ木綿デアリ、良キ
物ハ生絲デアアル、此ノ生絲ヲ漸次廉價ニ生
産サセルナラバ、更ニ是ガ普及ヲ計ルト云
フコトハ地厚ニ短纖維ヲ切り刻ンデ獎勵スル
コトヨリモ一層自然デアアラウト存ズルモノデ
アリマシテ、ドノ方面カラ見テモ、ドウ辯護
シマシテモ、最近ノ蠶絲業界ノ現狀ハ殆ン
ド縮小一方ニ傾イテ退嬰的情勢ヲ辿ツテ居
ルノデアリマス、是等ノ點ハ今申上ゲル
ヤウナ服裝ノ普及徹底ニ依リマシテ、寧ロ「ア
メリカ」人「フルファッシュ」ノ靴下原料ト
シテハ不適當デアツテモ、東亞ノ民族ノ所
謂國用ニ準ズベキ生絲ノ利用部面ト云フモ
ノヲ擴張スルコトニ依ツテ、縮小ドコロカ、
寧ロ擴張シナケレバナラスト云フヤウナ境
涯ニ立至ルノモ決シテ私ハ空想デハナイト
信ズルノデアリマス、現ニ先般東京ニ於ケ
ル婦人團體ノ希望ニ依リマシテ農林省ガ之
ニ協力、聲援ヲ致サレマシテ、純粹ナル天
然絹絲ノ薄手織物ノ販賣ヲナサレタコトガ
アリマス、是等ニ對シマシテハ「評判ハ」ス
「フ」其ノ他ニ較ベマシテ値ハ安ク、而モ強
靱デアツテ、ドノ方面カラ見テモ美術的デ
アルノミナラズ、經濟的デアルト云フコト
デ非常ナリ好評ヲ博サレタト云フコトヲ伺
ヒマシタ、假ニ百歩ヲ讓ツテ、直チニ興亞服
制定ニ至ラザルマデモ、眞ニ日本服其ノモ

ノヲ一層活動的ニ「デザイン」ヲ改メテ、サ
ウシテ此ノ薄手物ノ需要ヲ増ス工夫ヲ致シ
マスルナラバ、私ハ消極退嬰ドコロカ、寧
ロ積極的ニ更ニ家内工業ノ小規模工場ノ發
展トナリ、小規模工場ノ活潑ナル運轉トナ
ルノデハナイカト思フノデアリマス、此ノ
點ニ對シマシテ當局ノ御所見ハ如何デアリ
マスルカ、重ネテ申上ゲマスルガ、長纖維
ト短纖維ノ「プール」計算ハ不合理デアル、
私ハ各、其ノ生産工程ヲ別ニシテ居ル以上、
其ノ價格ノ決定ハ、ソレ等ノ生産費ヲソレ
ゾレ基調トスベキモノデアルト思フ、勿論
或ル若干期間、試験研究ノ爲ニ暫ク之ヲ忍
ブモ已ムヲ得ナイコトデアアルガ、之ヲ以テ
恆久策ナリトスルニ至リマシテハ、私ハ斷
ジテ贊成出來ナイ者デアリマス、當局ハ是
等ニ對シテ如何ニ御考ヘニナツテ居ラレマ
スカ、併セテ服裝其ノ他薄手織物ノ普及宣
傳ニ御盡力ナサルコトコソ當面ノ急務トス
ベキデハナイカト考ヘマス、私ノ意見ニ對
シテ當局ノ御所見ヲ伺ツテ置キマス

○吉田政府委員 短纖維ノ方面ニ向ケマス
ル蠶絲維ハ生産費ヨリ或ル程度低目ニ、謂
ハバ損ヲシテ使用セシメ、之ヲ長纖維ノ輸
出部面及ビ出來ルナラバ國內消費部面ニ於
テ或ル程度ノ利得ヲ得テ「カバ」スル、サ
ウシテ會社ノ懷ロニ於テ「バラン」スルヲ取
ヤウナ考ヘ方デ進ンデ行キタイト云フコト
ヲ此ノ間カラ申シテ居ルノデアリマス、ソ
レニ對シマシテ今小山委員ノ御話ハ、當
分ノ中ハ已ムヲ得ナイトシテモ、短纖維ト
シテ使用スルモノハソレ自體ニ於テ經濟的
ニ收支ガ取レルト云フ風ニ向ケルノガ當然
デハナイカト云フ御意見デアリマシテ、私
共モ全ク氣持ハ同ジデアリマス、隨ヒマシ

テ今後無論短纖維ノ所謂「コスト」ニ付テハ、
製造工程ニ於キマシテ色々研究致シマシテ
「コスト」ヲ下ゲマシテ、成ベク小山委員ノ仰
シヤツクヤウナ理想ニ到達スルヤウニ極力
努メタイト考ヘテ居ルノデアリマス、唯併
シ茲ニ斯ウ云フ點モアルト思ヒマス、長纖
維ハ、少シ言葉ハ妥當デナイカモ知レマセ
スガ、或ハ縮緬デアルトカ御召デアルトカ、
斯ウ云フ大衆向ト云フヨリハ比較的範圍ノ
限ラレタ、贅澤ト言ツテハ少シ言ヒ過ギマ
スガ、サウ云フ方面ニ使ハレル場合ガ多イ
ノデハナイカ、要スルニ購買力ニ餘裕ノア
ル方面ニ實際問題トシテ多ク使ハレルノデ
ハナイガラウカ、ソレカラ今短纖維ニシヨ
ウトシテ向ケヨウト云フノハ「スフ」ト混紡
スルトカ、或ハ例ヘバ中學生ノ服地ヲ強靱
ニスル爲ニ入レルトカ、其ノ外作業服等ヲ
強靱ニスル爲ニ「スフ」ダケデハイケナイ
デ、之ニ或ル程度混ゼルヤウナ形デヤツテ
行カウ、斯様ナ考ヘ方デ見マスルト、一面
短纖維ノ使用サレル方面ハ比較的大衆ノ使
用スル部面ニ向ケラレルコトニナルト思フ
ノデアリマス、此ノ點カラ申シマシテ、比
較的購買力ノ方ニ餘裕ノアル方面ニ向ケル
用途ニ於テ幾ラカナリトモ餘裕ヲ取ツテ、
短纖維ヲ大衆向ニ向ケル方ニハ或ル程度ノ
缺損ヲ覺悟スル、斯ウ云フヤウニシテ調和
スルコトモ必ズシモ理窟ノナイコトデハナ
イヤウニモ思フノデアリマス、併シナガラ
是ハ無論小山委員ノ御意見ニ對シテ反對ノ
意見ヲ持ツテ居ルト云フ意味デ申上ゲルノ
デハナイノデアリマスガ、サウ云フ氣持ノ
スル所モアルノデアリマス、併シナガラ氣
持ト致シマシテハ小山委員ノ御意見ニハ私
モ全ク同ジ氣持ヲ持ツテ居リマスノデ、當

分ハ已ムヲ得ナイト致シマシテモ、出來ル
ダケ速カニ短纖維ハ短纖維トシテ「バラン
ス」ノ取レルト云フ状態ニ一日モ早く向ケ
テ行クヤウニ努力致シタイト考ヘテ居ル譯
デゴザイマス

ソレカラ興亞服ノ問題デアリマスルガ、
是ハ先年小山委員ノ仰シヤツタ通り非常ニ
熱心ナ御主張デ、私ノ承知致シテ居ル所カ
ラ申シマスルト、此ノ議論ガ出マシテヨリ
色々政府部内ニ於キマシテモ服裝ノ問題ガ
研究サレ、今日國民服ト云フモノガ制定サ
レルニ至ツタ動機ハ斯ウ云フ所カラ發シテ
居ツタカノヤウニ私モ考ヘテ居ルノデゴザ
イマシテ、御意見ニ對シマシテハ全く同ジ
氣持ヲ持ツテ居リマス、殊ニ蠶絲類ノ消費

ノ増加ト云フ見地カラ見マシテ、洵ニ御意
見通りノコトニナレバ大變好都合デアル、
斯様ニモ考ヘマシテ、ソナナ意味カラモ此
ノ服裝ノ改善、所謂興亞服ト云ツタヤウナ
モノノ制定ト云フ問題ニ付キマシテハ出來
ルダケ研究ヲ進メテ行ツテ、サウ云フモノ
ノ實現スルコトハ至極結構デアル、斯ウ云
フ考ヘテ持ツテ居ルノデアリマシテ、此ノ

點ハ小山委員ノ仰シヤツタ御意見ニ全く同
様ノ考ヘテ持ツテ居ル次第デゴザイマス
ソレカラ絹織物ノ實用化、實用絹織物ヲ速
カニ普及サセル、是ハ全く同感デアリマス、
今モ例ヲ引カレタノデアリマスガ、極メテ
僅カナコトデアリマシタガ、一般消費者方
面ノ要求ハ、ドウモ純粹ナル絹織物ガ値段
ノ如何ニ拘ラズ少イ、今日世上ニ於テ、是
ハ純粹ノ絹織物ダト云ツテ「デパート」アタ
リデ賣ツテ居ルノニ、買ツテ使ツテ見ルト
サウデナイ、値段ノ高イノハ厭ハスケレ
ドモ、昔ノ古イ時代ノヤウナ純粹ノ絹織物

ヲ手ニ入レタイト云フヤウナ希望ガ相當ゴ
ザイマシタノデ、今御話ニナリマシタヤウ
ナコトヲ考ヘ付キマシテ、先般試シニヤ
ツテ見タノデゴザイマスガ、御説ノ通り非
常ニ消費者方面ニ喜バレマシテ、色々ト好
結果、好反響ガアツタヤウニ思ヒマス、是
ハ一例デアリマスガ、斯ウ云ツタヤウナヤ
リ方ハ今後大イニ努メテヤリマシテ純粹ナ
絹織物ノ普及、又其ノ眞價ヲ能ク徹底サセ
ルト云フコトニ極力努メテ行キタイト云フ
考ヘテ持ツテ居リマス

○小山(邦)委員 只今ノ私ノ私見ニ對シテ
御同意ヲ表セラレタコトハ喜ブ所デアリマ
ス

併シナガラ殘念ナコトニハマダ御同意ト
ハ申シナガラ信念ガ足りナイノデハナイカ
ト云フヤウナ感じガ致スノデアリマス、ナ
ゼナラバ絹織物ハ長纖維ノ方ハ贅澤視サレ
ル嫌ヒガアルト仰シタルノデスガ、成程贅
澤ノ物モアル、併シ後段御質問申シマシタ
ヤウニ絹織物ヲ實用化シ普遍化、一般化ト
云フ方面ニ用ヒルナラバ少シモ贅澤デハナ
イ、現ニ「スフ」ニ混ゼルコトヲ彼此レ言ハレ
テ居リマスガ「スフ」ナカ混ゼマシタ物ハ存
外弱イ、私共ガ用ヒマス足袋ニ致シマシテ
モ「スフ」ノ足袋ハ直グ切レテシマフ、袖ノ
足袋ハ一見贅澤ノヤウニ感ジマスケレドモ、
寧ろソレノ方ガ使用價值ガ高イノデアリ
マシテ、經濟的デアル、斯ウ云フコトハ從
來ノ情性ニ依ル觀念のナ物ノ考ヘ方デハイ
カスノデアツテ、實際ニ技術的ニ科學的ニ
研究シテ、其ノ信念ノ上ニ立ツテ指導サレ
ルト云フコトニナリマスルナラバ、自ラ贅
澤ト云フヤウナコトヲ言ハレル考ヘハ雲散
霧消シテシマフ、サウナレバ豫テ此ノ委員

會ニ於テ同僚ノ委員カラモ要求サレマシタ
此ノ織物稅等ノコトハ當然私ハ解決ガ出來
ルト思フ、織物稅撤廢ヲ叫ビナガラモ、贅
澤ダト云フコトガ心ノ底ニ殘ツテ居ルカラ
強ク主張シ得ナイ、是ハ贅澤デハナイ、寧ろ
實用價值ガ「スフ」ヤ其ノ他ニ比ベテウント
アルノダ、此ノ信念ノ上ニ立テバ、今日ノ日
本ノ經濟カラ言ツテモ、國家ノ稅收入ト云
フヤウナ點カラ申シマシテモ大シタ問題デ
ハナイト私ハ思フ、何處マデモ是等ノ點ヲ
科學的ニ御研究ヲ願ヒマシテ、強キ信念ノ
上ニ立ツテ御力添ヘテ願ヒタイト思フノデ
アリマス、此ノ點ハ蠶絲局ニ於テモ御力添
ヘテ願ヒタイガ、同時ニ蠶絲局長ガ御出席
デゴザイマスカラ蠶絲局ニ於テ此ノ種類ノ
織物ノ普遍化ニ付テハ如何様ノ御考ヘヲ持
ツテ居ラレマスルカ、現ニ國民服ヲ着テ居
ラレル人ニシテ、尙ホ、是ハドウモ事變下、
或ハ已ムヲ得ナイデ斯ウナツタノデアラウ
ガ、實際ハ日本古來ノ織物デ、モツト活動
出來ルヤウナ服裝ヲ作ル方ガ實際的デアル
ト云フコトヲ言ハレテ居ルコトモ屬、聞イテ
居ルノデアリマス、恐ラクハ局長ニ於カレ
テモ是ハ耳ニサレテ居ルコトト信ズルノデ
アリマスガ、果シテサウデアリマスルナラ
バ、新局長トシテ是等ノ點ニ十分ノ御考慮
ヲ御用ヒ願ヒタイト思フノデアリマスガ、
之ニ對スル御所見ヲ御伺ヒ致シマス

○梶原政府委員 御答ヘ致シマス、各種ノ
纖維ヲ其ノ本來ノ特質ニ基イテ之ヲ利用シ
テ參ルト云フコトガ最モ必要ト思フノデア
リマス、從來色々ノ纖維ニ付テサウ云フ方
向ニ進ンデ參ツタト思フノデアリマスガ、
御承知ノヤウナ最近ノ纖維資源ノ狀況デア
リマスノデ、ソレノ纖維ノ特長モ生カ

ジマス同時ニ、相互相補フト申シマス
カ、全體ヲ綜合シテ考ヘテ參ルト云フ必要
ニ迫ラレタ譯デアリマス、隨ヒマシテ、
繭ノ短纖維ニ付キマシテモ、御説ノ如ク長
纖維トノ間ノ價格ノ關係ニ於テ考ヘマス
レバ、確カニ一ツノ不合理ト申シマスガ、
缺陷ガアルト存ジマスルケレドモ、何レ凡
ユル努力ト工夫ノ下ニ、ソレ等ノ生産費
ニ付キマシテモ十分妥當ナ所ニ落着クヤウ
ニ相成ル時期ガ參ルト存ズルノデアリマ
ス、短纖維ヲ使ツテ行キマスコトハ、ド
ウシテモ今後トモ日本ノ纖維ノ資源ノ觀
點カラ考ヘマシテ努力シナケレバナラス
存ズルノデアリマス、併シナガラ是ハ決シ
テ一面ニ於テ長纖維ヲ利用シヨウト云フモ
ノヲ阻止スルカドウ斯ウト云フ意味合デ
ハ毛頭ナイノデアリマシテ、出來ル限り織
物トシテノ生絲ノ利用部門ノ擴張ト云フ所
ニ念願ガアルト思フノデアリマス、隨ヒマ
シテ生絲本來ノト申シマスルカ、是マデノ
利用部門デアアル長纖維ノ使用ノ上ニ於テ、
出來ル限り大衆的ニ、同時ニ我が國本來ノ
服飾ト申シマスガ、服裝ニ關スル古來ヨリ
ノ考ヘ方ナリ、情感、國民ノ氣持ニ合ツタ
モノ、同時ニ現在ノ社會經濟事情ニ即應ジ
テ十分活動ニ堪ヘ得ルモノヲ伸バシテ參
ルト云フコトハ、是ハ小山サンノ御説ノ如ク
ニ是非トモ努メナケレバナラス點ト存ズル
ノデアリマス、更ニ東亞ヲ通ジマシテ、其
處ニ出來マスル各種ノ纖維資源ニ對應シタ
一ツノ服制ガ出來上ルト云フコトハ極メテ
望マシイコトト考ヘル次第デアリマス

○小山(邦)委員 第二ニ、輸出貿易上カラ
見マシタル生絲ノ使命ト申シマスルカ、國
際貸借ノ上ニ齎シテ居リマスル生絲ノ貢

獻ト申シマス、之ニ付テ政府ハドウ考ヘテ居ルカ、コンナコトヲ今更言フノハ如何ニモ遺憾ナク第デアリマスガ、ナゼコンナ馬鹿氣ヲ質問ヲ申上ゲルカト申シマスレバ、最近ニ於ケル日米ノ國交關係ガ頗ル緊迫シテ居ル、此ノ事カラ致シマシテ國民ノ決意ヲ促ス爲メ、國民ノ覺悟ヲ引緊メル爲メ、若シハ國內纖維不足ノ緊迫カラデモアリマセウケレドモ、最近動モスレバ外國依存脱却ト云フヤウナ言葉カラ、生絲貿易ニ考慮ヲ用ヒルコトハ最早無益無用ニ近イモノデアアルカノヤウナ感ヲ起サセテ居ル向ガ可ナリアリハシナイカト云フコトヲ想像致シマスルノデスノ如キコトヲ申上ゲルノデアリマス、コチカラ見レバ外國ニ依存ト云フカモ知レナイガ、「アメリカ」カラ見レバ生絲ハ日本依存デナケレバナラス、ソナコトハ見方ニ依ルノデアリマス、私ハ生絲ト云フヤウナモノハ——獨リ生絲ニ限ラズ生絲ヲ以テスル織物ニ致シマシテモ——之ヲ輸出スルコトニ依ツテ初メテ格別ニ重大ナ使命ガアルト信ジテ居ルノデアリマス、若シ國內纖維ノ確保ト云フ一點カラノミ論ズルナラバ敢テ生絲デナクテモ宜シイト思フ、國內纖維ノ確保ト云フ目的ダケヲ瞞メテ論ズルナラバ、寧ロ反當ノ收穫量カラ見マシテモ、進ンデ桑ヲ拔キ桑畑ヲ棉ノ畑、或ハ麻ノ畑ニ轉換セシムル方ガ國家的デアルト私ハ痛感致スノデアリマス、ニモ拘ラズ彼此レ申シテ、尙ホ其ノ桑園ヲ育テ置クコトハ獨リ國內纖維ノ爲メダケデハナイ、將來又、大イニ貿易ノ上ニ飛躍セシムベキ所ノ希望ガアレバコソデアルト存ズルノデアリマス、隨テ此ノ度ノ此ノ法案モ獨リ國內纖維ノ問題バカリデハナク、輸出貿易振

興ノ上ニ役立タシメ同時ニ國內纖維確保ノ上ニモ役立タシメタイト云フ同ジ希望、同ジ使命ヲ以テ此ノ法案ヲ御作りニナツテ居ルコトト私ハ信ズルノデアリマスガ是ハ如何デアリマス

○吉田政府委員 生絲ノ輸出ニ付テノ考ヘ方ハ小山委員ト全ク同意見デアリマス、今日ノ我が國ノ經濟ノ上カラ見マシテモドウシテモ外貨ガ要ルノデアリマスガ、其ノ外貨獲得ノ上ニハ輸出ガ極メテ大事ナノデアリマス、其ノ意味カラ從來蠶絲ニ課セラレタ使命、從來果シテ參リマシタ使命ハ今後トモ從來トチツトモ變リナクヤツテ行カネバナラズ、又行クベキデアルト考ヘテ居ルノデアリマス、唯國際情勢ガ斯ウ云フ緊迫シタ狀態ニアリマスノデ、一朝事アツタ際ニ謂ハバ速カニ身ヲ交シ得ル心構ハヤシシ置ク、斯ウ云フ一點ガアルノデアリマス、唯ソレダケノ問題デアリマス、今マデノヤウニ身體ノ重味ヲ全部海外ニ掛ケルト云フヤウナ形ヲ改メテ、少シ内地ノ方ニモ身體ノ重味ヲ掛ケテ、若シ向フノ方デ海外ニ事ガ起ツタ際ニ、直チニ謂ハバ身ヲ交ハシ得ル心構ヘヲ作り、サウシテ所謂戰戰兢兢ノ態勢ヲ少クトモ現在ノ狀態ニ於テハ整ヘテ置ク方ガ宜カラウ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ織込ンデ居ルト云フダケデアリマシテ、生絲ノ輸出ニ依リマシテ、外貨ノ獲得ニ努メネバナラヌト云フコトハ申スマデモナイシ、決シテソレヲ疎カニスル氣持ハ毛頭ゴザイマセスコトヲ、ハツキリ申上ゲテ置ク次第デアリマス

○小山(邦)委員 サモアルコトト存ズルノデアリマス、若シサウデナイナラバ、此ノ委員會ニ於テ日論議檢討ノ殆ド中心ニナツテ居リマスル輸出生絲ノ取扱ナドハ、ドウナツテモ宜シイ、併シナガラ各委員ガ重ネ——此ノ問題ヲ中心ニシテ論ジテ居ラレルノモ、結局輸出貿易ノ上ニ重大ナ使命ヲ考ヘレバコソデアルト存ズルノデアリマス、ソコデサウナルト、今度ハ輸出貿易ヲドウ云フ風ナ形ニシテ行ツタナラバ即チ輸出生絲ヲ如何ナル形ニ於テ處理シタナラバ我が國貿易ノ上ニ最モ有效デアアルカト云フコトガ、重大ナル問題トシテ殘サレルノデアリマス、ソコデ私ハヤハリ國內生絲消費者ガ暴騰暴落ニ依ツテ非常ナ迷惑ヲ受ケル、隨テ此ノ方面ノ機業者カラモ一定價格ノ供給ヲ要求シテ居ルヤウニ、「アメリカ」ニ於テモ同様之ヲ要求シテ居ルト信ズルノデアリマス、此ノ點カラ致シマシテ、私ハ他ノ多クノ委員ト同様ニ、輸出生絲ヲ近ク新設サルベキ統制會社ニ於テ一手ニ買上ゲルモノデアルト信ジ、ソレヲ強ク主張シ、又希望スルモノデアリマスガ、此ノ法案ニ依リマズレバ、是ハ除外シテ居ルト云フコトデアリマス、併シナガラ幾日カニ互ツタ質疑應答ニ依ツテ政府ノ意圖スル所ヲ忖度致シマスト、私ハ斯ウ聽取リマシタ、即チ政府ニ於テモ暴騰暴落ヲ防止セントスルコトハ吾等ト同様ノ考ヘデアアル、隨テ理想ヲ言ヘバ、此ノ會社ガ一手ニ買上ゲル方ガ理想ニ近イノデアラウ、併シナガラ仕事ハ既ニ二三箇月後ニ迫ツテ居ル、多年異ナツタ習慣ニ依ツテ處理サレタ繭ヲ初メ、國內ノ生絲一切ヲ此ノ會社ガ統制スルト云フコトハ、机上ノ理論計畫ニ了ルナラバ知ラズ、實際ノ問題トシテ容易ナラザルモノデアアル、隨テ理想トシテハ一手ニ買フ方ガ良イト思フケレドモ、序ヲ追ヒ漸次之ヲ行ヒタイト思フ、

併シナガラサウダカラト云ツテ是ガ輸出ヲ放置シテ置ク譯デハナイ、自然ニ野放シニスル譯デハナイ、極メテ狭イ範圍ニ於テ制高制低ヲ定メテ、其ノ範圍內ニ於テノ自由ヲ許ス、然モソレサヘ全部ヲサウ自由ニスルノデハナイ、既ニ一會社デ之ヲ統制買上ゲルコトガ是ナリト信ズルカラ、國用生絲ト同様ニ、一定ノ利潤ヲ加ヘタ生産費ヲ以テ買上ヲ希望スルモノニ對シテハ、此ノ會社ニ於テ相當數買上ヲシヨウトスル買上ヲ計畫スルノデアアル、唯殘リ若干ノモノヲ、極メテ狭イ範圍ニ於テ其ノ自由ヲ認ムルト云フコトニナツテ居ツテ、吾々ノ主張トハ背馳スル方向ニ進ンデ居ルノデナクシテ、同ジ方向ニ進ンデ居ル、唯吾々ハ飛行機デ飛バウト云フノニ、當局ハ自動車カ汽車デ行カウト云フ其ノ速力ノ違ヒガアルノミデアツテ、方向ハ同ジ方向ニ向ツテ居ルノダト云フ風ニ伺ツタノデアリマスガ、サウ云フ風ニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○吉田政府委員 私此ノ間カラ申シテ居リマシタコトハ、全ク其ノ通りナノデアリマス、其ノ會社デ價格ノ安定ノ徹底シタル形ハ一本デ、其ノ一本ニ到達スルコトハ理想デアルト云フコトモ私ハ認メテ居ルノデアリマス、ソレニモ拘ラズ今ソレヲ除外シヨウトスル理由ト致シマシテハ、是ハ小山サンガ仰シヤツタヤウニ、實際問題トシテ非常ニ面倒ガアルト云フコトノ外ニ、先程ノ御質問ニ對シテ私ノ答ヘマシタヤウニ、輸出ハ棄テルノダ、出ナケレバ出ナイデ宜シイノダ、斯ウ云フ氣持ハ持ツテ居ラナイ、出ル限リニ於テハ出シタイ、斯ウ云フ氣持ガアリマスガ爲ニ、一面ニ出シタイ氣持ヲ持ツテ居リナガラ——要スルニ其ノ餘計出

シタイ氣持ヲ持ツテ居リナガラ、一人デ抱ヘ込シテ餘計出シタイト云フヤウナ矛盾シタ考ヘヲ以テドウシテモヤラナケレバナラヌトナルト、値ハ賣人側ノ都合ノ好イヤウナ値ニ依ツテ決メテ突ツ張ツテ賣ルコトハ、實際上逆作用ガ起リマス、先程御質問ニアツタヤウニ、輸出ハナクナツテ宜イト云フヤウナ考ヘハ毛頭持ツテ居リマセヌ、ソレハ從來ト變リアリマセヌ、斯ウ云フ氣持ヲ持ツテ居リツツ、サウシテ品物ヲ一手ニ抱ヘ込ンデ、今度ハ自分ノ方ノ都合ノ好イ値段ヲ決メテ、是デ固定サセヨウト云フコトハ實際上ニ困難ナ所ガアツテ、却テ逆ナ結果ヲ見ルヤウナ虞ガアリハシナイカ、斯ウ云フ懸念シテ居ル點ヲ此ノ間カラ繰返シテ居ル譯デアリマス、サウ云フヤウナ考ヘ方カラ今小山サンノ仰シヤツタヤウニ、無論サウ云フ理想ニ到達スルコトノ速カニ來ルコトハ望マシイノデアリマスケレドモ、現状ニ於キマシテ、一手ニサウ云フコトヲ考ヘテ見テモ、種々逆作用ト申シマスカ、逆結果ガ來テ、又實行上非常ニ困難ナ狀態ガアルト思フ、斯ウ云フ理由ノ下ニ、輸出ノ方ノ部面ハ一手買入レ、一手販賣ト云フ形ヲ取ラナイデ、少クトモ別ナ形ニ於テ統制ヲ加ヘルコトニ依ツテ價格ノ安定ヲサセテ販賣シテ行ク、斯ウ云フ風ニスル方ガ宜シイノデハナイカト考ヘテ、此ノコトヲ此ノ間カラ繰返シテ申シテ居ル譯デアリマス

○小山(邦)委員 ソレナラバ政府ノ御考ヘハ吾々ノ考ヘト略、同様デアアル、唯方法ニ於テ若干ノ相違ガアル、ソコデ重大ナ問題ハ、然ラバ殘サレタ自由ノ生絲ノ制高制低ガドノ程度デアルカ、暴騰ヲ嫌ヒ、暴落ヲ防ガウト云ツテモ、是ハ極メテ抽象的ナ言

葉デアアル、又狭イ範圍ニ於テノミ自由ヲ許スト云ツテモ、ドノ程度ガ狭ク、ドノ程度ガ廣イカヲ村度スルコトガ出來ナイ、ソコデ政府ノ言ハレル新タニ創立スベキ統制會社ニ於テ、輸出生絲中一定利潤ヲ加ヘタル生産費ヲ以テ買入レル生絲ノ其ノ標準價格ヲ土臺トシテ、ソレカラ凡ソドノ位ノ範圍内ニ於テ其ノ自由ヲ認メルノデアアルカ、此ノ點ハ勿論正確ナコトハ、責任アルコトハ、此ノ委員會ニ於テ定メラレルト云フコトハ此ノ法案ニ依ツテ明カデアリマスケレドモ、苟クモ政府ニ於テソレ等ヲ計畫セラレル以上ハ、政府ニ於テモ是等ノ點ニ思ヒヲ須ヒネバナラス、起案ガナケレバナラス、現ニ行ハレテ居リマス制高制低ト云フモノハ最早試驗済ミデアリマス、之ニ依ツテ暴騰ヲ防ガウトシタガ、防グコトモ出來ナカッタ、此ノ制度ダケニ任セル譯ニ參リマセヌ、私ハ此ノ際政府ニ於テ吾々ト考ヘガ同ジデアラバ、直チニ御答辯ヲ望ムコトハ或ハ困難デアルカモ知レマセヌガ、十分御考慮ノ上、眞ニ許スベキ制高、定ムベキ制低ハドノ範圍デアアルカト云フコトニ付テ、凡ソ吾々ノ了解シ得ルニ足ルダケノ御意見ヲ御洩ラシ願ヘルナラバ、是等ノ問題モ餘リ距離ノアル問題デハナイト思フノデアリマス、併シナガラソレ等ノ問題ガ口ニ言フ狭イ範圍ト申シマシテモ、事實見ル所ニ依ツテソレガ廣イ範圍デアアルナラバ、吾々ハ假令其ノ意圖計畫ニ於テハ同ジデアツテモ現ハルル所ガ違フノデアアルカラ、此ノ點ニ於テ更ニ論究シナケレバナラスト云フコトニナルノデ、此ノ點コソ今日マデ論究セラレマシタ此ノ問題ヲ決定スベキ重大ナル鍵デアルト存ズルノデアリマス、此ノ點ニ付テ今直

チニ御答辯ヲ戴キ得レバ仕合セ、サウデナイナラバ、適當ナ時機ニ適當ナ方法ヲ以テ、納得ノ行クヤウナ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○吉田政府委員 制高制低ノ値幅ヲ出來得ル限り狭クシテ、所謂騰落ノ動キヲ極力少クスルト云フ考ヘ方ヲ持ツテ居ルコトヲ申シテ居ルノデアリマスガ、然ラバ其ノ値幅ヲ幾ラニスルノカト云フ御質問デゴザイマス、是ハ今モ小山サンノ仰シヤル通り蠶絲委員會ニ於テ篤ト其ノ時ノ事情ヲ考慮ニ入レテ決定ヲ願ハナケレバナラス問題デアリマシテ、農林當局ト致シマシテハドノ程度ト云フ數字ヲ此處ニ申上ゲル譯ニハ參リマセヌ、現在ハ御承知ノ通り千七百圓ヲ以テ制高値ト致シテ居リマス、制低値ハ——制低値ト申シテハ少シ違フカモ分リマセヌガ、千三百五十圓ヲ下ラセナイト云フ絲價維持線ヲ一方ニ於テ決メテ居ルコトモ御承知ノ通りデアリマス、隨テ今後ハ其ノ幅ニ於テ相場ガ統制サレテ行クベキダト思フノデアリマスガ、此ノ幅ガ果シテ廣過ギルカ或ハモツト狭クスベキカ、ソレトモモウ少シ擴ゲテモ一向差支ヘナイモノデアアルカト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、蠶絲委員會ニ於テ蠶絲ニ關スル諸般ノ事情ヲ能ク考慮ニ入レテ適當ナ値幅ヲ決メラレルコトト存ズルノデアリマス、吾々ト致シマシテハ今ノ御趣旨ニハ同感デアリマスノデ、支障ノナイ限り出來ルダケ値幅ヲナクスルト云フコトニ向ツテ、今後ハ努力ヲ致シテ行キタイ、斯ウ云フ氣持ヲ持ツテ居リマスコトダケハ申上ゲテ置カウト考ヘマス

ソレカラ斯ウ云フ制度ガアツタニモ拘ラズ昨年暴騰暴落ガアツタ、隨テ政府ガ制高制低ヲ決メテ幅ヲ狭クシテモ、ソレハ到底持耐ヘルコトハ出來マイ、現ニ昨年サウダツタト云フヤウナ御議論モアツタノデアリマス、是ハ先日來下ナタカノ御意見ニモサウ云フコトガアリマシタ、併シハ事情ヲ能ク御諒察願ヒタイノデアリマス、先年政府ガ買ヒマシタ滯貨生絲ガ事變發生當時ニハ隨分片付キマシテ、約四万俵程度ノモノヲ持ツテ居ツタニ過ギナカッタノデアリマス、所ガ一昨年デシタカ、内地ノ方ニ纖維ガ非常ニ不足ニナリマシテ、内地カラ非常ニ買出シマシテ其ノ爲ニ値ガ上ツタ、當時ハ九百五十圓ヲ最高値ニ致シマシテ、是マデ來トラバ賣出スト云フコトヲ致シタノデアリマスガ、無論初メテノ經驗デアリ、手持四万俵程度デ相當牽制スルコトガ出來ラウト思ツテ居ツタノデアリマスガ、當時ノ事情カラ申シマス、到底ソレダケデハ納リガ付カナカッタ、ソレデ全部賣盡シマシタ、其ノ後ニ謂ハバ上値ヲ抑ヘルダケノ手段ガモウナクナツテシマツテ、制高制低ト云フ制度ガアツテモ制高ノ手段ガナクナツテ居ル時ニ一昨年ノ暮アア云フ問題ガ起キマシタ爲ニ上ツタ、斯ウ云フコトニナツテ居リマスノデ、今後ハ制高ノ手段サヘ完備シテ居ルナラ、言換ヘレバ供給量ヲ非常ニ増大シ得ル途サヘ開ケテ居ルナラバ、十分制高ノ目的ヲ達シ得ルモノト思フノデアリマス、今後ハ此ノ制度ガ出來レバ必要ノ時ハ此ノ會社自ラガ直接供給量ヲ増加シテ値ヲ抑ヘルコトガ出來ル、更ニ其ノウシロニ政府ノ絲價安定特別會計ニ於テ相當ノモノヲ持ツテ居リマスノデ、是ダケノモノヲ以テ今後善處致シマスナラバ、十分制高ノ目的ヲ達成シ得ルモノト考ヘルノデアリマス、殊

ニ今後ハ現在ノ情勢カラ見マスレバ輸出モ減ツテ來テ居リマスシ、幾ラカ内輪ニ豫定スル以上ハ、「マーケット」ニ對シテ從來ノ何倍ニモ相當スルヤウナ絲ヲ持ツテ上値ヲ威嚇スルト云フコトニ致シマスレバ、從前トハ其ノ威力ニ於テ餘程違ツタコトニナルモノト思ヒマス、先年ノヤウニ四万俵ヲ持ツテ抑ヘニ掛ツテモ抑ヘガ利カナカツタ、サウシテ處分後ニ於テ更ニ上ゲテ來タ爲ニアア云フコトニナツタ、サウ云フコトハ今後此ノ制度ガ出來レバナクテ済ムドラウ、要スルニ制高値ハ十分抑ヘテ行クコトガ出來ルドラウ、斯様ニ信ジテ居ルコトヲ附加ヘテ申上ゲテ置キマス

○小山(邦)委員 制高制低ニ對スル威力ニ付テノ御意見ハ、私モ全然同感デアリマス、制高ヲ定メ制低ヲ規定シテモ之ヲ實行シ得ルノ實力ガ副ハナケレバ空文ニナツテシマフ、其ノ實力トハ何ゾヤ、制低ニ及ンダ時ニハ何ボデモ買上ゲル、制高ニ至ツタ時ニハ何ボデモ賣出ス、ソレダケノ背景ヲ持タナケレバナラヌコトハ昨年ノ實例ガ示シ、今ノ局長ノ御説明ニ依ツテモ明カデアリマス、幸ヒニ今日ハ買上生絲ニヨリ相當數量ノ荷ヲ持ツテ居ルカラ、或ハ若干期間之ヲ行フコトガ出來マセウ、併シ私ハ斯ウ云フコトヲ考ヘル、其ノ實力ヲ發揮スル爲ニハ常ニ多量ノ荷物ヲ抱イテ居ラナケレバナラヌ、ソレガ蠶絲業ニ取ツテハ非常ナ負擔デハナイカ、例ヘバ十五万俵ノ絲ヲ常ニ賣ラナイデ制高制低ノ作用ヲ十分ニ發揮セシムル爲ニ死藏シテ居ランケレバナラヌ、是ハ日本ノ蠶絲業ノ爲ニ必ズシモ善イ制度デアルカドウカ是レ以外ニ何カ旨イ工夫ハナイモノカト考ヘサセラルルデアル、又私ハ日

本ノ生絲ノ値段ハ極メテ狭キ範圍ノ制高制低ト制度デ或ハ又統制會社一本値ノ買上ニ依リテ安定シテモ何トカ出來ルト思フガ、一タビ海ヲ越エテ「アメリカ」ニ行ツタ場合「アメリカ」ノ商人ガ多數介在シテ居ル限リ、向フニ於ケル騰落ハドウシテモ已ムヲ得ナイ、之ヲ防止スル絶對的方法ハナイデアリマセウ、先ヅ機屋トノ直接取引ガ漸次開カレテ行クナラバ、私ハ其ノ目的ヲ比較的達シ得ルノデハナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、制高制低ヲ活用セシムルノ爲ニハ持ツテ居ル荷物ガ絶對ニ必要デアル、其ノ量ガ又蠶絲業者ニ取ツテ非常ナ負擔デアル、之ヲ何トカ今少シ御考ヘニナル餘地ハナイカ、當局ニハ他ニ何カ名案ガナイカト云フコトヲ御尋ネ致ス次第デアリマス

○吉田政府委員 海外ノ機屋其ノ他消費者トノ間ニ年決メノ先約定、言換ヘテ見マスナラバ、一年ヲ通ジテノ長期ニ互ル供給契約ト云フコトガ假ニ出來ルモノト考ヘテ見マスナラバ、是ハ餘程事情ハ變ツテ來ルト思ヒマス、例ヘバ向フニ絹業協會ト云フモノガアルノデアリマスガ、是ハ織物業者ト團結シタ全國的ノ團體デアリマス、斯ウ云フ方面ニ向ツテ、一箇年ニ或ハ二十万俵、或ハ三十万俵、ソレヲ毎月何万俵ゾツ如何ナル品質、如何ナル「デニール」ノモノヲ造ツテ渡スト、斯ウ云フヤウナ契約ガ若シ出來ルト致シマスナラバ、ソレハ非常ニ理想的ナモノデアリマス、要スルニ年決メ先約定デアリマスカラ、値段ハ決マツタ値段デ注文ヲ受ケ、サウシテ生産ヲシテ渡シテ行クト云フコトダケデ済ムカト思ヒマス、併シ是ハ非常ナ理想デアリマシテ、吾々サウ云フコトガ直グニモ出來ルモノト云フ前

提デ考ヘル譯ニハ行カナイト考ヘマス、且又若シ絹業協會トカ或ハ機屋ノ大多數ノ者ニ一ツノ團體ヲ作ラセテ、是ト一手取引ヲスル供給契約ヲシテ、向フノ注文ニ應ジテ注文ノ渡品ヲ作ツテ、決メラレタ値段ノ品物ヲ月々送ツテ行ク、斯ウ云フヤウナコトニ此ノ會社ガ若シヤツタト致シマスルト、ドナタカノ御質問ニモアリマシタガ、向フデハ一手買取リデ、向フノ方ノ相手方ガソレコソ向フデハ生絲ノ取引ヲ獨占スルモノト、斯ウ云フヤウナ形ニ取ラレル虞ガアルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點ヲ十分考慮致サナイト、サウ急ニ其ノ理想狀態ハ困難ナノデアリマス、成ベク先約ヲスルト云フヤウナ形態ニ致シタイノデアリマスケレドモ、販賣者モ一手ニシテ購買者モ一手ダ、此ノ間ニ年決メノ先約定デ一年分先約ヲシテ、月々渡シテ行クト云フヤウナ此ノ狀態ハ、實際問題トシテ非常ニ困難ガアルノミナラズ、今申シマスヤウニ、向フノ買人側ノサウ云フ行動ニ對シテ、法制上兎角ノ問題ガ起キハセスカト云フ懸念ガアル點ヲ併セテ考ヘマス、中々此ノ點ハ難カシイノデアリマス、ソレデ先程ノヤウナ、己ムヲ得ナイカラ今ノヤウナ賣リ方デ、成ベク個個ノ一ツツ「バラ」ニ商人ノ間デ先約ヲシテ行クト云フコトハ宜シイガ、一手ニシテ一人ト一人トノ間ニ先約ヲスルト云ツタヤウナコトハ實際上難カシイ、斯様ニ存ズルノデアリマス

○小山(邦)委員 更ニ私ハ第六トシテ乾燥ノ責任ハ誰ガ持ツノカ、何處ニ歸屬スルノカト云フコトヲ同ヒタイノデアリマス、從來此ノ繭ノ乾燥ノ技術ト云フモノハ非常ニ面倒ナモノデアリマス、此ノ巧拙ニ依リマ

シテハ繭ノ持ツテ居ル價值ニ重大ナ關係ヲ及ボサウデアリマスカラ、今日マデハ製絲業者ガ自ラ受入レタ繭ハ、自ラ寢ル目モ寢ナイデ、恰モ自分ノ子供ヲ可愛ガルヤウニ懇切丁寧ニ之ヲ乾燥スル、若シ不幸ニシテ少シ火ガ強ケレバ、持ツテ居ル纖維ヲ十分ニ生絲トシテ繰出スコトガ出來ナクナツテシマフ、不幸ニシテ一寸若ケレバ忽チニシテ微ヲ生ジテ絲質ヲ害スル、此ノ工程ノ大切ナルコトハ恰モ蠶蠶家ガ收繭ニ對スル努力ト、時間コソ短イケレドモ同ジ程度ノモノデアリマス、是ハ一體誰ガヤルノカ、統制會社ガ責任ヲ持ツト云フヤウナコトデアルナラバ存外將來運營ノ上ニ多クノ失敗ヲ重ネル、ソレハ誰ノ利害ニモナラナイ、國家的損失ヲ見ルノデハナイカト云フコトヲ悞レルノデアリマス、ソコデ意見ヲ加ヘテ御尋ネ申上ゲルノデアリマスガ、生繭ヲ受ケ入レラレル設備ノアル工場ニハ勿論生繭ヲ受ケ入レサセルノデアリマセウガ、更ニ乾燥倉庫デアルトカ、又繭市場ハ原則トシテ買入レルト云フ御決意デアリマシテ、是レハ此ノ法ノ運用ニヨリテ業ヲ失フ者ノ爲ニハ當然ノコトト存ジマスガ、若シ色々ノ事情カラ買入レノ契約ガ成立シ得ザル場合ニハ、是等ニモ、先般ドナタカノ御質問ニ依ツテ賃借ヲシテ利用スルト云フ御話デアリマシタガ、賃借ヲシテ利用スルニ於テハ責任ハ此ノ會社ニ屬スル、寧ロ乾燥倉庫、繭倉庫會社等ニ對スルト同様ニ一定ノ料金ヲ拂ツテ、サウシテ、之ニ對スル責任ヲソレ等ノ人ニ持タセル方ガ結果ニ於テ宜クハナイカ、斯ウ考ヘルノデスガ、此ノ點ハ如何デスカ

○吉田政府委員 其ノ點モ此ノ間私同意見

デアアルコトヲ申シタヤウニ記憶シテ居ルノデアリマス、小山サンノ仰シヤツタコトハ實際上其ノ通りト思ヒマス、ソレデ、集マツタ繭ヲ直チニ生繭デ配給シテ宜イト云フ製絲家ガゴザイマスルナラバ、是ハソコデ可能ナル限リ生繭デ渡ス、サウスレバ其ノ後ノ乾燥其ノ他ニ付テノ責任ハ會社ガ負ハヌデ宜シイガ、併シ其ノ他ノ繭ニ付キマシテハ、會社ノ手ニ依ツテ乾燥貯藏スル時ハ、此ノ乾燥ヲスル場合ニ、自己ノ設備ニ於テ自己ノ計算ト危險負擔ニ於テ會社ガヤル場合、或ハ借リタ設備デ同様ノ方法デヤル場合、其ノ他、場合ニ依ツテハ、サウ云フ業者ニ料金ヲ拂ツテヤラセル、斯ウ云フ場合等、是ハ其ノ時ノ實情ニ依リマシテ、總テノ方法ヲ何モ一途ニ決メナイデ、凡ル場合ガアリ得ルコトニシテ置ク方ガ便利デハナカラウカト政府モ考ヘテ居ル譯デアリマス

○小山(邦)委員 第七ニ、養蠶家ノ生繭引渡ノ場所デゴザイマスガ、之ニ伴フ運賃ハ「チラガ持ツノカ、生絲ニ對シテノ運賃ハ「プール」計算デ行クヤウニ伺ツテ居リマスガ、生繭ノ方ハ御答ヘガ餘リハツキリ致シテ居リマセヌデ、御尋ネラ致シタイ

○吉田政府委員 非常ニ細カイ點ノコトデアリマスルカラ、今此處デハツキリト申上ガデモ、或ハ實情ニ合ハナケレバ直サナケレバナラヌカト思フノデアリマスガ、集荷場マデハ養蠶家ノ方デ持ツテ來テ貰ツテ、集荷場所ニ集マツタ以後ニ於テノ問題ハ一切會社ノ經費ト云フコトニシナケレバイケナイノデヤナイカト思ツテ居リマス、庭先ト申シマシテモ、養蠶家個々ノ庭先カラ集マル場所マデヲ一々計算シテ會社ガ持ツト云フ風ナコトハ、是ハ實際問題トシテ非常

ニ難カシイノデ、集荷場所マデ持ツテ來ルコトハ作ツタ人ノ方デ然ルベキ方法デヤツテ貰フ、ソレ以後ハモウ全部會社ノ方デ負擔スル、斯ウ云フ風ニシタ方ガ宜シイノデハナイカト思ツテ居リマス、是ハ篤ト實情ニ付キマシテ研究シテ見タイト思ヒマス

○小山(邦)委員 尙ホ二三極ク簡單ニ御答ヘテ願ヘル數字上ノ問題ヲ伺ツテ置キマス、ソレハ繭代金ノ支拂デアリマスガ、是モ他ノ委員カラ御尋ネラ申上ゲタノデアリマスガ、此ノ繭代金ハ、生繭受付ノ際ニ凡ソドノ位ノモノヲ拂フノデアリマスガ、其ノ拂フノニハ四千萬圓ノ資本金デハ到底足りナイト私ハ思フ、例ヘバ八千万圓ノ中千五百萬圓ヲ他ニ振向ケルト致シマシテモ、其ノ八割ヲ拂フトスレバモウ足りナイノダ、サウスルト製絲家ノ方カラモ豫納金ト云フモノヲ受取ツテ居ラナケレバ旨ク行カヌダラウト思ヒマスガ、豫納金ヲ凡ソドノ位受取ルカ、ソレカラ繭代金ノ假拂ト云フモノヲスルノデアリマセウガ、受渡シマシタ際ニ即刻拂フモノハドノ位デアリマセウカ、サウスレ殘リノモノハ檢定ヲ致シテ確定シテカラ拂フノデアリマセウガ、其ノ檢定後殘額ヲ拂フノハ極メテ急速ニシナケレバナラヌ、ソレガ爲ニハ檢定所ノ數ヲ増ス必要ガアリハシナイカト思ヒマスガ、現狀デ宜シウゴザイマスガ、此ノ三點ヲ御伺ヒ致シマス

○吉田政府委員 現在養蠶家ハ製絲家ニ繭ヲ賣リマシタ場合ニ、先ヅ大體七掛八掛程度ノ金ヲ假拂セラレマシテ、檢定ノ結果滿額ヲ受ケルコトニナツテ居ルヤウニ聞イテ居リマス、是ハ私少シ事情ニ疎イノデ能ク分リマセヌガ、サウ云フ風ニナルト思ヒマス、ソコデ會社ガ買ヒマシタ繭ハ、此ノ

間カラ申シマスルヤウニ、直チニ乾燥ノ倉庫或ハ繭市場等ノ設備ニ集荷致シマスルト、大製絲ト云フヤウナ方面ノ製絲家ニハ直ガ生繭ノ儘デ、乾燥前ニ引渡シテ貰ヒタイト云フ數量ガ相當多イモノト私察シテ居ルノデアリマス、隨テサウスレバ是ハ唯責任關係ヲ次々ニ渡スダケデアリマシテ、其ノ間ハ餘リ時間ノ經過ヲ要シナイデ責任關係ガ次々ヘ移ツテ行クト云フノデ宜イノデハナイカ、サウスレバ是ハ大製絲ナラ大製絲ノ方デ直グ其ノ金ヲ肩代リシテ貰ヘルト云フコトニナツテ、其ノ間會社トシテ資金ノ調達ヲ要スル部分ガ非常ニ少クテ済ムノデハナイカ、但シ中小製絲ノ方ニ廻ハス繭ノ如キハ、一時會社ガ貯藏保管シテ置イテ、金ニ替ルダケ出シテ行ク形ニナルノデヤナイカト思ヒマスノデ、其ノ關係ガ、半分或ハ三分ノ二以上モ前ノヤウナ形デ參リマス、會社ノ方デ特ニ擔保ヲシテ調達シナケレバナラヌ金ハ比較的少クテ済ムノデヤナカラウカ、斯ウ云フ見込ヲ持ツテ居ルノデゴザイマシテ、サウ云フヤウナコトヲ考慮ニ入レマシテ、成ベク株金ヲ以テ仕事ヲスルト云ツタヤウナコトヲ少ク致シタイト云フヤウナ考ヘ方ト、兩方睨ミ合ハセマシテ、後デ申シマシタヤウナモノニ對スル會社ノ自己資金トシテ出シマスモノガ四千萬圓程度アリ、是ガ保管ヲ致シマスルモノノ二割乃至一割五分程度ノ頭金トスル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ見マシテ、他ハ銀行カラ擔保融通ヲ受ケル、斯ウ云フコトニ出來得ルモノト云フ風ニ考ヘテ見マス、養蠶家ノ方ニハ現在製絲家カラ拂ツテ居ル狀態ヨリハ今後ハ支拂ノ分ハ良クハナツテモ決シテ惡クハナルマイ、又惡クシテハナラヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ

居ルノデゴザイマス

○野澤委員 關聯質問デスガ、只今繭代金ノ支拂方法ニ付テ御答辯ガアツタノデスガ、組合製絲ハ從來七掛ナリ八掛出シテ居ツタノデスガ、組合製絲ハ繭代金ノ支拂ニ付テハドウ云フ風ニ御扱ヒニナル御積リデスカ

○吉田政府委員 組合製絲ノ方ハ會社ノ方デ一手買取りマシテ、組合製絲ヘ賣ル、斯ウ云フコトハ現在ノ法制ノ上カラ見テ適當デナイノデ、供繭ハ供繭ト云フコトデ從來通りノヤリ方ニシテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、ソコデ組合製絲ノ方デハ此ノ繭代ノ問題ニ付キマシテハ關係ガナイコトト思フノデアリマス

○小山(邦)委員 是モ他ノ委員カラ御質問ガアツタノデスガ、養蠶家ノ繰出シタ生絲デ自家用トシテ織ルモノハ檢査ヲ要シナイト云フコトデ、ハツキリシマシタ、併シナガラ自家用トシテ、自分ガ絲ニシテ、自ラ織ル技術ヲ持ナイデ、之ヲ賃機ニ出シマシテ、サウスレ自分デ着ルト云フノガ地方ニ依ツテハ非常ニ多イノデス、上田市附近ノ如キ即チソレデアツテ是等ニ付テハ第三者ノ手ヲ煩ハシテ居ルノデアリマスルガ、自分ノモノヲ織ツテ貰ツテ來テ着ルトデス、是ハドウナリマセウ、是等ハ希望ト致シマシテ、是非前段同様ノ取扱ヲ得タイノデアリマスガ、如何様ノ見解デアリマスカオ尋ネ致シマス

○吉田政府委員 今御話ノヤウナ場合ハ、マダソレニ似タ實例ハ方々ニアルコトト思ヒマス、吾々ガ想像シテ決メテ掛ツテモ、是ヨリ以外ニ實例ガ出テ來テ、ソレヲ一律ニ縛ルコトハ不適當ナ場合ガ、是カラヤリ

マシタ後ニ於キマシテ、頻々ト起ルモノト
思ヒマス、左様ナ場合ニ於テハ、私共ノ氣
持ト致シマシテハ、必ズ會社ニ買取ラナケ
レバナラヌモノデハナイト信ジマス、ソレ
ハ地方々々ノ實情モアリマセウカラ、豫メ
地方廳ニ於テ斯様ナ場合ニ於テハ差支ナイ
ト認定シタモノニ付テハ差支ナイ、斯ウ
云ツタ形デ差支ナイコトニ取扱ツテ行キタ
イト考ヘテ居ルノデアリマス

○小山(邦)委員 サウスルト今ノヤウナ程
度ノ問題ハ、形ハ違ヒマシテモ、サウス
ヤウナ種々ナル問題ガアルカラ、是ハ地方
廳限リノ委任事項トシテ、其ノ地方ノ實情
ニ適スルヤウニ處置シタイト云フコトニ承
ツテ宜シイノデアリマスカ——サウスルト
殘リマシタ國用生絲ノ検査デスガ、是ハ等
シク國用ト申シマシテモ、輸出ニ利クヤウナ
モノモアリマセウシ、ソレカラ検査ニナラ
ヌヤウナ大難把ノモノデ、ドウデモ宜シイ
ト云フヤウナコトデ、挽イタノモアリマセ
ウガ、先程申シマシタヤウナ形態ノモノヲ
除ク外ハ、擧ゲテ此ノ検査ニ掛ルト云フコ
トニナルノデアリマス

○吉田政府委員 會社デ以テ一手ニ買取ル
モノニ付キマシテハ、何トシテモ總テ検査
ヲ經ナケレバナラヌト思ヒマス、検査ノ方法
ニ付キマシテハ、今生絲検査所ニ於キマシテ、
色々特別ナ方法ヲ検討致シテ居ルノデアリマ
ス、地方ノ現在アリマスル検査所ノ技術員ト
モ内々相談シテ、今案ヲ作ツテ居リマス、
原案デモ出來マスレバ、之ヲ參考ニ致シマシ
テ、關係業者、織物業者等ニ諮リマシテ、
其ノ間賣人、買人側ノ納得ノ行クヤウナ方
法ヲ定メマシテ、ヤリタイト考ヘテ居リマ
ス、ソコデ問題ハ、國用生絲ニ付キマシテハ、

輸出絲ニ近イ所ノ品質ノ絲モアレバ、裾物
ニナリマスト非常ニ面倒ナ検査ヲスルコト
ノ困難ナヤウナモノモアルト思ヒマスノデ、
裾物ノ端物ミタイナモノニ付キマシテハ、
餘程検査方法ヲ「ルーズ」ニシナケレバナラ
ヌト考ヘテ居リマス、例ヘバ水分ノ検査ダケ
デ宜シイトカ、或ハ織度ノ検査ダケヲ表示
スレバ大體宜シイト云ツタヤウナ便宜ヲ取
扱ヲスルヤウナ場合ガ起キテ來ルノデハナ
イカト考ヘテ居リマス、兎ニ角検査ノ方法
ノ定メ得マサル限り、會社ノ方デ買フ一切
ノ絲ニ付テ致シタイ、買ハナイモノニ付キ
マシテハ、検査ノ問題ハ起キテ來ナイト思
フノデアリマス

○小山(邦)委員 検査ノ方法ニ付テ目下技
術官ヲ集メテ研究中デアルト云フコトデア
リマスカラ、希望ヲ申上ゲタイノデアリマ
スガ、先刻來質問ニ加ヘテ希望ヲ申述ベマ
シタヤウニ、國用生絲ノ消費方法ヲドモマデ
モ普遍化シタイ、言換ヘレバ薄手織物ヲ一
般化シタイト云フ考カラ申シマス、凡テノ
場合ヲ通ジ出來ルダケ生産「コスト」ヲ安クシ
ナケレバナラヌ、「コスト」ヲ安クスルニハ、凡
ユル方面ニ工夫ヲ凝ラサナケレバナラヌノ
デアリマシテ、從ツテ検査ノ如キモ成タケ單
純化シテ、取引ノ圓滑ト、「コスト」ノ引下
ニ資スルヤウニ致シタイト思フノデアリ
マス、此ノ意味ヨリシテ検査所ノ如キハ、
寧ロ相當ノ集荷ヲ持ツ所ニハ到ル處ニ置ク
方ガ宜クハナイカ、必ズシモ一縣一箇所ト
云フヤウナ原則デナク、相當數量集マル所
ハ、一縣二箇所デアツテモ、時トシテハ三
箇所デアツテモ宜イノデハナイカ、ナゼナ
レバ其ノ検査ガ簡易化サレルナラバ私ハア
チラコチラヘノ運搬費ヲ安クスルト云フコトニ

モナルノデアリマスカラ、此ノ點ニ付テ當局
デ能ク御研究ヲ煩シタイト思フノデアリマ
ス、此ノ點ハ國內生絲ノ検査ノ上カラ非常
ニ大事ナ問題デアルト思ヒマスカラ、切ニ
御願ヒヲ致ス次第デアリマス

○吉田政府委員 御意見御尤モデアリマス、
出來得ルナラバ御趣旨ノ通りニ致シタイノ
デアリマスガ、何様物資ガ十分デゴザイマ
セスシ、此處ヲノ點ト睨ミ合セテ、多少運搬
等ノ經費ガ要ルト云フヤウナコトガアリマ
シテモ、非常ニ廣ク、凡ユル箇所、凡ユル
地點ニ於テ、此ノ物資ノ不足ノ際ニ検査所
ヲ設ケルト云フコトハ、困難デアリマス、
無論必要ナ所ニ置クト云フコトニナリマス
カラ、此處ヲノ所ヲ睨ミ合セテ、適當ニ箇所
等ハ決メテ行カナケレバナナルマイ、斯様ニ
考ヘテ居リマス

○小山(邦)委員 謂ハルル所ノ物資ノ點ニ
於テハ、私共モ局長ト同感デアリマス、所ガ
却テ御役人ノ方ニ任セルト、理想的ノ計畫ヲ
シタガルガ、眞ニ、物資ノ點カラ言ヘバ、
地方ヘ行クト、空イテ居ル工場モアリ、倉庫
モアル、何モ官立デアルト云ツテ新シク建
テル必要ハナイ、利用スベキモノハ利用シテ
宜シイ、機械ナドデモアチラコチラカラ集
メタラ、單純ナ検査ナラバソレデ間ニ合フ
ト云フヤウナモノガ幾ラモアルノデアリマ
スカラ、豫算等ニ因ハレズニ、實際ニ即應
スルヤウニ、殊ニ御主張ノ物資ノ點ナドニ
付テ、吾々モ寧ロ進ンデ主張シテ行キタイノ
デアリマス、地方々々ニアルモノヲ利用シ
テ、成ベク澤山ノ費用ヲ掛ケナイデ、其ノ檢
査所ノ普及ヲ願ヒタイ、是ハ繭ノ検査ニ偏
差ガアルト云フ議論ガアリマスケレドモ、
生絲ノ検査ナドハ繭ノ検査狀況ヨリモ一層

偏差ガナイノデアリマス、例ヘバ水分検査
ヤ「デニール」検査ニ致シマシテモ、全然機
械デアルカラ、前ニ言ハレタ検査ガ悪カツ
タダノ、ドウ斯ウト云フコトハアリマセヌ
カラ、此ノ検査ニ付テ是非御考究ヲ煩シタ
イト思ヒマス

ソレカラ次ニ審議會ノ組織デアリマスガ、
是モ大體伺ヒマシタケレドモ、希望トシテ
ハ生産者側ヲ審議會——蠶絲委員會ノ代表
ニ成ベク多ク加ヘテ戴キタイ、今日マデノ
審査會ノ有様ヲ見マス、生産部門モ輸出
部門モ中間方面モ皆同ジヤウデ餘リ差ガナ
イ、是等ハ寧ロ惡平等デアツテ、實際多クノ
利害關係ヲ持ツテ居ル養蠶方面、製絲方面、
是等ニ對シマシテハ此ノ人員ノ割リ當ニ付
テ特ニ十分ノ御考慮ヲ煩ハシタイ、斯ウ考
ヘル次第デアリマス

○吉田政府委員 御趣旨ハ御尤モデ、吾々
モ其ノ氣持デ進ンデ行キタイ、是ハ此ノ間
大臣カラモ其ノコトヲ御答辯ニナツタト思
ヒマス、吾々モ其ノ通りノ氣持デ行キタイ
ト思ヒマス

○小山(邦)委員 只今ノ御答辯デ満足致シ
マスガ、兎ニ角此ノ法案ノ運営ハ一ツニ此
ノ委員會ノ組織分子ノ活動ニ俟ツモノガ多
イノデアリマスカラ、此ノ點十分御説明ノ
通り實現サレンコトヲ希望致シマス

其ノ次ニ會社ノ民間出資四千万圓ト云フ
ノデスガ、是ハドシナ割合ニ關係方面ニ割
リ當テルノデアリマス

○吉田政府委員 出資ノ割リ當ニ付キマシ
テハ、マダドウ云フコトニ致シマスカ、何
モ案ハ持ツテ居リマセスガ、制定出來マシ
タラ早速一ツ考ヲ決メマシテ、ソレノ
方面ニ話ヲシテ、出資ヲシテ貰ハナケレバ

ナラスト思ヒマス、何ト申シマシテモ是ハ
繭ニ於テ生絲ニ於テ、一定ノモノヲ買入レル
ト云フコトニナリマスノデ、製絲家、養蠶
家方面、或ハ蠶種ノ方面モアリマスガ、蠶
種ハマダ養蠶家ト比較致シマスト少ナイト
思ヒマス、ソコデ養蠶、製絲、要スルニ生
産者ト云フ此ノ兩者ノ方面ニ、相當出資ヲ
願ヒタイト云フ氣持デアリマス、抽象的デ
アリマスガソナ氣持ヲ持ツテ居リマス、
其ノ他ノ關係方面ニモ無論出資ヲシテ貰ハ
ナケレバナラヌノデアリマスガ、生産者ノ
方カラ多クノ出資ガ出來マスヤウニ考慮シ
テ行キタイ、是ハコツチデ計畫ヲ立テマシ
テモ、中々應ジナイト云フコトモアリマシ
テ、必ズシモ考ヘ通りノ結果ニ行カナイコ
トガアルカトモ思ヒマスガ、サウ云フ考ヲ
持ツテ居ルコトダケヲ申上ゲル次第デアリ
マス

○小山(邦)委員 此度ハ統制會社ノ人事ノ
問題デアリマスガ、是ハ今誰ガ社長ニナル、
誰ガドウナルト云フコトヲ伺フコトモ出來
マセヌガ、唯兎角半官半民政府出資ノ會社
ナドハ、官僚化スル虞ガ多分ニアリマス、
徒ラニ唯官僚化云々ト言フノデハナイガ、
ソレガ實際ノ事情ニ疎イ爲ニ、倭敏ヲ要ス
ル此ノ會社ノ如キニ對シ、若シ左様ナ組織
デアラナラバ、非常ナヤリ損ヒスルデア
ラウト云フコトヲ惧レルノデアリマス、其
ノ點カラ致シマシテ、特ニ此ノ會社ニハ民
間カラ有爲ノ人材ヲ簡拔シテ、適材ヲ適處
ニ配置スルト云フコトニ、十分ニ御留意ヲ
願ヒタイノデアリマス、更ニ直接此ノ會社
ニ對シテ、最近ノ國策會社ナドデハ原則ト
シテ役人ハ成ベク使ハナイヤウニト云フ風
ニナツテ居ツテ、政府モノレニ對シテ同意

ヲシテ居ラレルヤウデス、例ヘバ日發會社
ノ如キサウデス、技術ヲ要スル此ノ會社ナ
ドデモサウデス、或ハ役人ノ中ニハ適當ナ
人モアリマセウ、是等ハ自ラ大臣ノ許可ヲ
得テ行クト云フヤウナ組織ニ今度ナツタノ
デ、何處マデモ原則ハ民間ノ人材ヲ重要視
スルト云フコトニ行ツテ戴キタイト思フノ
デアリマスガ、是等ノ點ニ付テハ如何ナル
御考ヘデアリマセウカ

○吉田政府委員 此ノ會社ノ役職員ニ付キ
マシテハ、申スマデモナク經驗、閱歷、人
格等ニ付キマシテ、最モ適當ナ人ヲ選ブベ
キデアリマシテ、其ノ點ニ付キマシテハ色
色ノ御意見ノアルコトモ承知致シテ居リマ
スノデ、十分慎重ニ簡拔ヲ致シ、會社ノ事
業ノ運行ノ上ニ聊カタリトモ支障ノナイヤ
ウニシナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデア
リマス、御意見ノ點ハ十分諒承致シテ置キ
マス

○小山(邦)委員 尙ホ更ニ人事ノ問題デ、
是ハ直接會社ト關係ガアリマセヌデモ、此
ノ事業ヲ圓滿ニ運行シテ行クノニハ、地方
ニ參リマスレバ、ドウシテモ地方廳トノ關
係ガ緊密ニ巧ク行カナケレバ出來ナイ、所
ガ地方廳ニ於ケル人事ガ、近時屢、懇ヘラレ
ル所ヲ聞キマス、學閥ノ弊ガ非常ニ多イ、
其ノ地方々々ニハソレモ、永ク勤メテ居ツ
テ、其ノ人ヲ繰リ上ゲレバ當然圓滿ニ運行
ノ出來得ベキモノヲ、學閥關係カラ、ソレ
等ハ何時マデモ下積ミニシテ置イテ、他ノ
方カラ持ツテ來テ、而モ持ツテ來テ者ハ三
箇月カ五箇月カ働イテ又他ノ行ツテシマフ、
如斯實例ナド必ズシモ尠シトシナイ、地方ノ
不便ハ少シモ考慮ニ入レナイヤウナ傾キガ、
學閥ノ爲ニ起キテ居リハシナイカト云フヤ

ウナ非難ガ、中々多イノデアリマス、私ハ
ソレヲ信ジタクナイ、併シナガラ斯カル聲
ノ旺シニ上ルノハ確カニ何カ其處ニ原因ガ
アルデアラウト存ジマスノデ、此ノ點ハ公
平ナ蠶絲局長ニ於カレテ特ニ一ツ目ヲ通シ
テ、斯カルコトノナイヤウニ御心配ヲ願ヒ
タイ、又會社ハ縱シ官僚化致シマセヌデモ、
表裏一體トナツテ、働カナケレバナラヌト
云フ關係上極メテ大切ナコトデアリマス、
先程宮澤君カラ御話ノ通り、局長ハサウデ
ナクテモ、既ニ出先ニ於テ實情ヲ無視シタ
強要ガマシイコトガ、マダ會社ガ出來ナイ
中カラアルニ至リマシテハ、實ニ將來心配
ニ堪ヘマセヌ、是等ノ點ハ重ねテ御注意ア
ランコトヲ希望致ス次第デアリマス

○吉田政府委員 御話ノ點ハ十分注意致シ
タイト存ジマス

○小山(邦)委員 先程短纖維ニ付テ長纖維
ノ負擔ト云フコトハ不合理デアルト云フコ
トヲ申上ゲマシタガ、研究中若干時ハ已ム
ヲ得ナイトシテ、短纖維ヲ獎勵スル限リハ
長纖維ヲ相手トシテ居ル製絲業者ニ取リテ
ハ原料ノ壓迫ノ上ニ更ニ二重三重ノ犠牲ニ
ナル譯デアリマス、ソコデ冀クハセメテ短
纖維ニ振向ケル「セリシン」定着ノ仕事ハ、成
ベク從來ノ製絲工場ヲ利用サセルト云フ御
言葉ヲ伺ヒマシタ、併シナガラソレハ成ベ
クデアツテハツキリシナイ、之ヲ私ハモツ
ト端的ニ其ノ短纖維ヲ原料トシテ仕事ヲシ
テ居ル會社ニハ短纖維綿トシテ賣渡シ繭ヲ
渡シテ、其ノ使用スル會社デ之ヲ處理セシ
ムルコトナク製絲業者ヲシテ行ハシムル様
極メテ簡單ナ操作トノコトデアリマスカラ、
其ノ仕事ヲ與ヘテ、サウシテ綿トシテ此ノ
會社ガ買入レテ綿トシテ賣渡スヤウニ致シ

マスレバ、先刻カラ局長ガ成ベク失業者ヲ
少クシヨウト云フ繰返シ、テノ御言葉ヲ
具體的ニ實現シ得テ安心ヲ與ヘルコトデア
ラウト思ヒマス、此ノ點ハ寧ロ積極的ニ具
體的ニハツキリト決定シテ戴クコトガ出來
レバ非常ニ仕事ノ縮小ヲ餘儀ナクサレタ製
絲業者ノ爲メ仕合せト思ヒマスルガ、如何
デアリマセウカ

○吉田政府委員 理想的ニ申シマスルトサ
ウ云フ所マデノ仕事ヲ會社デアルノハ宜シ
イカト思ヒマスガ、何サマ御承知ノヤウニ
蠶種ヲ買ツテ賣リ、繭ノ全體ヲ買ツテ賣リ、
生絲ノ大部分ヲ買ツテ賣ルト云フヤウニ非
常ニ複雑ニシテ分量ノ多イ仕事ヲ一手ニヤ
ラナケレバナラナイノデアリマス、隨ヒマ
シテ例ヘバ蠶絲ノ「セリシン」定着ノ綿ヲ買ツ
テ、品質ノ検査ヲ致ス場合ニ於テモ中々面
倒ダト思ヒマス、更ニ進ンデ行ケバ普通ノ
眞綿等モ取扱ツテ宜イデハナイカト云フヤ
ウナ問題モ起キテ來ハセヌカト思ヒマス、
將來ズツト先ニ參リマシテ斯様ナ業態ガ殆
ド軌道ニ乗ツテ、全體のニ此ノ會社ノ仕事
ヲ擴大シテ行ツテ然ルベキ時期ニナリマシ
テ擴大スルノハ或ハ宜イカト思ヒマスルガ、
事業ヲ始メマスル當初ニ於テ、ソコマデ仕
事ヲアルコトヲ計畫スルコトハ實際問題ト
シテ如何カト斯様ニ考ヘマスルノデ、今ノ
所ハサウ云フ買入ノ仕事ハヤル考ヘハ持ツ
テ居ラナイノデアリマス

○小山(邦)委員 此ノ點ニ於テハ私モ研究
ガ足リマセヌ、ドノ程度ノ御困難ガアルカハ
分リマセヌ、ドノ程度ノ簡易サデアルカハ
知リマセヌ、局長ニ於カレテモソレラシイ、
若シ更ニ研究ヲ進メテ極メテ簡易ナモノデ
アリ、綿トシテ買入ニ付テモ間違ヒガナイ、

サウ面倒デナイト云フコトガ證據立テラレ
ルナラバ、速カニ方針ヲ確立シテ貫ヒタイ、
追ツテヤルノデハモウ遅イノデス、紡織會
社ガソレノ設備ヲシテシマツテハ製絲
業者ニヤラセタクトモヤレナイコトニナル、
重ネテ言フ今日工場ノ空イテ居ルモノデ左
程支障ガナイト云フ保證ガ付キマシタナラ
バ、之ヲ行ハシムルコトニシテ戴キタイコ
トヲ御願ヒ致シマス

更ニ今一ツ、繭絲市場ノ問題ハ既ニ解決
致シマシタガ、蠶種ノ仲介賣買業者、ソ
レカラ繭ノ仲介賣買業者、之ニ對シマシ
テハ失業者ヲ出サヌヤウニ出來ルダケ其
ノ地方々々ノ實情ニ即應シテ、玉、中、下
繭ハ勿論、上繭ト雖モ根本ノ企畫ニ重大
ナル影響ヲ與ヘザル限リ、其ノ精神ヲ破
壞セザル限リ、從來ノ機構ヲ成ベク利用
シテヤラウト云フ御言葉ガアリマシテ、此
ノ點ニ於テ他ノ委員モ満足致シテ居ルノデ
アリマス、併シナガラ兎角斯カル場合ニ於
テノ聲明ト云フモノハ、僅カニ此ノ委員會
ニ於テノ御親切ナル聲明ニ終ツテシマツテ、
是ガ實際化ニ至ツテハ、局長ノ趣旨ガ徹底
セヌ内ニ轉任等ノコトガアツテ、豫定通りニ
物が運バズ、假ニ轉任サレナクテモ其ノ地
方々々ヘノ命令ガ徹底シナイ爲ニ、思フ存
分ノ成績ガ擧ラナイコトガ數多イノデアリ
マス、此ノ度ノ問題ハ何百年間ノ歴史ヲ破
ツテ新シキ機構ヲ拵ヘルノデ、其ノ間ニ於
テノ喜ブ者モアレバ、悲シム者モ亦數多イ
デアラウト思ヒマスカラ、先般來重ネテ御
説明ヲ戴キマシタ通り其ノ御趣旨ガ眞ニ能
ク地方ニ徹底シテ遺憾ノナイヤウニ思ヘバ
過般ノ局長ノ熱意アル御説明ニ對シテ有難
ウゴザイマシタト彼ノ鈴木正吾君ヤ野溝君

ナドガ頭ヲ下ゲタノヲ見テモソレ等業者ノ
憂苦ニ同情シテノ結果ニ外ナラヌノデアツ
デ、此ノ狀況ヲ見テ私共モ涙ヲ浮ベタノデア
リマスガ、ドウゾ切ニ御趣旨ノ眞ニ徹底ス
ルヤウニ、若シ間違フナラバ吾々ハ鼓ヲ鳴
ラシテ又如何ナル運動ヲモ敢テ起サネバナ
ラナイコトニナルノデアアルコトヲ承知セラ
レデ、此ノ點能ク地方ニ徹底スルヤウ
ニ御取計ヒヲ御願ヒ致シマシテ、私ノ質問
ヲ終リマス

○吉田政府委員 小山サンノ御話ニナツタ
コトハ、モウ度々私ガ心ノ底カラ申シマシ
タコトデアリマス、十分承知致シテ居リマ
ス

○高橋委員長 芦田君
○芦田委員 私人質問ハ主トシテ生絲輸出
ノ増進政策ニ付テ政府當局ガ如何ナル具體
案ヲ御持チニナツテ居ルカト云フ點デアリ
マス、御承知ノ通り明治初年以來六十年間、
養蠶業ノ如ク政府ノ手厚イ保護ヲ受ケテ
發達シタ産業ハナイノデアリマス、獨リ政
府トノミ言ハズ、皇室ニ於カセラレテモ養
蠶獎勵ノ御恩召ヲ以テ種々有難キ御示シ
ヲ賜ツタコトハ均シク國民ノ承知シテ居ル
所デアリマス、何故ニ我政府ガ養蠶業ニ對
シテ斯クノ如キ手厚キ保護ヲ加ヘタカト云
フト、疑ヒモナク生絲ガ我が國輸出品ノ大
宗デアルト云フ點ニ歸スルト考ヘマス、若
シ生絲ノ輸出ヲ目標トセナケレバ、恐ラク
我が國ノ蠶絲國策ハ今日ノ如クニ確立サレ
ナカッタラウトマデ考ヘルノデアリマス、
最近ニ國際情勢ノ變化カラ輸出ヲ止メテモ
東亞共榮圈内ノ纖維國策ノ爲ニ更ニ養蠶ノ
増産ヲ行ヒ、生絲ノ増産ニ努ムベキデア
ルトノ說モアリマス、一應ハ御尤モナ説ト思

ヒマスルケレドモ、併シ輸出生絲ヲ除外シ
テノ蠶絲對策ハ、恐ラク國內桑畑ヲ半數マ
デ掘起シテ棉ヲ作り、麻ヲ作り、纖維ヲ補
充スベキモノデアリマセウ、今日ノ如ク外
貨獲得ノ必要ガ痛切ニ感ゼラレテ居ル際ニ
於テハ、一層輸出生絲ノ増進政策ニ付テ政
府ガ細心ノ注意ヲ拂フベキデアルト確信ス
ルノデアリマス、御存知ノ通り今日ノ「ア
メリカ」ノ情勢ヲ以テスレバ、恐ラク昭和十
七年度ニハ二十万俵ノ輸出ガ維持出來ルカ
ドウカトサヘモ氣遣ハレテ居リマス、是ガ
對策ニ付テ政府ガ具體的ニドウ云フ案ヲ御
考ヘニナツテ居ルカ、其ノ點ヲ項目ダケデ
モ結構デアリマスカラ、御示シヲ願ヒタイ
ト思ヒマス

○吉田政府委員 輸出ノ問題ハ蠶絲ニ取リ
マシテ殆ド主要生命トモ申スベキ問題デゴ
ザイマス、最近ノ國際情勢ガ緊迫致シマシ
テ、主トシテ「アメリカ」ニ出テ居ツタモノ
ガ「アメリカ」トノ間ノ關係ガ非常ニ險惡ナ
態ニナリマシタ爲ニ脅威ヲ受ケテ居ル譯デ
アルノデアリマスルガ、何ト申シマシテモ
生絲ハ輸出ト云フコトヲ決シテ第二義的或
ハ疎カニ考ヘテハナラヌ、出來ルダケ輸出
ノ方ニ努メナケレバナラヌト思ツテ居ルノ
デアリマス、今後或ハ問題ガ起キマシタ際
ニハ直接のニ日本人ノ商人ヲ通ジテ出ナイ
ニ致シマシテモ、第三國ヲ通ジテソレノ
出シマスルト申シマスルカ、又今マデ出テ
居ラナカツタ方面ニ向ツテ極力輸出ヲ促進
スルトカ、斯ウ云フヤウナコトニ付キマシ
テ終始研究ヲシテ居ルノデアリマス、併シ
今ドノ途ヲ通ジテ、ドウ云フ人間ヲ使ツテ
居ルカト云フヤウナコトヲ此ノ際申上ゲル
程ニハ至ツテ居リマセヌガ、サウ云フ心持

デ色々方法ヲ考慮致シテ居ルト云フコトダ
ケヲ申上ゲテ置ク次第デアリマス

○芦田委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ政府ガ
考ヘテ居ラレル輸出増進對策ノ幾分ヲ窺ヒ
得タト思ヒマスガ、私ガ質問ヲ致シマシタ
ノハ實ハモウ少シ具體的ナ技術的方面ニ於
ケル對策ニ關シテ何等カ政府ノ御持合セガ
アルカト考ヘタ爲ニ質問ヲシタノデアリマ
ス、私ガ差當リ頭ニ持ツテ居リマス問題ハ、
「アメリカ」ニ對スル生絲ノ輸出増進ニ凡ソ
三ツノ問題ガアル、其ノ一ツハ輸出生絲ノ
絲價安定ト云フ問題デアリマス、第二ハ輸
出生絲ノ品質ノ改善向上ト云フ問題デアリ、
更ニ第三ハ生絲ノ研究、或ハ原料カラ完
成品ニ至ルマデノ研究指導機關ヲ作ル問題
デアリマス、第一ノ絲價安定ノ問題ニ付テ
ハ、數日來委員會ニ於テ種々意見ノ交換ガ
アリマシタ、大體政府ノ目標トセラレル點
ヲ了解シタト存ジテ居リマスガ、私ガ了解
スル所デハ、政府ハ輸出生絲ノ價格ノ安定ヲ
希望シテ居ラレル、併シ其ノ價格ヲ固定ス
ルコト、即チ一本値デ生絲價格ヲ固定スル
コトマデハ考ヘテ居ナイ、併シ極力絲價ノ
安定ヲ圖ル積リデアアル、斯ウ云フ御意思ノ
ヤウニ拜聽シタノデアリマスガ、其ノ通り
デゴザイマスカ
○吉田政府委員 其ノ通りニ考ヘテ居ルノ
デアリマス
○芦田委員 絲價安定ノ問題ニ對シテ具體
的ノ問題ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス、御承
知ノ通り現在既ニ最高價格千七百圓ヲ標準
トシテ、ソレ以上ニ輸出生絲ノ値段ガ騰貴
シタ場合ニハ、其ノ騰貴シタ程度マデノ利
益ヲ製絲家ガ積立テル、斯ウ云フコトニナ
ツテ居ルノデアリマスガ、成程生絲價格ガ

騰貴シタ場合ハ最高價格以上ノモノヲ積立テサセルコトニ何等困難ハナイト思ヒマス、問題ハ輸出生絲ノ値段ガ最低價格以下ニ低落シタ時ニドウ云フ措置ヲ取ルカ、儲ケタ時ハ之ヲ積立テテ利益ヲ取上ゲル、併シ價格ガ下ツタ時ハ業者ノ負擔デ之ヲ補ツテ行ク、斯ウ云フ仕組ニナツテ居ルノカ、又低落シタ時ニハ政府ハ何等カノ對策ヲ御取リニナルノデアリマセウカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○吉田政府委員 上リマシタ場合ニ於キマシテハ制高値ニ於テ此ノ會社ガ供給ノ増加方策ヲ執リ、更ニ政府ノ手持ノ絲ヲ賣出シマシテ止メル、ソレカラ場合ニ依ツテ一定ノ値幅マデ下値ニ達シマシタ場合ニハ制低値以下ニハ相場ヲ下ゲサセナイ、下ゲサセナイト云フコトハ結局ソコデ十分買取ル、斯ウ云フコトヲヤツテ値下リヲ止メヨウ、斯ウ云フ仕組ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、制低値ニ相場ガ參リマシタラバ、現在ハ政府ガ買ツテ價格ヲ維持致シテ居リマスガ、其ノ手段ヲ今後ハ會社ガ出來マシタナラバ此ノ會社ガソレヲ受繼イデ買付ケテ値ノ下ルコトヲ抑ヘル、斯ウ云フコトニヤツテ參リタイト存ズルノデアリマス

○菅田委員 制低値以下ニ下落シタ場合ニ對スル政府ノ對策ハ是デハツキリ致シマシタ、關係業者ニ於テモ只今ノ説明ニ依ツテ安心致スコトト思ヒマス

次ニ生絲ノ品質ノ改善向上ノ問題ニ關シテ御伺ヒ致シマスガ、御承知ノ通り日本ノ輸出生絲ガ今日マデ幾多ノ競争品ノ輩出ニ拘ラズ、三十万俵近クノ數量ヲ輸出シ得タト云フコトハ、過去長イ間ニ互ツテ我ガ國ノ蠶絲業ハ蠶種業者、養蠶業

者、製絲工場等ガ一貫シテ品質改善ノ爲

ニ努力シタ賜モノデアリマス、隨テ現在「アメリカ」ニ於テ「ナイロン」ガ次第ニ生産ヲ増加シ、又最近ニハ「ヴィニオン」ト稱スル絲ガ出現シ、又最近ニハ「レリジオン」ト云フ絲ガ「ナイロン」以上ニ優秀ナ纖維デアルトモ報ゼラレテ居ルノデアリマシテ、今後生絲ノ競争纖維ハ次第ニ品質ヲ良クシ、數量ヲ増加シテ、我ガ輸出生絲ノ前途ハ決シテ樂觀ヲ許サナイト思ハレルノデアリマス、ソレニシテモ日本ノ蠶絲業者ハ將來ト

モ優良適品ノ生産ニ努力スルコトガ輸出生絲ノ生命ヲ維持スル必要ナ條件ナリト考ヘルノデアリマス、恐ラク當局ニ於テモ此ノ點ニハ御異存ハナイト考ヘテ居リマスガ、實際問題トシテ統制ノ結果ハ一應從來ノ蠶種、繭、生絲ト云フ三ツノ階梯ノ一貫性ヲ遮ギルコトニナル、無論現在ノ統制案其ノモノニ吾々ハ反對致スノデアリマセウカ、レドモ、統制ノ已ムヲ得ザル弊害ガ此ノ點ニ現ハレテ來ル點ニ就テハ當局ニ於テモ十分注意ヲ御拂ヒニナルコトヲ希望スルノデアリマス、現在既ニ出荷制限ヲ命ジテ、滞貨ノ増加ヲ防グコトニナツテ居リマスガ、需要者「アメリカ」側ノ狀況ニ鑑ミテ勢ヒ高級ナ絲、若シクハ近時特ニ太絲ノ需要ガ旺盛ニナツテ居ル、其ノ需要ニ對シテ我ガ國內カラ必要數量ヲ供給スルコトガ困難ナ狀態ニナツテ居ルト聞クノデアリマス、當局ニ於テモ左様ナ實情ヲ御認メニナツテ居ルカドウカ、一應御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○吉田政府委員 最近高級ノ絲ガ比較的注文ガ多い、是ハ極メテ最近ノコトノヤウデアリマスガ、勿論季節的ニ裾物ガ賣レル時、太物ガ賣レル時、細物ガ賣レル時トアリマ

スガ、最近ハ高級ナ生絲ノ注文ガ比較的多

イヤウナ話ヲ聞イテ居リマス、高級ナ生絲ニ付テ注文ガアルノハ、「ナイロン」モサルコトナガラ、ヤハリ生絲ノ方ガ現在ノ所デハ宜シイト云ツタヤウナ氣持カラデアアルト斯ウ云フ風ニ觀察シテ居ル向キモアリマスガ、是ハマダ分ラナイコトデアリマスケレドモ、サウ云フコトデアツテ呉レバ非常ニ結構ナコトト思フノデアリマス、兎ニ角最高級ノ品物ニ付キマシテハ、決シテ賣レルコトニ心配ガナイト云フヤウナ最近ノ情勢ヲ、耳ニ致シテ居ルコトハ確カデゴザイマス、ソコデ此ノ間出荷制限ト云フコトヲ致シマシタ、是ハ全體トシテノ價格ノ維持ヲ致シマスル上カラ、兎角市場ニ向ツテ荷物ノ數量ダケガ澤山ニ出テ參リマシテ、折角賣レルモノモソレニ引摺ラレテ相場ノ「レベル」ヲ下ゲテシマフ、斯ウ云ツタヤウナ虞ガアリマスルノデ、此ノ點ヲ考慮致シマシテ、一時ニ生絲ヲ造ツテ一時ニ片付ケテシマハウト云フヤウナ傾向ヲ或ル程度止メサセタイ、國際情勢ガ不安デアル、イヤ統制ノ結果ドウナルノカ分ラヌト云ツタヤウナ色々ナ心配カラ、早く絲ヲ造ツテ早く片付ケテ金ニシテシマヒタイト云フヤウナ製絲家ノ方ノ氣分ガ、一時非常ニ旺盛デアリマスル爲ニ、兎角絲價維持ノ大事ナ際デアアルニ拘ラズ、自ラソレヲ崩サヤウナ傾向ニアリマスノデ、之ヲ阻止致シマシテ、成ベク造ツテ賣ルコトヲ先ヘ延バサセル、要スルニ製造販賣ヲ六月マデ片付ケルモノヲ七月マデニ造ツテ賣ル、斯ウ云フヤウニ細ク長ク片付ケルヤウナ方策ヲ採ラセルナラバ、全體ノ生絲ノ相場ノ「レベル」ヲ上ゲルコトガ出來ルノデアアル、ソレヲ一箇月急

イデ片付ケヨウトスル爲ニ、本月カラ賣ツ

テ居ル、全體ノ絲ノ相場ノ「レベル」ヲ下ゲルコトニナツテ、外貨獲得上非常ニ不利デアル、斯様ニ考ヘマシタガ故ニ、大體昨年ノ實績ノ僅カ一割ト云フ程度ニ制限致シマシテ、是レダケヲ細ク長ク出スト云フコトニ致シマシテ、出マス絲ノ全體ノ「レベル」ヲ上ゲテ、外貨獲得ニ資シタイト云フ考ヘ方デヤツタノデアリマスガ、其ノ結果トシテ個々ノ場合ニ於テ、或ハ優良絲ヲ相當出シ得ル人ガ、折角出シタダケノモノハ賣レナイ心配ガナイ人達ガ、幾ラカ出荷ヲ内輪ニシナケレバナラス、斯ウ云シタヤウナ影響ヲ受ケテ居ル人達モアルカト想像致シテ居ルノデアリマスルガ、是ハ全體的ニ見マシタ

一ツノ出荷制限ノ結果ト致シマシテ、洵ニ遺憾ナガラ已ムヲ得ナイコトデハナカラウカ、之ヲ洵ニ尤モトシテ例外ト致シマス、中中出荷制限ト云ツタヤウナコトハ、一角カラ崩レ出シマシテ、結局相場又崩シテシマフコトニナル虞モアリマスノデ、已ムヲ得ナイト考ヘマシテ勵行致シテ居ル次第デゴザイマス

○菅田委員 只今ノ御答辯ハ或ル程度政府ノ御立場トシテハ諒解出來マスガ、外貨獲得ノ見地カラ見テ又今後日本ノ輸出生絲ノ生命ヲ維持シテ行ク上カラ言ヘバ已ムヲ得ナイ事トハ言ヒナガラ、機械的ナ出荷制限ノ爲ニ充分ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フノハ甚ダ遺憾ナ事デアリマス、統制法實施後ニ於テ、或ハ政府ノ命令ノ他ノ方法ニ依ツテ海外ノ需要ノ多イ物ハ出來ルダケ輸出ヲ許スト云フ風ナ工夫ヲ御執リニナリ得ルト思フノデアリマスガ、將來斯ウ云フ點ニ付テ御考ヘニナル積リデアルカドウ

カ、モウ一應伺ヒタイ

○吉田政府委員 御説御尤モデ、吾々モ了承致シテ居ルノデスカラ、御意見ノ通りニ實行ヲシテ行キタイト考ヘテ居リマス

○芦田委員 絲ノ品位ノ改善ノ問題ニ對シテモウ一ツ御尋ネ致シマス、先程申シマシタヤウニ、輸出生絲ノ増進ノ爲ニハ、ドウシテモ需要ト供給トガ互ヒニ宜ク出合ツテ行クコトヲ必要トスルノデアリマス、無論需要ハ季節ニ依ツテ、年ニ依ツテ變化ヲ遂ゲルノデアリマスカラ、其ノ需要家ノ注文ニ應ジテ遲滞ナク之ニ適應シタ設備ヲ以テ絲ヲ賣ツテ行クト云フコトガ、ドウシテモ必要ニナルノデアリマス、其ノ見地カラ見マスト、現在日本ノ製絲業ノ設備技術等ニ付テハ、甚ダ遺憾ナモノモアルヤニ考ヘラレルノデアリマス、サウ云フ製絲工場ニ對シテ、將來工場ノ整理合同ヲ行ハシメルコトハ、延イテ今後ニ來ル蠶絲業不況ノ對策トシテハ抵抗カヲ強クスルコトニモナルノデアリマス、此ノ點ニ付テ政府ハ製絲業ノ整理合同ニ關スル何等カノ案ヲ御持チニナツテ居ルカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○吉田政府委員 輸出生絲ニ付キマシテハ、非常ニ品質ノ關係カラ申シマシテ、設備ガ不完全デ良イノガ出來ナイヤウナ方面ノヲ無理ヤリニ輸出生絲ヲ造ルト云フヤウナコトハ如何ナモノカト斯様ニ考ヘル、今度ノ制度ニ於キマシテモ、無論成ベク廣ク考ヘタイト思フノデアリマスガ、大體設備ヲモ完備シ、ソレカラ技術等モ備ハツテ居リ、又検査ヲ受ケタ實績カラ見マシテモ、十分ノ技術能力ノアルト認メラレルヤウナ相當範圍ノ人ヲ限ツテ輸出絲ノ製造指定者トシ、其ノ指定者ニ割當テテ製造販賣ヲシテ

貫フト云フコトニ考ヘテ行キタイト思フノデアリマス、其ノ他ノ製絲家ニ付キマシテハ、無論設備ノ惡イモノモゴザイマス、隨テ此ノ改善ノ問題ニ付キマシテハ、指導上或ハ經營ノ改善ニ付キマシテハ、十分指導ニ努メテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、今後ハ斯ウ云フヤウナ設備ノ人ハ、主トシテ國用ノ絲、而モ實用織物ニ適スル國用ノ絲ヲ造ラセルト云フ從來トハ分野ガ或ル程度違ツテ來ルヤウナ關係ニモナリマスノデ、ソレ等ノ目的ニ應ジテ經營ノ合理化ヲ圖リ得ルヤウナ指導ハ十分致シテ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ惡イ設備ヲ廢メテ直グ之ヲ合同スルト云フヤウナコトハ、餘程慎重ニ考ヘナイト中々企業ノ合同トカ云フコトハ難カシク、先年來考ヘタコトモアルノデゴザイマスガ、産業組合製絲ニ付キマシテハ、比較的ハ出來來シタ、併シ營業製絲ニナリマスルト、或ハ個人經營アリ、或ハ會社經營アリ、此ノ關係ガ非常ニ複雑ニナリマシテ、方針ヲ樹テ整理合同ヲ必ズヤラセルト云ツタヤウナコトデ考ヘテ決メマシテモ、中々實行ガ出來ナイト思フノデアリマス、唯經營上ノ合理化、合理的ナ經營ニ付テノ指導ヲ十分ニヤツテ行キタイト思ヒマスルガ、工場ト工場トノ整理合同ニ付キマシテハ、餘程ハ業界自體デサウ云フ機運ガ向イテ來マシテ、合同ト云フヤウナコトデ整理改善サレマスルコトニナリマスノハ望マシイコトデアリマスガ、マダ政府ノ方カラ施設トシテ企業合同ヲヤラセルト云フヤウナコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○吉田政府委員 輸出増進策ノ一課題トシテ生絲品質ノ改善向上ノ問題ハ此ノ程度デ打切ツテ置キマスガ、更ニ生絲織物ニ關スル研究指導機關ノ整備ノ問題ヲ一言御尋ネシタイト思ヒマス、御存ジノ如ク、生絲ノ競争纖維デアル人絹「ナイロン」等ハ、原料カラ完成品ニ至ルマデノ研究指導機關ガ完備シテ居リマシテ、原料屋ハ原料ヲ賣ツテシマヘバソレデ終リト云フヤウナ水臭イ態度デ商賣ヲシテ居ルノデハナイ、原料ヲ賣込シタ以上、其ノ完成品ガ出來上ルマデノ指導ニ付テハ相當經費ヲ掛ケテ指導シテ居ルノデアリマス、然ルニ日本ノ輸出生絲ニ限ツテ何ノ設備モナイ、僅カニ近年ニ至ツテ「シルク・ギルド」ニ宣傳費ヲ出シテ生絲ノ消費宣傳ヲ行ツタ位ノ、極メテ小規模ナ施設シカ行ツテ居ナイノデアリマス、ソレデハ生絲貿易ノ前途甚ダ心細イ感ガアリマスガ、是等ノ點ニ付テ、政府ハドウ御考ヘニナツテ居ルカ、簡單デ結構デスカラ御答ヘ願ヒマス

○吉田政府委員 極メテ重大ナ問題デアリマスルノデ十分品質ノ向上ニ付キマシテ研究ヲシナケレバナラヌト云フコトデ、殊ニ最近「ナイロン」等ガ出來マシタノデ、之ニ對抗スル意味合ヒカラ申シマシテモ、生絲ノ特質ヲ十分ニ發揮シ、其ノ利用價值ヲ高メルヤウニ、製品トノ連絡ニ於テ餘程研究ヲ要スルト云フコトデ、化學研究所ヲ設ケルコトニナリマシテ、學者或ハ各工場等ニ於キマシテモ相當ノ研究ヲ致シテ居ル立派ナ研究所ヲ持ツテ居ル所モアリマスガ、斯様ナ所トモ連絡ヲ取り、或ハ委託研究ヤル、場合ニ依リマシテハ、海外ノ消費者ニ對シマシテ、靴下工場、其ノ他織物工場等ニ於キマシテ、非常ニ熱心ニ研究ヲヤツテ居ル研究所モアルノデアリマスガ、此處ヲノ所ニモ委囑ヲ致シマス等、色々海外ニ於ケル斯様ナ篤志家ト連絡ヲ取りマシテ、原料ト製品トノ連絡ヲ密ニシツツ品質ノ向上ト云フコトヲ考ヘテ行キタイ、斯ウ云フヤウナ考ヘテ努力致シテ居ル次第デアリマス

○芦田委員 ソレニ關聯シテモウ一ツ御伺ヒ致シマスガ、輸出生絲ノ問題ニ限ラズ國內生絲ノ需要ヲ促進スル上カラモ、生絲ノ價格、品質等ニ關スル研究ヲ行フコトハ頗ル必要ナリト考ヘルノデアリマス、併シ之ヲ研究シタ以上ハ直チニ實際ニ移ス途ヲ考ヘテ行カナクチャナラス、ソコデ研究ノ結果如何ニ依ツテ業者ニ強制使用ヲ命ズルト云フコトモ一ツノ方法デアリマスガ、政府ニ左様ナ御考ヘガアリマスカドウカ

○梶原政府委員 國內需要ノ絹織物ニ對シマスル試驗研究デアリマスルガ、御承知ノヤウニ現在ノ織物ノ狀況カラ見マシテ、勿論絹織物自體ニ付テ其ノ原料及ビ蠶種等ノ研究ハ致シテ居リマスガ、同時ニ外ノ纖維トノ關聯ヲ見極メツツ試驗研究致シテ參ルト云フコトガ、非常ニ必要ニナツテ參ツタノデアリマス、隨ヒマシテ商工省ト致シマシテモ、從來アリマシタ京城試驗所ノ規模ヲ擴充致シマシテ、纖維關係ヲ廣ク合シテ試驗研究スルト云フ意味合ヒデ、試驗所ヲ整備擴充致シタノデアリマス、一兩年致シマシレバ其ノ設備モ完成スル運ビニ相成ル譯デアリマス、是ト對應致シマシテ、民間ニ於キマスル各種ノ試驗機關ト「タイアップ」シテ、研究ヲ續ケテ參ルト云フコトニ致シテ居ル譯デアリマス、ソレカラ必要ニ依ツテ強制的ニ使用セシムルト云フコトノ問題デアリマスルガ、現在ニ於キマシテモ既ニ御承知ノヤウニ、外ノ纖維ニ於キマシテハ、其ノ使用方法等ニ付キマシテモ、或ル程度

強制的ニ使用セシメテ居ルノデアリマス、又織物ニ致シマシテモ、モノニ依リマシテハ自由ナ生産ト云フノデナクシテ、或ル特定ノモノヲ指定致シテ計畫のニ生産セシメテ居ルト云フモノモアルノデアリマス、漸次左様ナモノガ殖エテ參ルカト思フノデアリマス、將來各種ノ纖維ノ原料ノ事情如何ニ依リマシテハ、生絲關係ニ付キマシテモ、之ニ關聯シテ指定生産ト申シマスルカ、計畫のニ生産セシムルト云フ必要ガ起ルカトモ考ヘルノデアリマス、サウ云フ事態ニ應ジテ遺憾ノナイヤウニ考究ヲ進メテ居ル譯デアリマス

○荻田委員 纖維局長ガ御見エニナリマシタカラ、此ノ機會ニ簡單ナ問題ヲ御伺ヒシタイノデアリマス、纖維局長トハ言ハレルケレドモ、實ハ日本ノ纖維ノ中デ最重要ナル生絲ノ生産ニ關スル、製絲工場ニ付テハ、纖維局長ノ管轄外ニ立ツテ居ル、無論今日マデ製絲業ガ農林省ノ管轄ニ屬シテ居ツタト云フコトハ養蠶ト一貫シテ考ヘラレタ問題デアリマス、養蠶業者保護等ノ見地カラ農林省蠶絲局ニ於テ製絲工業ノ監督指導ヲナサルコトハ相當ニ意味ノアルコトト思フ、所ガ養蠶家ハ繭價統制ニ依ツテ既ニ安定ヲ見テ居ル、或ル意味ニ於テ養蠶家ノ受取ル繭ノ代金ト繭ヲ加工スル製絲家ノ懷口具合トハ連絡ガ絶タレテ居ル、隨テ農林省ガ必ズシモ製絲工業ヲ指導育成サレナクテモ、是ガ爲メ養蠶業者ニ不安ヲ與ヘル虞レハナクナツタ、ニモ拘ラズ依然トシテ今日マデ農林省ガ製絲工場ニ對スル監督及ビ指導ノ衝ニ當ツテ居ラレル、ソレヲ私ハ必ズシモ惡イト言フノデアリマセスガ、其ノ結果トシテ纖維局ノ方デハ一番重要ナ

ル生絲纖維ニ付テノ關心ガ薄クナツテ居ル、其ノ實際問題トシテ現ハレテ居ル所ヲ見マスト、例ヘバ絹ヲ混織スル場合ニ綿布羊毛ノ機業家トノ連絡ガ非常ニ惡イト云フ事實ハ爭ハレナイ、此ノ點ハ兩局長ヲ前ニシテ意見ヲ求メテモ急ニ御決定ニナルコトハ出來マスマイガ、今後は等ノ問題ハ農林省ト商工省トノ間ニ於テ十分御協議ノ上日本ノ纖維工業ノ前途ノ爲ニ合理的ナ組織ヲオ立テニナツテハドウカ、斯様ニ私ハ考ヘルノデアリマス、強ヒテ御答辯ヲ求メヨウト云フ趣旨デハアリマセスガ、何等カ其ノ點ニ付テ御意見ガアレバ承ツテ置キタイト思ヒマス

○梶原政府委員 御説ノヤウニ從來蠶絲行政ト云フモノハ養蠶カラ輸出マデ一貫シテ農林省ノ方デ擔當シテ參ツタ譯デアリマス、最近ニナリマシテ貿易部門ガ商工省ノ方ニ移リマシタコトハ御承知ノ通りデアリマス、從來ハ主トシテ海外ニ於キマスル消費、ソレガ必然的ニ養蠶及ビ繭ヲ作ルコト自體ニ不可分ノ關係ガアツタト思フノデアリマス、隨ヒマシテ養蠶ト製絲ト云フモノヲ一貫シテ指導シテ參ルコトガ極メテ必要デアリ、又ソレニ依ツテ相當ノ效果ヲ擧ゲテ來タト思フノデアリマス、將來モ此ノ關係ハ養蠶及ビ製絲ヲ一貫スルコトガ好マシイコトト考ヘルノデアリマス、唯現在ノ如キ纖維事情ニナツテ參リマス、國內ニ於キマスル各種ノ資源ノ狀況カラ見マシテ從來ト變ツタ觀點デ考ヘル必要ガ多ク生ジテ來ルト思フノデアリマス、隨ヒマシテ農林商工兩當局ノ間ニ於キマシテハ其ノ行政ノ運用ノ上ニ、又工業者トノ關係ノ上ニ於キマシテモ一段ト連絡ヲ緊密ニ致シマシテ、一體

トシテ動イテ參ルト云フ風ニ進ミタイト考ヘテ居ル譯デゴザイマス

○荻田委員 只今ノ御答辯ハ不幸ニシテ十分承服シ兼ねルノデアリマス、纖維局ト蠶絲局ノ連絡等ニ付テモ豫テヨリ十分ノ連絡ヲ維持シテ行クト繰返シテ聲明セラレタノデアリマスケレドモ、最近ニ石黑サング纖維局長ニナツテ暫ク其地位ニ居ラレタト思フト直グニ貿易局ノ方ヘ送ラレタ、斯様ナコトガ頻々ト起ツテ居ルノデアリマシテ、此ノ點ハ單ナル口約束バカリデナク、今後實際ニ着々實行ノ出來ルヤウニ精々御努力ヲ願ヒマス

次ニ小サナ問題ヲ一二御尋ネ致シマシマス、生絲ノ切符制度ノ問題デアリマス、生絲原料ヲ機屋ニ渡ス時ニ切符ガ要ルト云フ制度デ今日マデ來タノデアリマス、成程資材ノ不足ノ場合ニ切符制度ヲ實施スルコトハ意義ノアルコトデアリマス、併シ今日ノ如ク國內需要ノ生絲ガ潤澤ニナツテ居ル時ニ、切符制度ヲ實施スル必要アリヤ否ヤハ相當問題ダト思フノデス、無論切符制度ヲ用ヒテ何等ノ害ガナイト云フコトナラバ殘シテ置クコトモ結構デアリマセウガ、切符制度ノ爲ニ國內需要ヲ抑壓スル結果ニナルコトハ疑ヒノナイコトト考ヘマス、現ニ生絲ノ供給ガ極メテ潤澤デアル際、切符制度ヲ維持スルコトガ適當ナリヤ否ヤハ一應政府當局ニ於テ御考ヘニナツテ然ルベキ問題ダト思ヒマス

〔委員長退席、森(幸)委員長代理着席〕

其ノ點ヲドウ云フ風ニ御考ヘデアリマスカ
○梶原政府委員 御説ノヤウニ生絲ノ切符制ガ出來マシタノハ當時ノ事情カラ致シマシテ輸出ノ確保、國內ノ思惑ノ消費ヲ抑制スルト云フヤウナ色々趣旨ガアツタト思

ヒマス、現在ノ事情ト切符制度ヲ實行致シマシタ當時ノ事情トハ多分ニ事情ガ變ツテ參ツテ居ルコトハ御説ノ通りト存ジマス、隨ヒマシテ生絲自體ノ狀況カラ考ヘマスレバ、或ハ切符制度ノ必要モナイカト考ヘラレルノデアリマスガ、一面ニ於キマシテ生絲以外ノ各種ノ纖維ノ供給ハ極メテ逼迫致シテ居リマス、ソレ等ニ對シマシテハソレゾレ切符制度其ノ他ニ依ツテ配給ノ規正ヲ致シ、生絲ト其ノ他ノ纖維ト併セテ之ヲ使ツテ參ルト云フモノモ少クナイノデアリマス、ソレ等カラ致シマスト他ノ方面ハ非常ナル規正ヲ受ケル、勿論ソレハ數量ノ不足ガ一ツノ理由デハアリマスケレドモ、ソレゾレノ消費部門ニ於テ出來ル限り適正ニ分配シテ參リマス上カラ申シマス、現在ニ於テ生絲ガ相當潤澤デハアリマスルケレドモ、全體ヲ見合ツテ行キマス上ニ於テ、ヤハリ何等カノ統制ガ必要ノヤウニ考ヘラレルノデアリマス、尙ホ先程モ一寸御話ガアリマシタヤウニ之ヲ原料トシテ或ル織物ヲ造ツテ行ク上ニ於テ、指定生産ト申シマスカ、強制的ニ生産ヲ行ハシメルト云フ風ナ事柄モ、相當考究致シテ行ク必要ガ考ヘラレマス現在ニ於キマシテ、現時ヤツテ居リマス配給ノ統制ヲ止シマスコトニ付テハ、尙ホ考究ヲ要スル點ガアルヤウニ存ズラ見マシテ、統制ノ方法等ニ付キマシテハ、色々檢討致ス必要ノ餘地モ存スルノデアリマス、今回蠶絲全體ニ互リマシテ、基本的ナ統制製絲ガ出來ルノデアリマスカラ、ソレ等ト關聯致シマシテ、現在行ツテ居リマス生絲ノ切符制度等ニ付キマシテモ、十分一ツ檢討致シタイ、斯様ニ考ヘテ

居ル次第アリマス

○**芦田委員** 生絲ノ切符制度ハ昨今謂ハバ盲腸ノ如キ存在ニナツテ居ルノデアリマシテ、本來ノ意義ヲ失ツテ制度デアリマスカラ、此ノ際適當ニ御考慮ヲ煩ハシタイト思ヒマス

次ニ短纖維ノ問題ヲ一點御伺ヒ致シマスガ、或ハ私ノ缺席中ニ小山委員カラ御尋ネガアツタカモ知レマセヌ、若シ重複シテ居リマシタラ、私ハ質問ヲ止メテ宜シイノデス、問題ハ羊毛ノ代用ニ關シテ使フコトヲ獎勵スルノハ、纖維不足ノ今日デアリマスカラ、至極結構ナコトデ私モ大賛成デアリマス、此ノ場合ニ關シ「プール」ニ依ツテ配給スルト云フコトニナリマス、結局羊毛ノ代用ニ短纖維ヲ使フ爲ニ、一方長纖維ヲ使フモノガソレダケ差額ヲ負擔シナケレバナラスコトニナル、羊毛代用品トスルガ爲ニ生絲ノ負擔ガ重クナルノデアリマシテ、益、國內ノ絲ノ需要ガ阻碍サレル結果トナルノデアリマスカラ、羊毛代用ニ使フ蘭ハ、紡績業者ノ負擔ニ於テ獎勵スルコトガ、理窟上當然ノコトト思ハレマス、其ノ點ハドウ云フ風ニ御考ヘニナリマス

○**吉田政府委員** 御説御尤モデアリマス、先程小山委員モ御話ニナリマシタヤウニ、會社トシテハ短纖維ノ方ヘ向ケル蘭ニ付テハ、幾ラカ損ヲ覺悟シテ、他ノ方ノ用途ニ向ケル生絲ヲ幾ラカ有利ニシテ、サウシテ「バランス」ヲ取ラセヨウト云フコトヲ、此ノ間カラ申シタノデアリマスガ、サウ云フコトハ今今芦田サンノ仰シヤツタ通りナ弊害ガアルノデハナイカ、短纖維ハ短纖維デ經濟ノ取レルヤウナ價格構成ヲ、速カニ考ヘテ行クベキデアル、斯ウ云フ御意見ノヤウデ

アリマシテ、無論私トシマシテモ、根本的ニ御同意申上ゲテ居リマシタノデアリマス、全ク其ノ通りデアリマシテ、蘭カラ「トップ」ヲ作ツテ羊毛ノ代用のナモノヲ作りマス間ノ工程ニ於テ、「コスト」ヲ上ゲルト云フヤウナコトニ努力致シマシテ、出來ルダケ會社ノ方デ、養蠶家カラ取りマシタ蘭値其ノ儘

デ、處分ノ出來ルヤウナ程度マデ進メタイト、斯様ナ考ヘヲ以テ申上ゲタノデアリマス、唯ソコデ此ノ羊毛代用ヲ「スフ」ニ混織スルト云フ用途ハ、非常ニ大衆ト申シマスカ、サウ云フ方面ノ用途アル、ソレカラ先程サウ云フコトヲ申シテ、小山サンカラ一寸御叱リヲ受ケタヤウナ形ニナツタノデスガ、生絲ノ同ジ蘭ノ中デモ、生絲ニ造ツテ織物ノ方面ニ使フ人達ハ、少シ購買力ノアル方面ニ行ツタラドウカ、羊毛代用ニシテ「スフ」ニ混ゼテ、産業服トカ中學ノ學生服ト云フヤウナ最モ大衆向ナ方面ヘ、多ク羊毛ノ代用ノ方ガ使ハレルヤウニ想像サレル點カラ考ヘマシテ、會社トシテハ一方デ多少儲ケテ、サウシテコツチノ方ヲ安クスル、斯ウ云フ考ヘ方ハ必ズシモサウ惡イコトデモナイノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルコトヲ一寸申シタノデアリマスガ、併シ根本的ニハサウ云フコトハ、一方ノ消費者ヲ犧牲ニシテ、一方ノ消費者ニ有利ニスルト云フヤウナ形ニナリマシテ、不合理ナヤウニモ考ヘラレマス、斯ウ云フ不合理ハ成ベクナイヤウニ、今後ハ努力シタイト思フノデアリマスガ、必ズシモ贅澤ト言フノデハアリマセヌケレドモ、縮緬トカオ召トカ云フモノニ限ツテ、ソレヲ買フ範圍ノ人ハドチラカト申シマス、購買力ノアル方面デ、サウ云フ用途ニ多ク使

用サレル方面デハ多少儲ケテ、非常ニ大衆向キノ用途ノ方面デハ、會社トシテモ犧牲ヲ拂フト云フ、斯ウ云フモノノ按配ノ付ケ方ハ、サウ理窟ノナイコトデモナイデハナイカ、斯様ナ氣持モ致シテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ置イタノデアリマス

○**芦田委員** 只今ノ御回答ニハ充分満足ハ致シマセヌガ、要スルニ問題ハ程ノ好イ所デ、調子ヲ取ツテ載クト云フコトデアリマス、餘リ國內ニ多クノ不滿ヲ與ヘナイ程度デ、手際良ク措置サレルコトヲ希望致シマス、最後ニ現在買上ゲテ居ラレル生絲ハ、今日マデノ所大體十一万俵程度ト伺ツテ居リマスガ、是カラ三月、四月、五月ノ三箇月間ハ一層買上ノ申込荷ガ、増加ノ傾向ニアルモノト豫想セラレマス、斯様ニ多量ノ絲ガ滯貨トシテ殘ルコトハ、生絲ノ市價ヲ壓迫スル、ソレガ國內需要ノ絲ノ絲價ヲ、壓迫スルト云フ程度ナラバ我慢モ出來マスガ、延イテ輸出生絲ノ値段ヲ抑ヘル結果ニナルト、外貨獲得ノ精神ニモ副ハスコトニナルノデアリマス、此ノ買上ゲ生絲ノ處分ニ付テ、的確ナ御見込ヲ聞クコトハ、恐ラク困難デアリマセウ、絲價ノ崩落ガ困ルカラ買ツテ居ルト云フ過程ニアルノカトモ思ヒマスガ、併シ何カ的確ナ處分案デモアリニナルカドウカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○**吉田政府委員** 現在買ツテ居リマス生絲ハ、困ルカラ買ツテ居ルト云フ意味ヨリモ、〔森(幸)委員長代理退席、高橋委員長着席〕實行致シマス上ト申シマスガ、此ノ制度ガ出來ナクテモ現在ノ絲價安定ノ制度ニ於テモ制高制低ノ制度モアリマス、先程モ御話ガアリマシタガ、一昨年値ガ上ツテ來マシ

テ制高値ヲ抑ヘル爲ニ政府ハ手持ノ絲ヲ賣出シマシタ、當時四万俵持ツテ居リマシタガ、之ヲ賣出シマシタ一時ハ成程利目ガアリマシタケレドモ、燒石ニ水ノヤウナ形デ、四万俵程度ノモノハ忽チニシテ賣盡サレマシテ、遂ニ賣ルモノガナクナツテシマツタ、第二段ニ相場ガ上ツテ來タ際ニ賣浴セテ値ヲ抑ヘルト云フ手段ヲ持ナイ状態ニナツタ爲ニ、昨年ノ暮カラエラク値ガ上リ出シタト云フコトヲ先程申シタノデアリマス、今後ハ斯様ナコトノ絶對ニアリ得ナイヤウニ、餘リ上ゲテ宜クナイ程度マデ値ガ參リマシタ際ニ十分ニ此ノ制高ノ目的ヲ達シ得ルヤウニ相當數量ノ絲ヲ政府デ——マア一種ノ犧牲ニナル譯デハアリマスケレドモ、ソレヲ覺悟致シテ買ツテ置クトガ宜イ、斯様ナ考ヘ方デ今買ツテ居ル譯デアリマス、無論ソレモ無暗ニ大キナモノヲ持つト云フコトモ如何ナモノカト思ヒマスガ、サウ云フ意味デ買ツテ居ルノデアリマス、無論幾分ハ斯ウ云フ意味ノ絲價維持ノ爲ニ已ムヲ得ナイカラ買ツテ置クト云フ點モナキニシモアラズデアリマスガ、サウ云フ趣旨デ制高値——高値ヲ抑ヘルニ必要ナル絲ノ數量ヲ政府ガ保持スル目的デ買ツテ居ルノデアリマス、今後其ノ處分計畫ト云フモノハ別段ナイノデアリマシテ、結局高値ニナツタヲ抑ヘル、斯ウ云フ威力ヲ發揮スル目的デ相當數量ヲ獲得スル、斯ウ云フ意味デアリマス、但シ場合ニ依リマシテハ、非常ニ需要ガ多クナツテ、會社ノ手持絲デハ需要ニ應ジ切れナイト云フヤウナ状態ガアリマシタ際ニハ尙ホ此ノ會社ヲ通ジマシテ供給ヲ或ル程度増シテ行ク、ソレハ蠶絲委員會ノ議ヲ經テ、ソコデ宜シイト決定ニナツタ數

量及び方法ニ依リマシテ會社ヲ通ジテ需要ノ方ニ大イニ流ス場合モアルノデアリマスケレドモ、計畫的ニ今手持ノ絲ヲ何年計畫デ處分スルト云フヤウナ案ヲ立テ居ル譯デハナイノデアリマス

○**芦田委員** 私ノ質問ハ是デ終ツタノデアリマスガ、最後ニ一言ダケ附加ヘテ希望ヲ申上ゲテ置キマス、愈、此ノ法律ガ實施サレテ統制ガ廣ク行ハレル場合ニ、私共ノ心配スル點ハ二ツアリマス、其ノ一點ハ此ノ委員會ニ於テ既ニ同僚諸君ヨリ御話ガアリ、先程ハ小山委員カラモ希望ノ陳述ガアリマシタヤウニ統制ヲ圓滑ニ運用スル爲ニハ統制會社ノ人事ガ大切デアル、ソレニハ業者ニ安心ヲ與ヘルダケノ人間ヲ擱マヘルコトガ必要デアリマス、此ノ點ニ於テ私モ小山君同様ノ希望ヲ熱烈ニ抱イテ居ルト云フコトダケヲ申添ヘテ置ケバ足ルノデアリマス、モウ一點ハ兎角統制ニ依ツテ製品ノ品質ガ低下スル、果物、魚ノ統制ニ依ツテモ經驗シタ通り、今日ノ統制ノ免レ難イ缺點ハ品質ノ低下ニアルノデアリマシテ、殊ニ生絲ノ如ク品質ノ改善向上ヲ圖ラナケレバナライ品物ニ付テハ、一層此ノ點ニ留意シナケレバナリマセヌ、政府ニ於テ是等ノ諸點ヲ十分慎重ニ考慮セラレルヤウ希望シテ私ノ質問ヲ終リマス

○**高橋委員長** 羽田君カラ參考資料ノ要求ガアリマス、此ノ場合御許シ致シマス——

羽田君

○**羽田委員** 新シク委員ニナリマシタ立場ニ於キマシテ一寸參考資料ヲ御願ヒシタイノデスガ、速記録ヲズット見ヨウト思ヒマスケレドモ、マダ一回二回マデシカ速記録ガナイ爲ニ、十分今マデノ委員會ノ模様ガ

分ラナイ爲ニ私ハ御願ヒマスルノデアリマス、ソレハ此ノ委員會デ過去數回ニ互リ十數氏カラ色々政府ニ御質問シタ重要ナル點ハ、結局第四條ノ但書ノ問題ダト思フノデアリマスガ、一體輸出生絲ヲ自由商品トシテ宜イカ、或ハ統制商品ニスベキカ此ノ點ニ付キマシテ今マデノ委員會ニ於ケル所ノ論點——利害得失兩方ヲ恐縮デスガ一ツ表ニシテ御出シヲ願ツテ私ノ判斷ノ資料ニシタイト思ヒマス、其ノ資料ハ恐縮デスガ明日マデニ、正確ニ公平ナモノデアツテ、比較シテ試験ノ答案ノヤウナ風ニシテ、吾々初メテノ者ノ判斷ノ資料ニナリマスヤウニ、一ツ御出シヲ願ヒタイト思ヒマス

○**高橋委員長** 尙ホ此ノ場合委員長カラ議長ニモ申シマスガ、政府當局カラモ議院當局ニ對シテ委員會ノ速記録ヲ早く印刷シテ配付サレルヤウニ努力スルコトヲ要請シテ戴キタイト思ヒマス、只今手許ニアリマスル當委員會ノ速記録ハ第一回ノ委員長理事ノ選舉ノ速記録トソレニ第二回目ノ速記録シカ手許ニハナイノデアリマス、ソレデ議事進行上非常ニ支障ヲ生ジマスカラ吳々モ政府當局ニ於テモ御迫リヲ願ツテ置キタイト思ヒマス、本日ハ此ノ程度デ止メマシテ、明日ハ午後一時ヨリ開會ヲ致シマス、ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス

午後四時二十分散會